

北名古屋市
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
在宅介護実態調査
地域包括ケア調査
結果報告書

令和5年3月
北名古屋市

目次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査概要	1
3. 報告書の見方	1
II 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果	2
1. あなた自身のことについて	2
2. あなたのご家族、生活状況について	5
3. からだを動かすことについて	8
4. 食べることについて	12
5. 毎日の生活について	16
6. 地域での活動について	25
7. たすけあいについて	28
8. 健康について	31
9. 認知症について	36
10. 介護について	38
III 生活機能評価項目別の分析結果	39
1. 要支援リスク判定	39
2. 老研式活動能力指標による評価	43
IV 在宅介護実態調査結果	45
1. あなた自身のことについて	45
2. 介護保険サービス等の利用について	49
3. 認知症について	55
4. 今後の希望について	57
5. 主な介護者について	58
V 地域包括ケア調査調査	66
1. 職種について	66
2. ケアマネジャー調査	68
3. 事業所調査	79
4. 地域包括ケアについて	85

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「第9期北名古屋市介護保険事業計画・高齢者福祉計画」の策定に向けて、高齢者の生活状況や健康状態、地域における活動の状況や事業所の人材確保状況、サービス提供における課題などを把握し、市の高齢者福祉施策の検討や、介護予防の充実に向けた基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査概要

区分	介護予防・日常生活圏域 ニーズ調査	在宅介護実態調査	地域包括ケア調査
調査対象者	一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者	在宅で要介護認定を受けている方(在宅要介護認定者)	ケアマネジャー・事業所の代表者・管理者、医療機関の方
調査票配布数	2,000 通	800 通	200 通
回収数	1,321 通(不在回答 16 通)	461 通(不在回答 88 通)	138 通
回答率	65.3%	57.6%	69.0%
調査期間	令和4年 11月16日～12月9日		
調査方法	郵送による配布・回収		

3. 報告書の見方

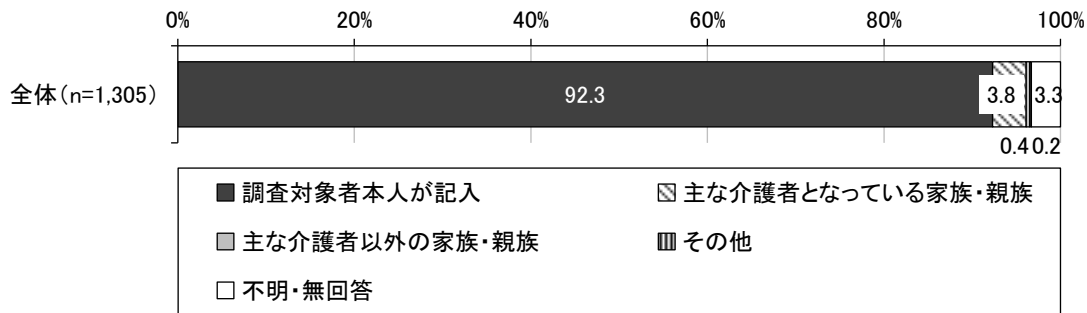
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N(number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

Ⅱ 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果

1. あなた自身のことについて

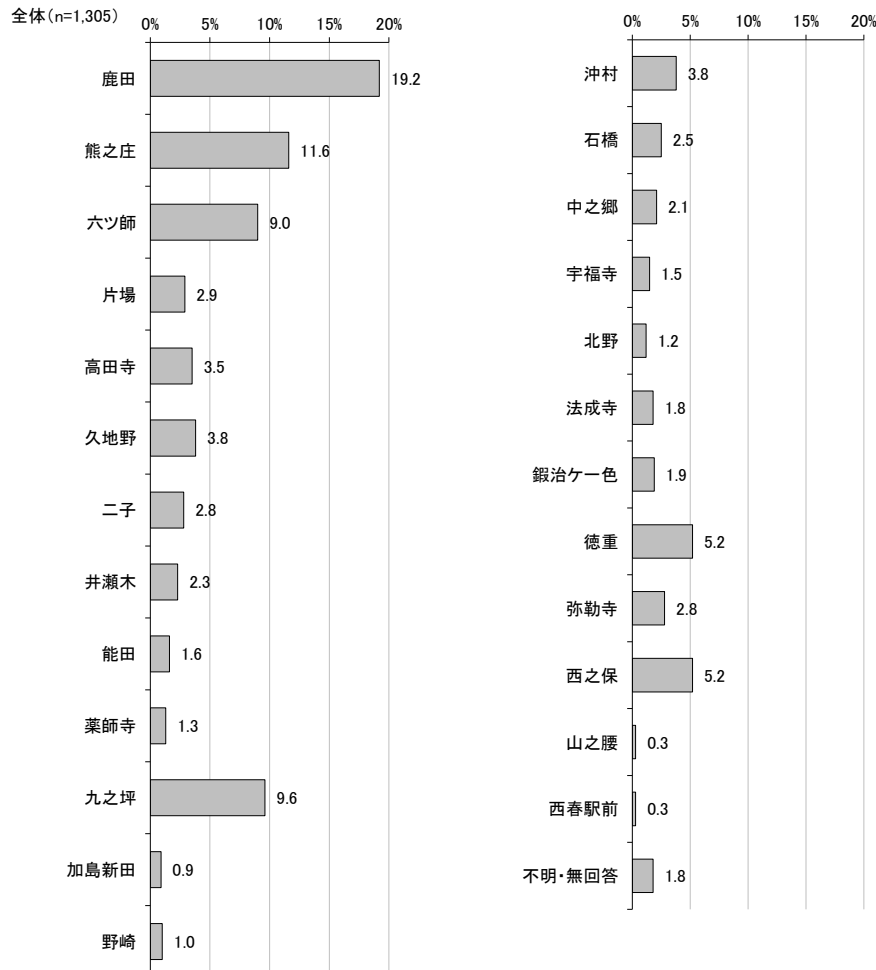
問1 アンケートをご記入いただくのはどなたですか。(〇は1つ)

記入者についてみると、「調査対象者本人が記入」が 92.3%で最も高く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」が 3.8%、「主な介護者以外の家族・親族」が 0.4%となっています。



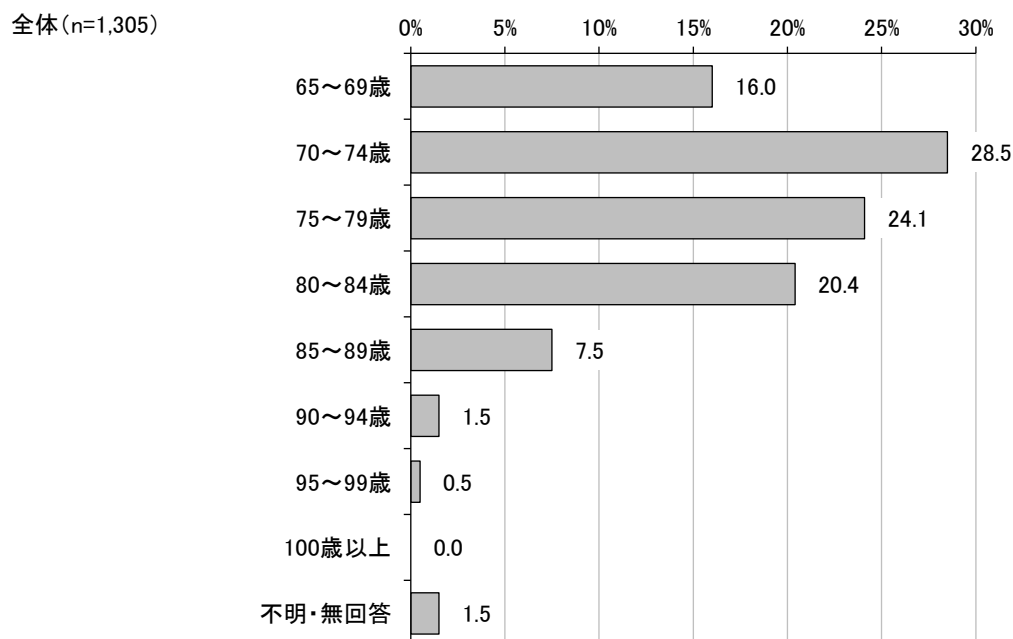
問3 お住まいの地域はどちらですか。(〇は1つ)

お住まいの地域についてみると、「鹿田」が19.2%で最も高く、次いで「熊之庄」が11.6%、「九之坪」が9.6%となっています。



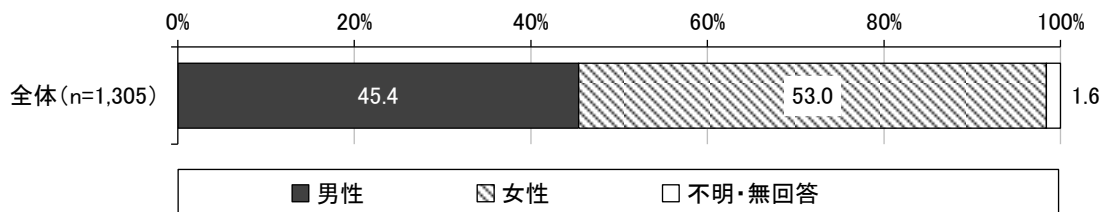
問4 ご本人の年齢は何歳ですか。(〇は1つ)

年齢についてみると、「70～74歳」が28.5%で最も高く、次いで「75～79歳」が24.1%、「80～84歳」が20.4%となっています。



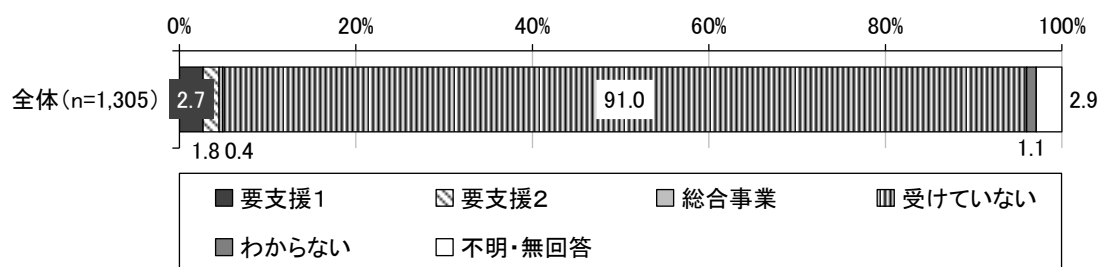
問5 ご本人の性別はどちらですか。(〇は1つ)

性別についてみると、「男性」が45.4%、「女性」が53.0%となっています。



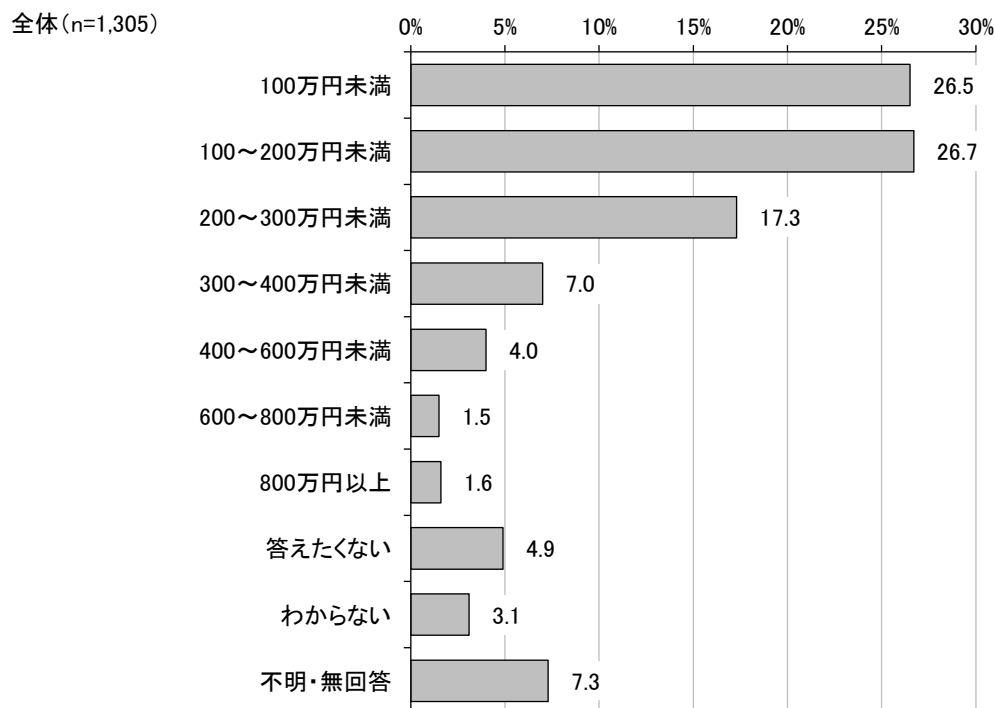
問 6 ご本人は要支援認定を受けていますか。(〇は1つ)

要支援の認定状況についてみると、「受けていない」が 91.0%で最も高く、次いで「要支援1」が 2.7%、「要支援2」が 1.8%となっています。



問 7 差し支えなければ、ご本人の年収(年金等も含む)をお教えてください。(〇は1つ)

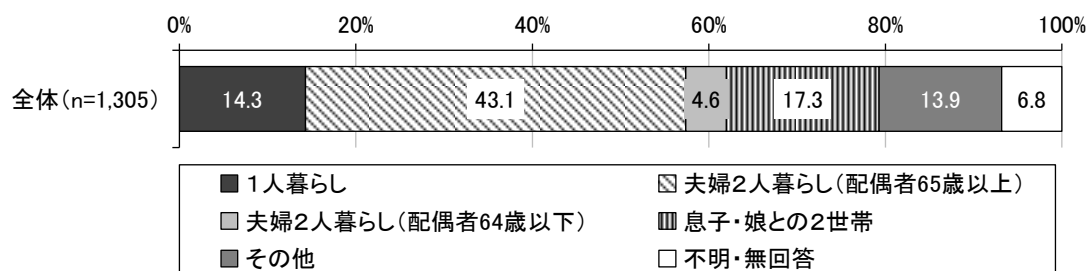
ご本人の年収についてみると、「100～200万円未満」が 26.7%で最も高く、次いで「100万円未満」が 26.5%、「200～300万円未満」が 17.3%となっています。



2. あなたのご家族、生活状況について

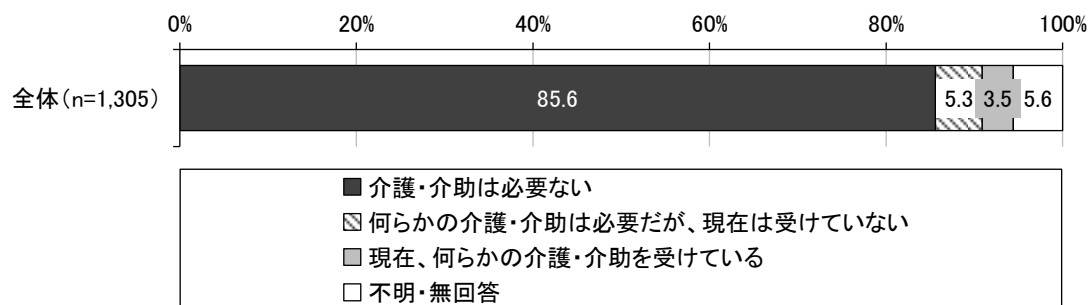
問 8 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

家族構成についてみると、「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 43.1%で最も高く、次いで「息子・娘との2世帯」が17.3%、「1人暮らし」が14.3%となっています。



問 9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

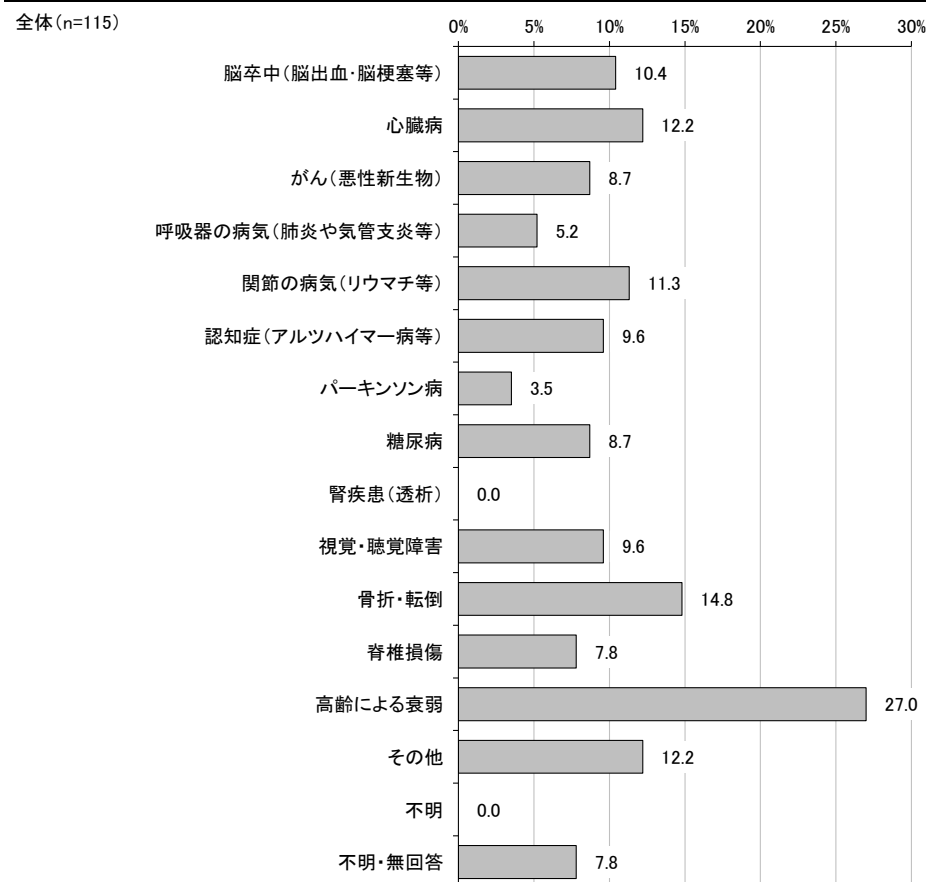
普段の生活における介護・介助の必要性についてみると、「介護・介助は必要ない」が 85.6%で最も高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.3%、「現在、何らかの介護・介助を受けている」が 3.5%となっています。



【問 10 は、問 9 で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護を受けている」を選択された方のみ】

問 10 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

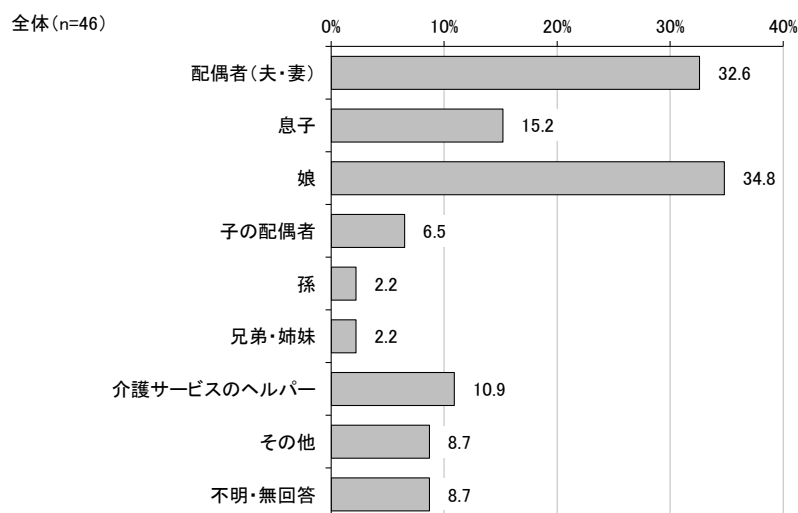
介護・介助が必要になった主な原因についてみると、「高齢による衰弱」が 27.0%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が 14.8%、「心臓病」が 12.2%となっています。



【問 11 は、問 9 で「現在、何らかの介護を受けている」を選択された方のみ】

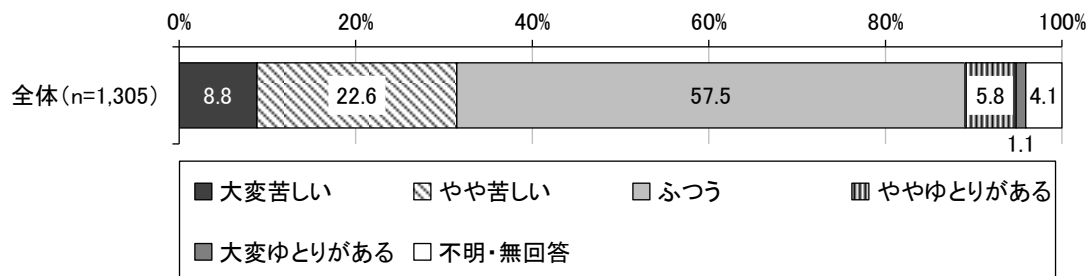
問 11 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

主にどなたの介護、介助を受けているかについてみると、「娘」が 34.8%で最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」が 32.6%、「息子」が 15.2%となっています。



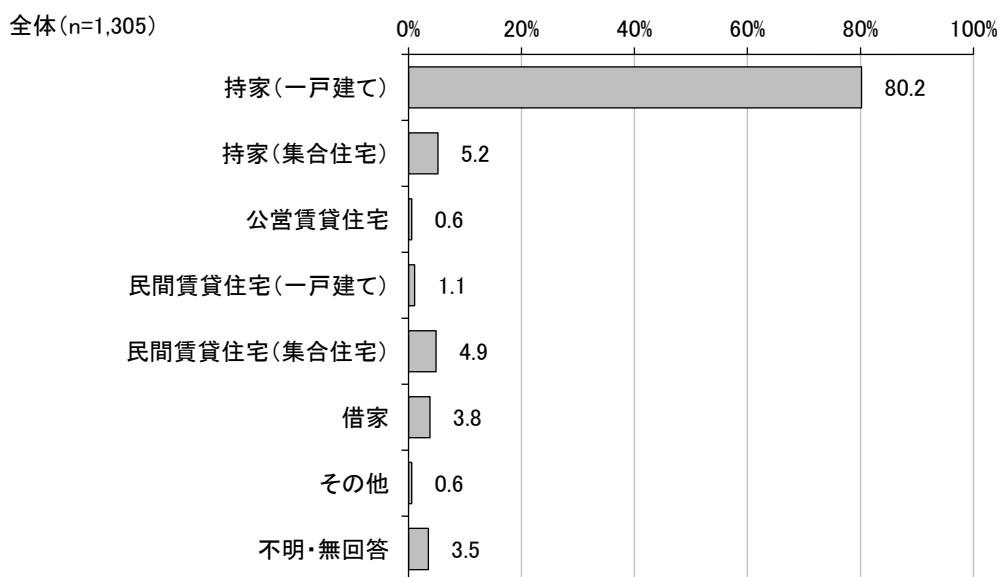
問 12 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

現在の暮らしの経済的状況についてみると、「ふつう」が 57.5%で最も高く、次いで「やや苦しい」が 22.6%、「大変苦しい」が 8.8%となっています。



問 13 お住まいは一人建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

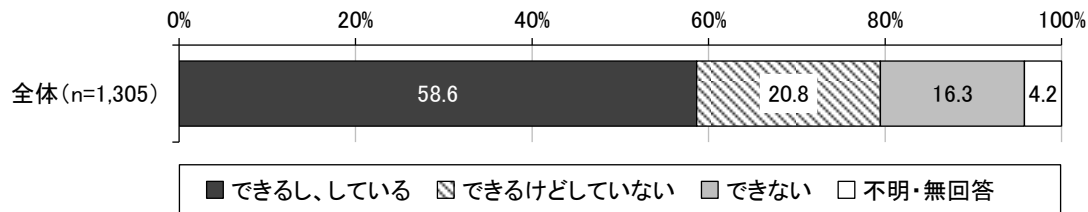
お住まいについてみると、「持家(一人建て)」が 80.2%で最も高く、次いで「持家(集合住宅)」が 5.2%、「民間賃貸住宅(集合住宅)」が 4.9%となっています。



3. からだを動かすことについて

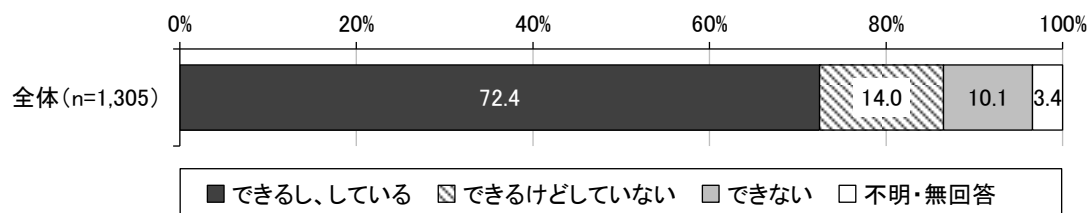
問 14 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについてみると、「できるし、している」が 58.6%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 20.8%、「できない」が 16.3%となっています。



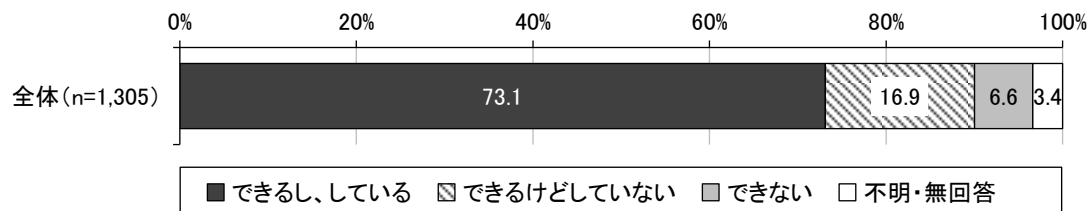
問 15 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについてみると、「できるし、している」が 72.4%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 14.0%、「できない」が 10.1%となっています。



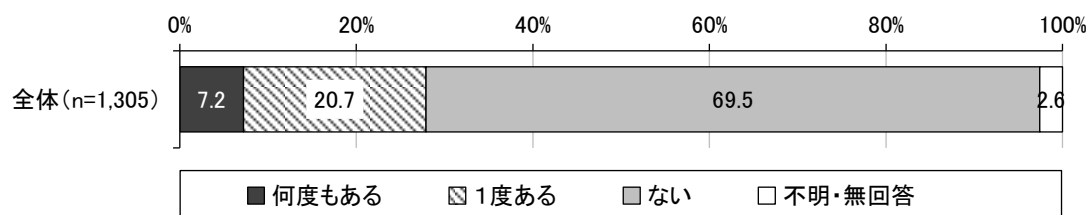
問 16 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

15分位続けて歩いているかについてみると、「できるし、している」が 73.1%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が 16.9%、「できない」が 6.6%となっています。



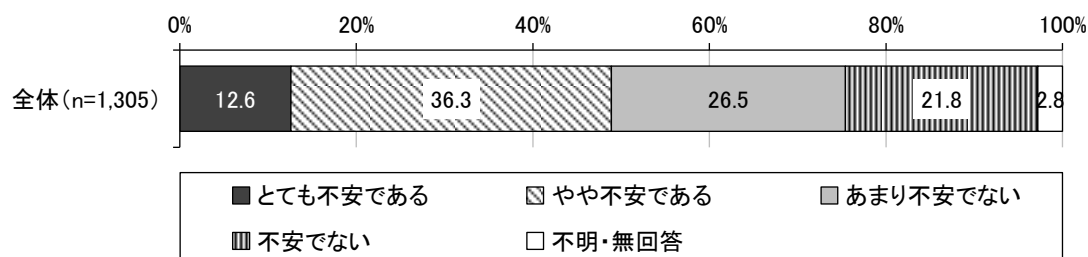
問 17 過去1年間に転んだ経験がありますか。(〇は1つ)

過去1年間に転んだ経験があるかについてみると、「ない」が 69.5%で最も高く、次いで「1度ある」が 20.7%、「何度もある」が 7.2%となっています。



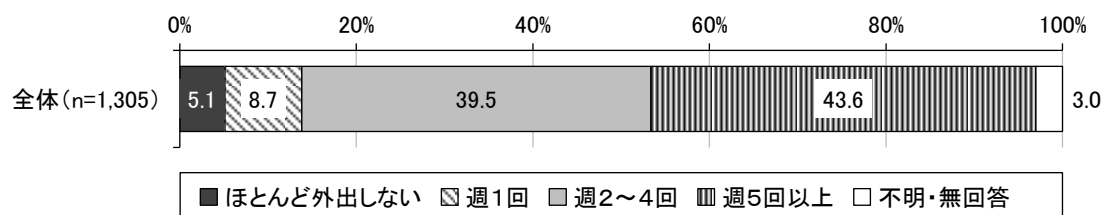
問 18 転倒に対する不安は大きいですか。(〇は1つ)

転倒に対する不安は大きいかについてみると、「やや不安である」が 36.3%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が 26.5%、「不安でない」が 21.8%となっています。



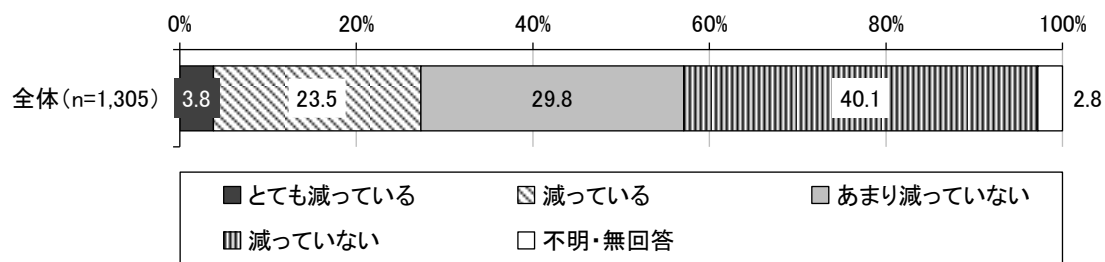
問 19 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

週に1回以上は外出しているかについてみると、「週5回以上」が 43.6%で最も高く、次いで「週2~4回」が 39.5%、「週1回」が 8.7%となっています。



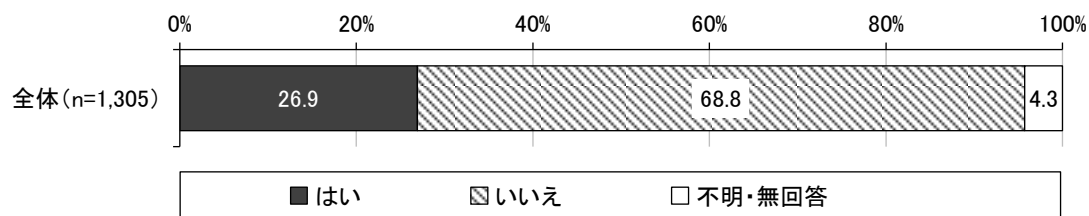
問 20 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

昨年と比べて外出の回数が減っているかについてみると、「減っていない」が 40.1%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が 29.8%、「減っている」が 23.5%となっています。



問 21 外出を控えていますか。(〇は1つ)

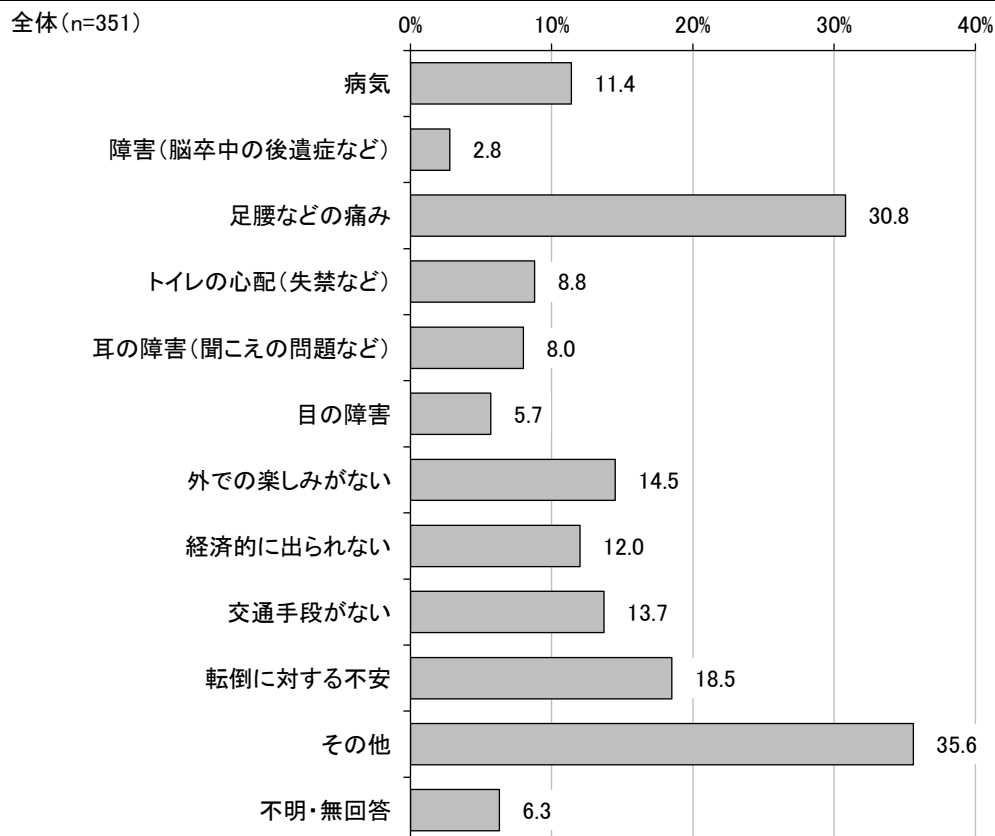
外出を控えているかについてみると、「いいえ」が 68.8%、「はい」が 26.9%となっています。



【問 22 は、問 21 で外出を控えているかについて「はい」を選択された方のみ】

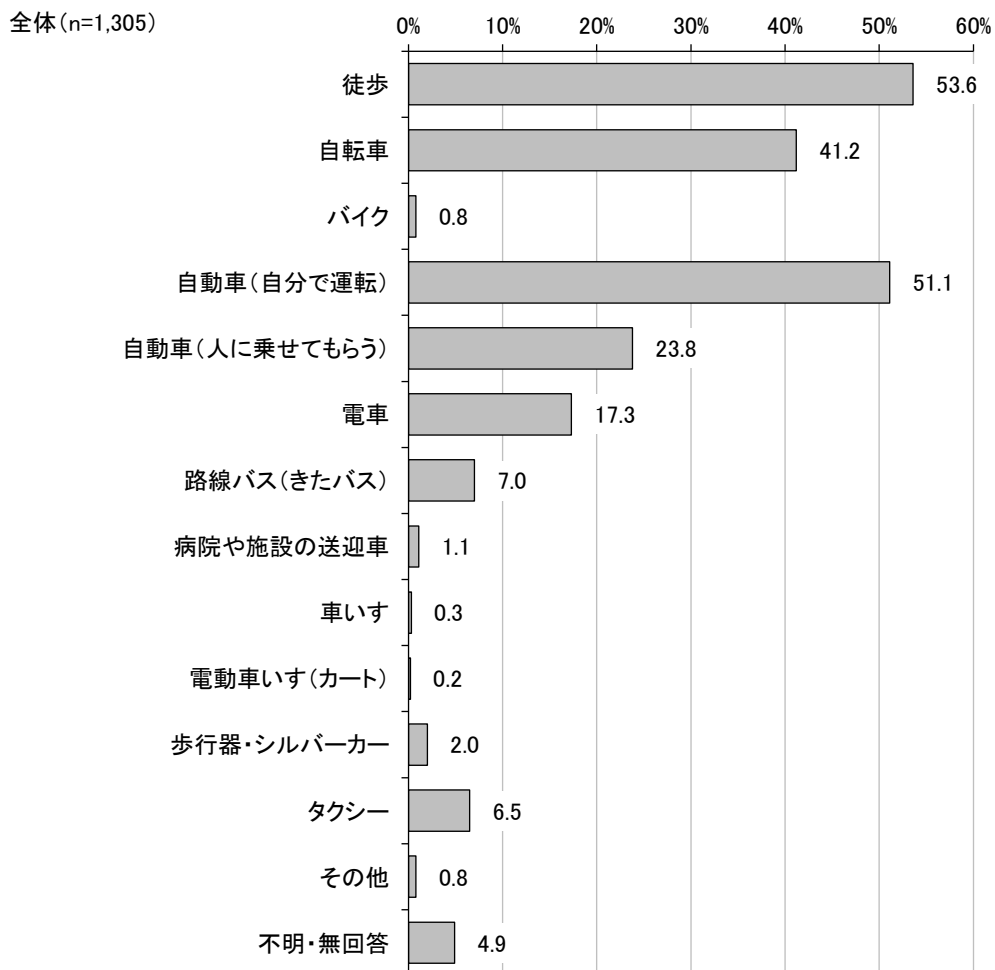
問 22 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

外出を控えている理由についてみると、「その他」を除いて、「足腰などの痛み」が 30.8%で最も高く、次いで「転倒に対する不安」が 18.5%、「外での楽しみがない」が 14.5%となっています。



問 23 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

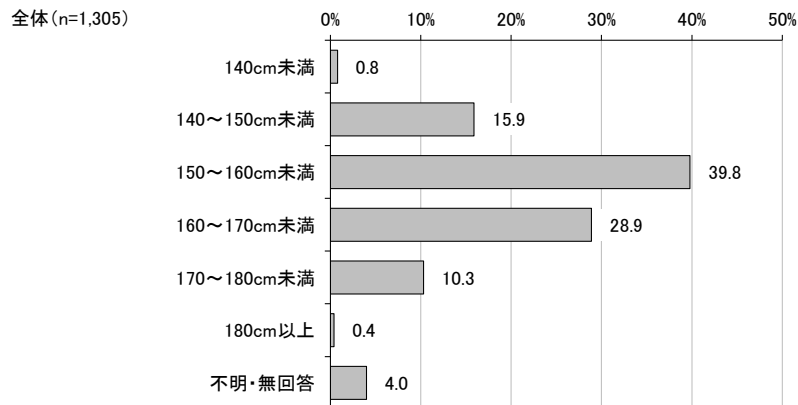
外出する際の移動手段についてみると、「徒歩」が 53.6%で最も高く、次いで「自動車(自分で運転)」が 51.1%、「自転車」が 41.2%となっています。



4. 食べることについて

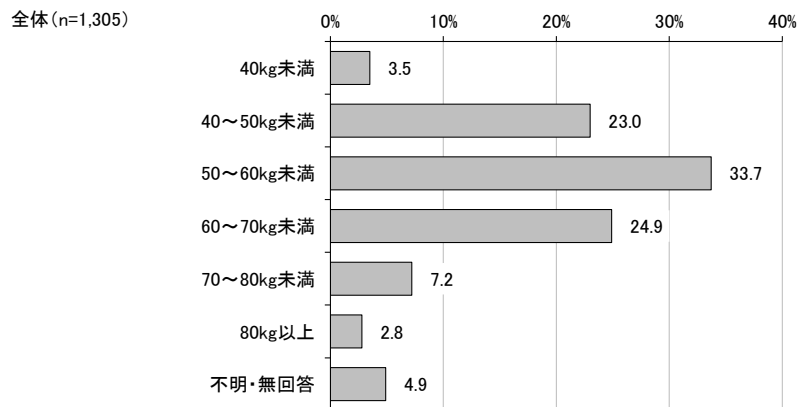
問 24-① 身長をお書きください。(それぞれ数字を記入)

身長についてみると、「150～160cm 未満」が 39.8%で最も高く、次いで「160～170cm 未満」が 28.9%、「140～150cm 未満」が 15.9%となっています。



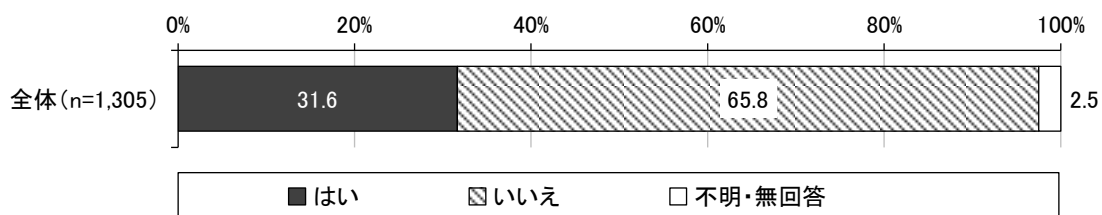
問 24-② 体重をお書きください。(それぞれ数字を記入)

体重についてみると、「50～60kg 未満」が 33.7%で最も高く、次いで「60～70kg 未満」が 24.9%、「40～50kg 未満」が 23.0%となっています。



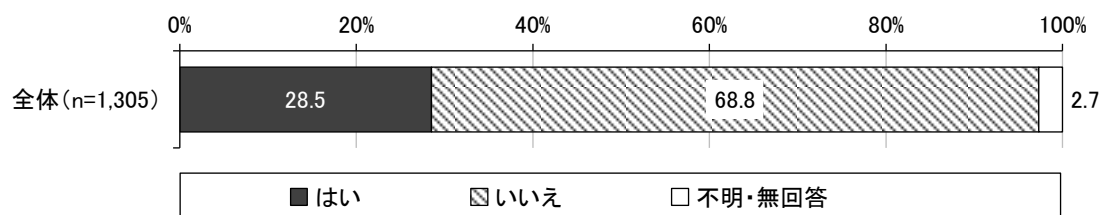
問 25 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについてみると、「いいえ」が 65.8%、「はい」が 31.6%となっています。



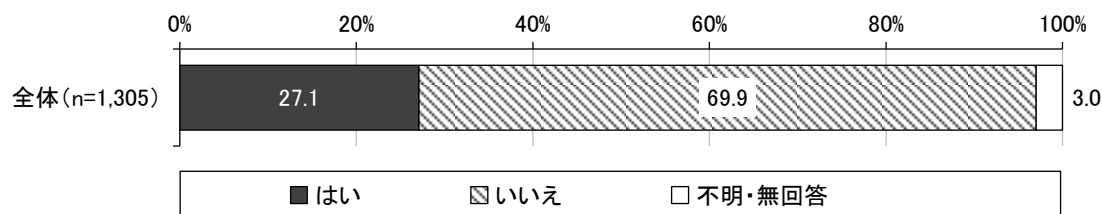
問 26 お茶や汁物等でむせることがありますか。(〇は1つ)

お茶や汁物等でむせることがあるかについてみると、「いいえ」が 68.8%、「はい」が 28.5%となっています。



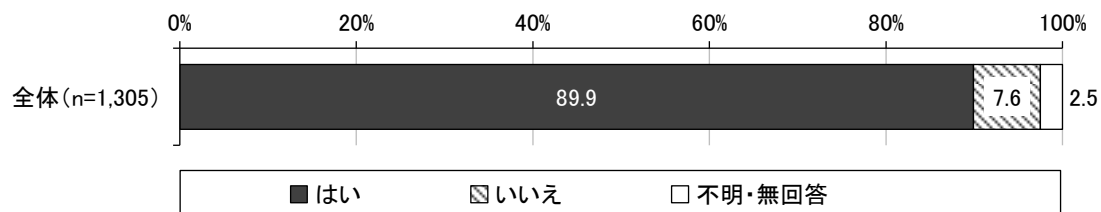
問 27 口の渇きが気になりますか。(〇は1つ)

口の渇きが気になるかについてみると、「いいえ」が 69.9%、「はい」が 27.1%となっています。



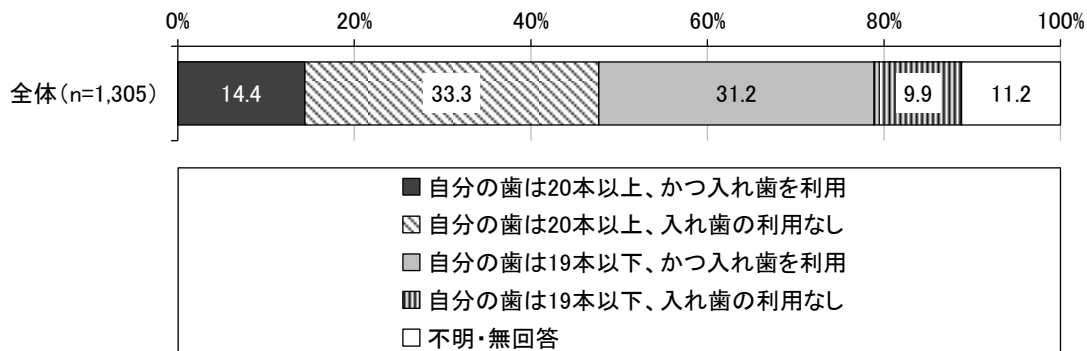
問 28 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか。(〇は1つ)

歯磨きを毎日しているかについてみると、「はい」が 89.9%、「いいえ」が 7.6%となっています。



問 29 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ)

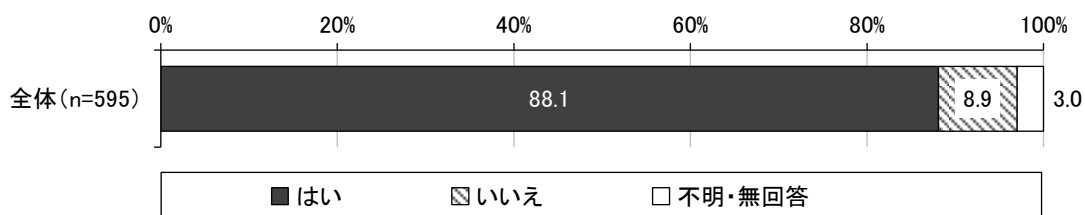
歯の数と入れ歯の利用状況についてみると、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が33.3%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が31.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.4%となっています。



【問 30 は、問 29 で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」または「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」を選択された方のみ】

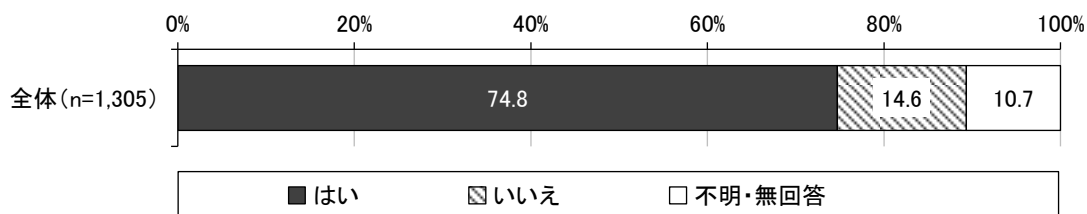
問 30 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

毎日入れ歯の手入れをしているかについてみると、「はい」が88.1%、「いいえ」が8.9%となっています。



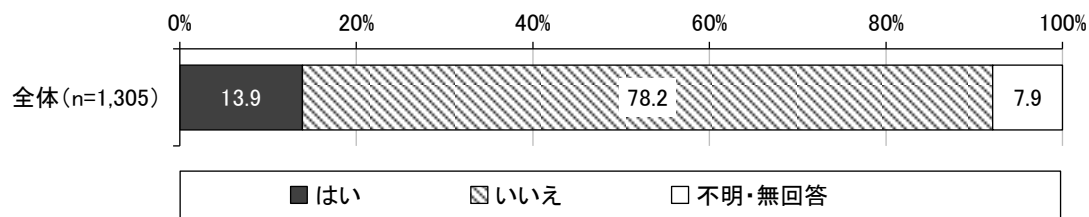
問 31 噛み合わせは良いですか。(○は1つ)

噛み合わせは良いかについてみると、「はい」が74.8%、「いいえ」が14.6%となっています。



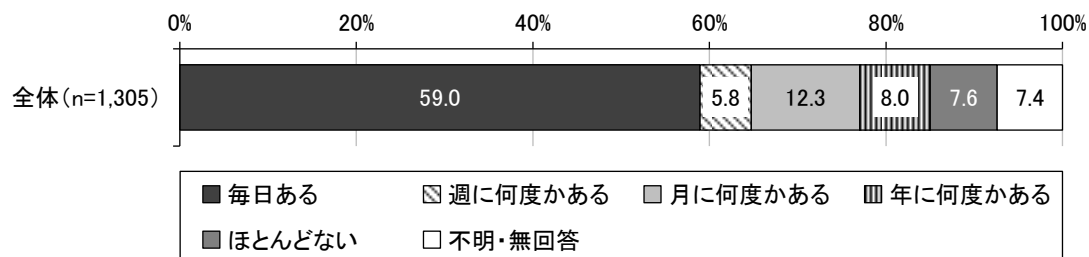
問 32 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(〇は1つ)

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかについてみると、「いいえ」が 78.2%、「はい」が 13.9%となっています。



問 33 どなたかと食事をとる機会がありますか。(〇は1つ)

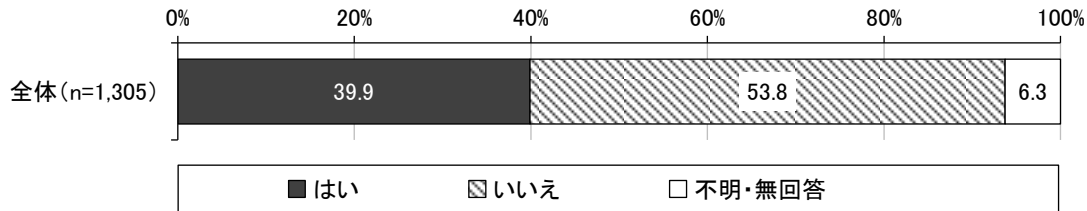
どなたかと食事をとる機会があったかについてみると、「毎日ある」が 59.0%で最も高く、次いで「月に何度かある」が 12.3%、「年に何度かある」が 8.0%となっています。



5. 毎日の生活について

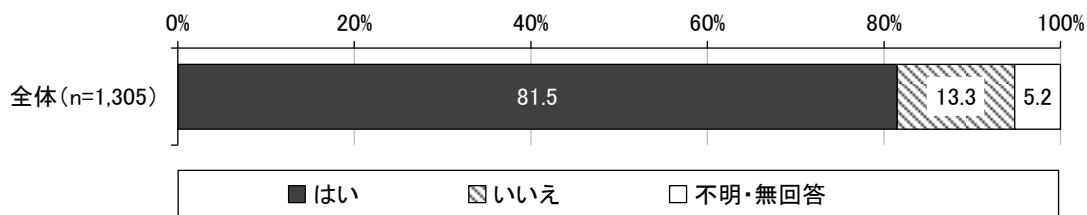
問 34 物忘れが多いと感じますか。(〇は1つ)

物忘れが多いと感じるかについてみると、「いいえ」が 53.8%、「はい」が 39.9%となっています。



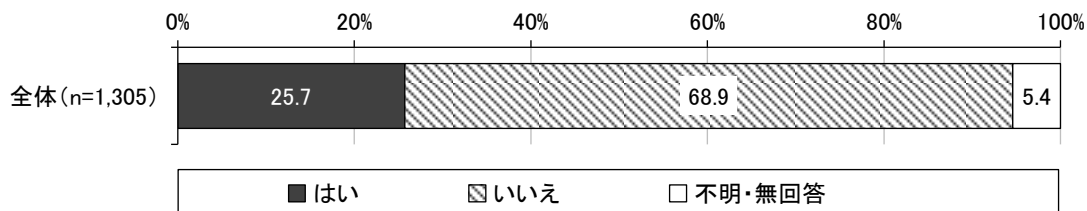
問 35 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(〇は1つ)

自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしているかについてみると、「はい」が 81.5%、「いいえ」が 13.3%となっています。



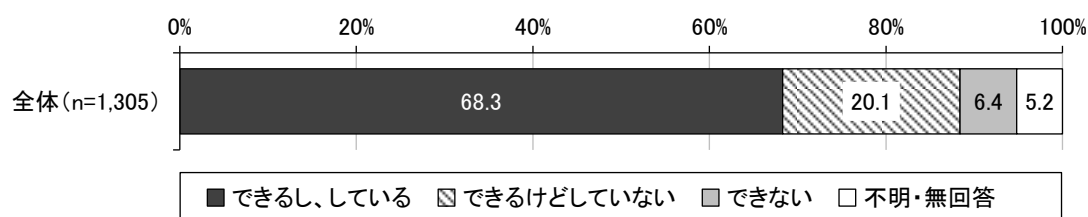
問 36 今日が何月何日かわからない時がありますか。(〇は1つ)

今日が何月何日かわからない時があるかについてみると、「いいえ」が 68.9%、「はい」が 25.7%となっています。



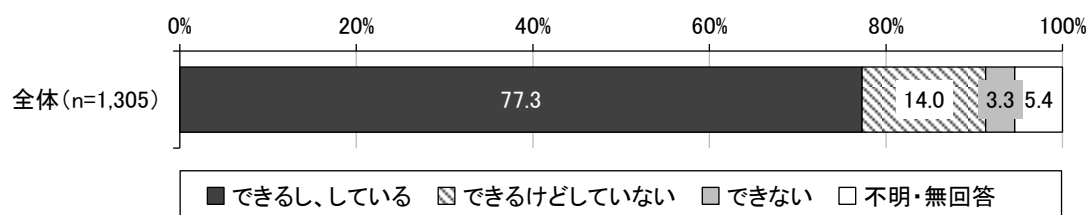
問 37 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)(○は1つ)

バスや電車を使って1人で外出しているかについてみると、「できるし、している」が 68.3%、「できるけどしていない」が 20.1%、「できない」が 6.4%となっています。



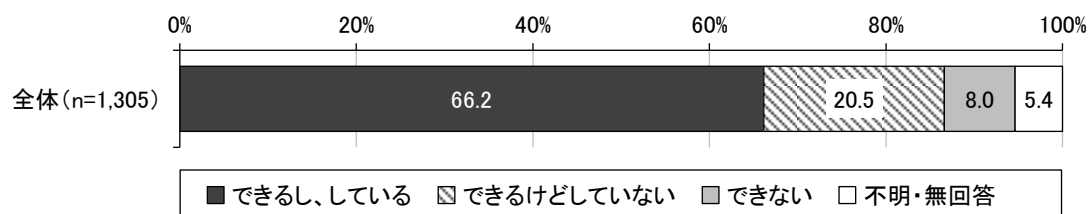
問 38 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

自分で食品・日用品の買物をしているかについてみると、「できるし、している」が 77.3%、「できるけどしていない」が 14.0%、「できない」が 3.3%となっています。



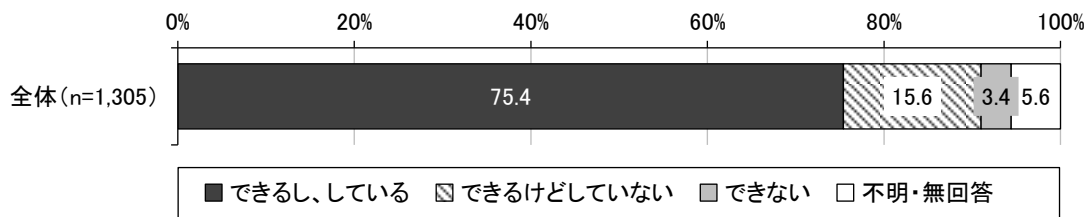
問 39 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

自分で食事の用意をしているかについてみると、「できるし、している」が 66.2%、「できるけどしていない」が 20.5%、「できない」が 8.0%となっています。



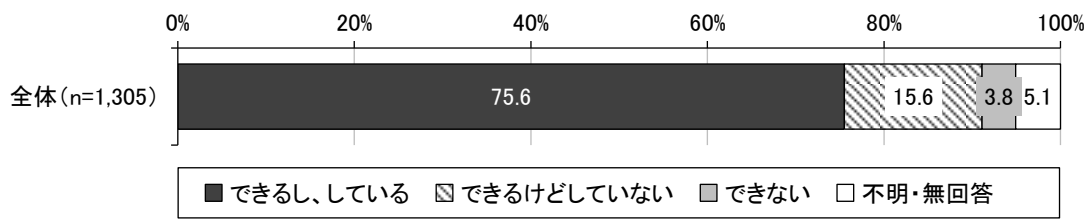
問 40 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

自分で請求書の支払いをしているかについてみると、「できるし、している」が 75.4%、「できるけどしていない」が 15.6%、「できない」が 3.4%となっています。



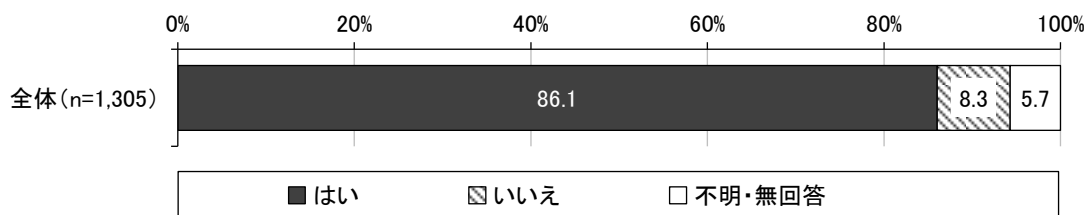
問 41 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

自分で預貯金の出し入れをしているかについてみると、「できるし、している」が 75.6%、「できるけどしていない」が 15.6%、「できない」が 3.8%となっています。



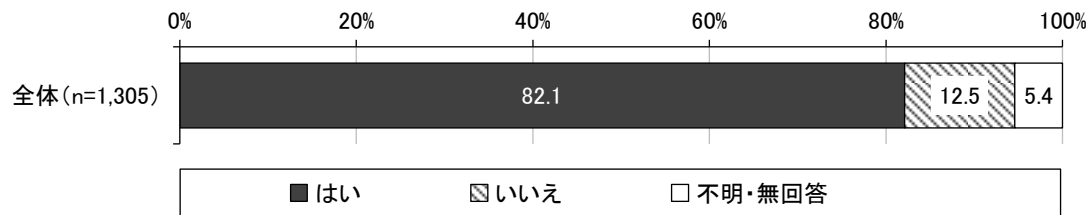
問 42 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか。(○は1つ)

年金などの書類が書けるかについてみると、「はい」が 86.1%、「いいえ」が 8.3%となっています。



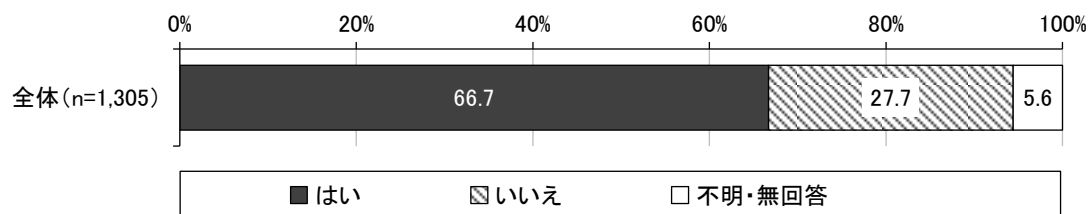
問 43 新聞を読んでいますか。(〇は1つ)

新聞を読んでいるかについてみると、「はい」が 82.1%、「いいえ」が 12.5%となっています。



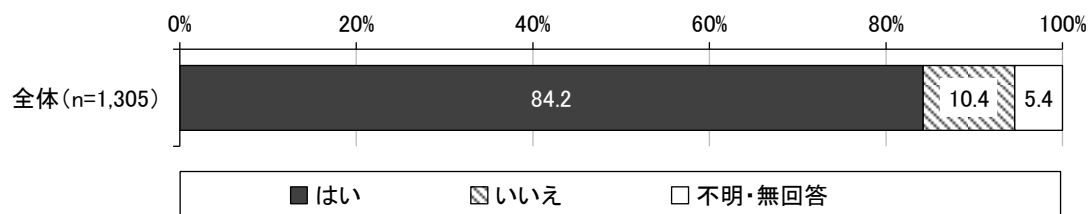
問 44 本や雑誌を読んでいますか。(〇は1つ)

本や雑誌を読んでいるかについてみると、「はい」が 66.7%、「いいえ」が 27.7%となっています。



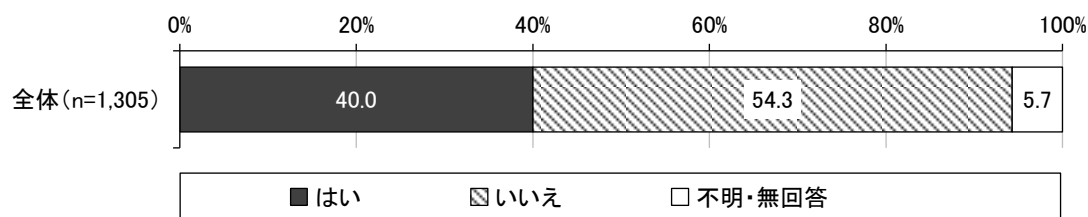
問 45 健康についての記事や番組に関心がありますか。(〇は1つ)

健康についての記事や番組に関心があるかについてみると、「はい」が 84.2%、「いいえ」が 10.4%となっています。



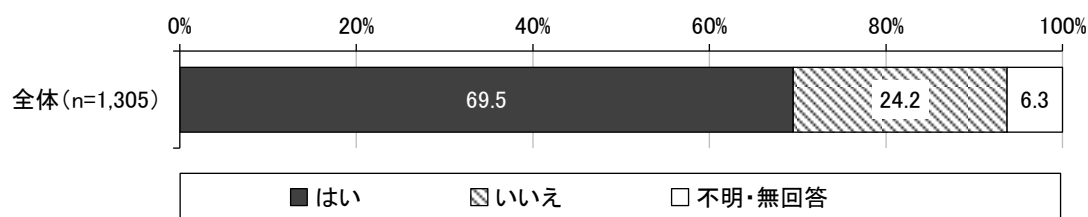
問 46 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

友人の家を訪ねているかについてみると、「いいえ」が 54.3%、「はい」が 40.0%となっています。



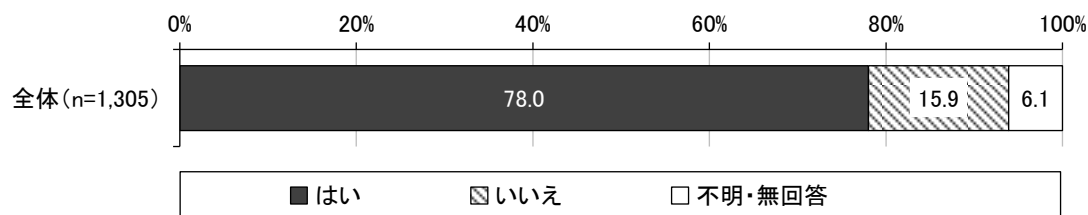
問 47 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

家族や友人の相談にのっているかについてみると、「はい」が 69.5%、「いいえ」が 24.2%となっています。



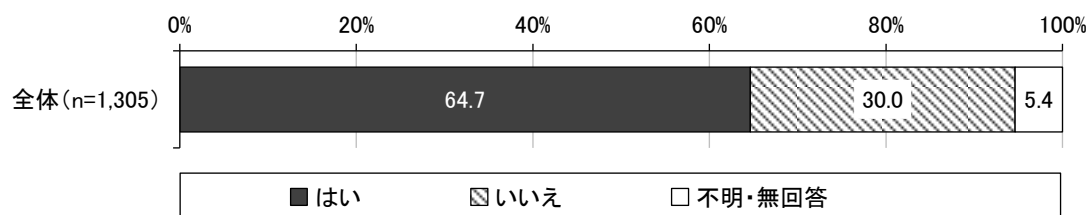
問 48 病人を見舞うことができますか。(○は1つ)

病人を見舞うことができるかについてみると、「はい」が 78.0%、「いいえ」が 15.9%となっています。



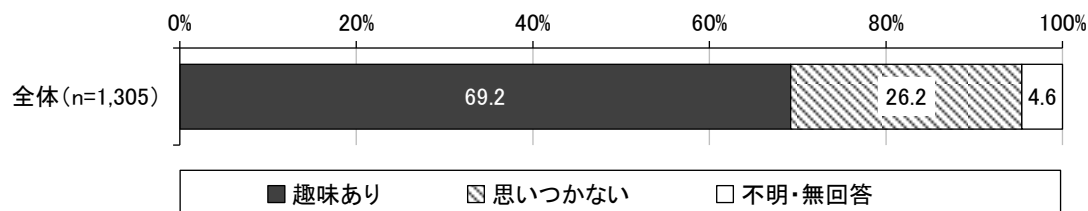
問 49 若い人に自分から話しかけることがありますか。(〇は1つ)

若い人に自分から話しかけることがあるかについてみると、「はい」が 64.7%、「いいえ」が 30.0%となっています。



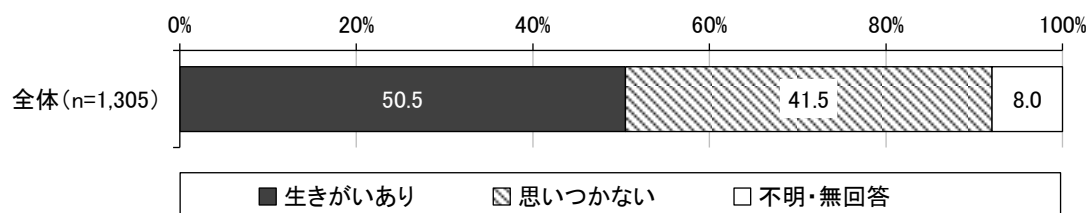
問 50 趣味はありますか。(〇は1つ)

趣味の有無についてみると、「趣味あり」が 69.2%、「思いつかない」が 26.2%となっています。



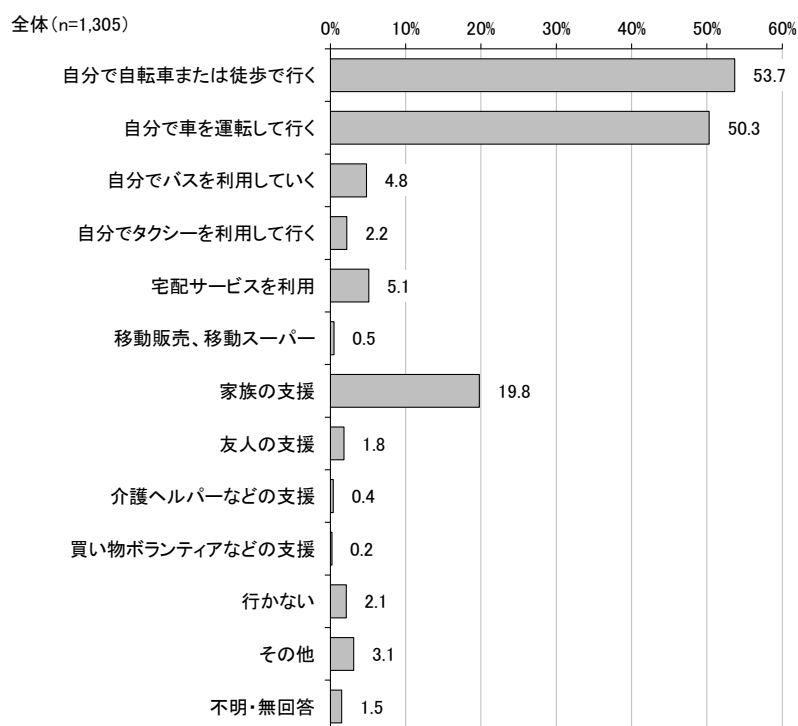
問 51 生きがいがありますか。(〇は1つ)

生きがいの有無についてみると、「生きがいあり」が 50.5%、「思いつかない」が 41.5%となっています。



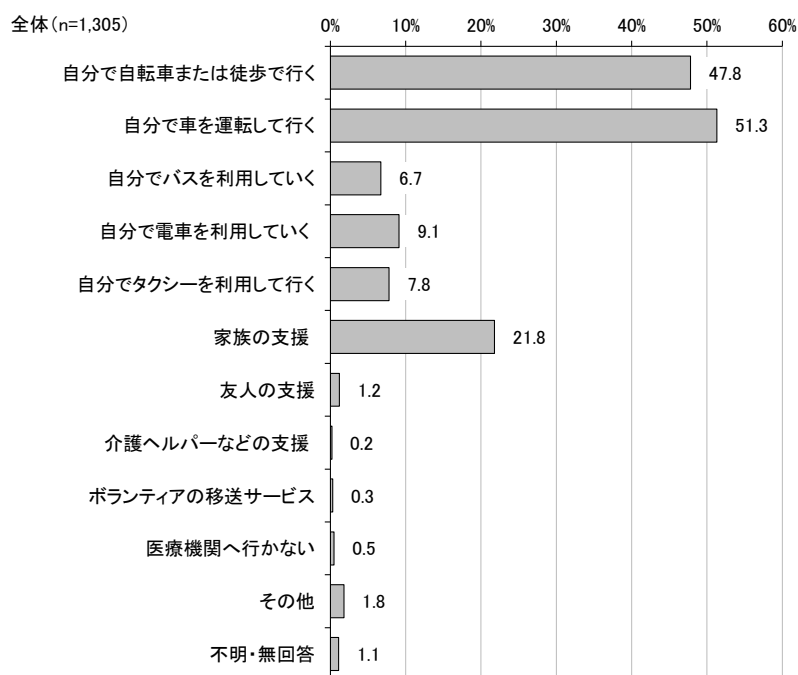
問 52 日常の買い物はどのように行きますか。(〇はいくつでも)

日常の買い物はどのように行くかについてみると、「自分で自転車または徒歩で行く」が 53.7%で最も高く、次いで「自分で車を運転して行く」が 50.3%、「家族の支援」が 19.8%となっています。



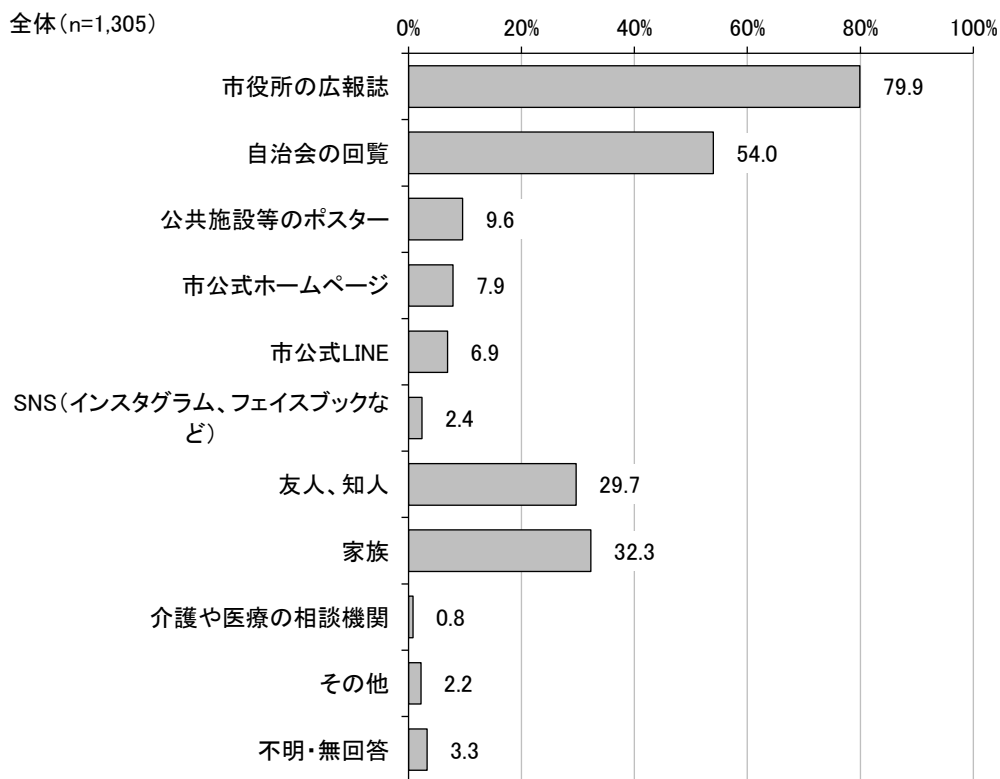
問 53 医療機関へ行くときは、どのように行きますか。(〇はいくつでも)

医療機関へ行くときは、どのように行くかについてみると、「自分で車を運転して行く」が 51.3%で最も高く、次いで「自分で自転車または徒歩で行く」が 47.8%、「家族の支援」が 21.8%となっています。



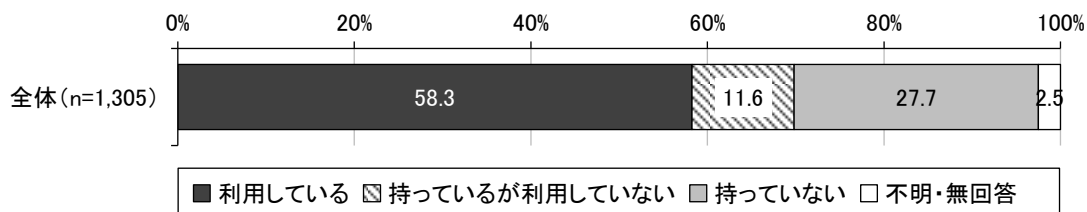
問 54 地域の情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

地域情報の収集手段についてみると、「市役所の広報誌」が 79.9%で最も高く、次いで「自治会の回覧」が 54.0%、「家族」が 32.3%となっています。



問 55 電話や FAX 以外の情報通信機器(パソコン・スマートフォン・タブレットなど)を利用していますか。(〇は1つ)

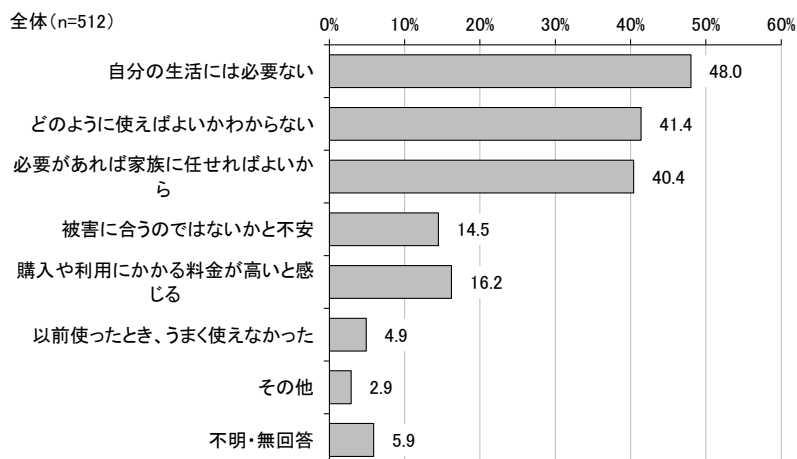
パソコン・スマートフォン・タブレットなどの情報通信機器を利用しているかについてみると、「利用している」が 58.3%、「持っていない」が 27.7%、「持っているが利用していない」が 11.6%となっています。



【問 56 は、問 55 で「持っているが利用していない」または「持っていない」を選択された方のみ】

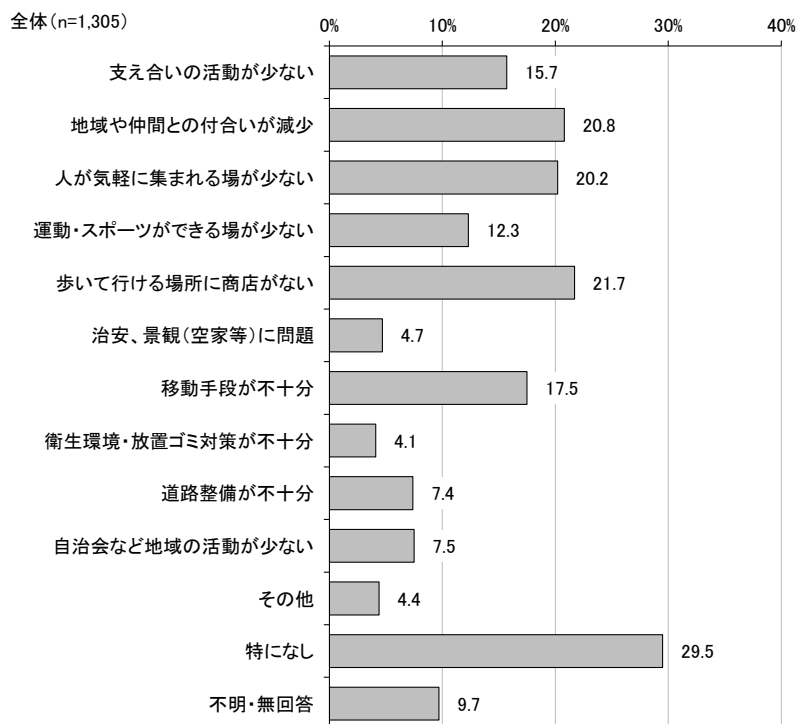
問 56 利用しない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

パソコン・スマートフォン・タブレットなどの情報通信機器を利用しない理由についてみると、「自分の生活には必要ない」が 48.0%で最も高く、次いで「どのように使えばよいかわからない」が 41.4%、「必要があれば家族に任せればよいから」が 40.4%となっています。



問 57 お住まいの地域について、不十分に感じていることは何ですか。(〇は5つまで)

お住まいの地域について、不十分に感じていることについてみると、「特になし」が 29.5%で最も高く、次いで「歩いて行ける場所に商店がない」が 21.7%、「地域や仲間との付き合いが減少」が 20.8%となっています。



6. 地域での活動について

問 58 以下のようなグループ・会等にどのくらいの頻度で参加していますか。

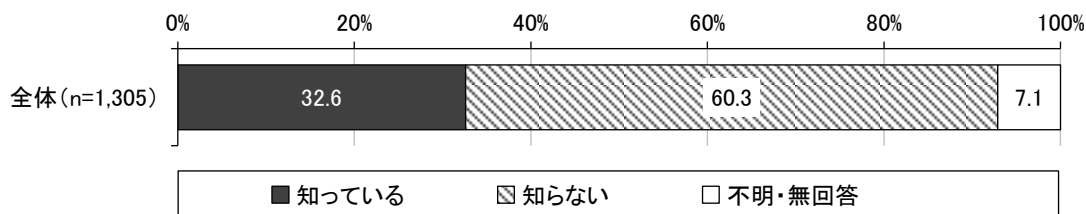
※①～⑧それぞれに回答してください。(○は1つずつ)

グループ・会等への参加状況についてみると、いずれのグループ・会等でも「参加していない」が最も高くなっています。参加割合の高いグループ・会等を見ると、『⑦自治会』では「年に数回」が 13.9%、『⑧収入のある仕事』では「週 4 回以上」が 12.0%と 1 割を超えています。

①ボランティアのグループ			②スポーツ関係のグループやクラブ			③趣味関係のグループ		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
週4回以上	8	0.6	週4回以上	44	3.4	週4回以上	17	1.3
週2～3回	19	1.5	週2～3回	61	4.7	週2～3回	42	3.2
週1回	8	0.6	週1回	71	5.4	週1回	49	3.8
月1～3回	49	3.8	月1～3回	31	2.4	月1～3回	111	8.5
年に数回	43	3.3	年に数回	25	1.9	年に数回	51	3.9
参加していない	944	72.3	参加していない	867	66.4	参加していない	836	64.1
不明・無回答	234	17.9	不明・無回答	206	15.8	不明・無回答	199	15.2
全体	1,305	100.0	全体	1,305	100.0	全体	1,305	100.0
④学習・教養サークル			⑤介護予防のための通いの場			⑥老人クラブ		
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)
週4回以上	0	0.0	週4回以上	14	1.1	週4回以上	3	0.2
週2～3回	9	0.7	週2～3回	20	1.5	週2～3回	4	0.3
週1回	13	1.0	週1回	28	2.1	週1回	1	0.1
月1～3回	32	2.5	月1～3回	17	1.3	月1～3回	16	1.2
年に数回	21	1.6	年に数回	14	1.1	年に数回	54	4.1
参加していない	1,004	76.9	参加していない	994	76.2	参加していない	1,011	77.5
不明・無回答	226	17.3	不明・無回答	218	16.7	不明・無回答	216	16.6
全体	1,305	100.0	全体	1,305	100.0	全体	1,305	100.0
⑦自治会			⑧収入のある仕事					
	件数(件)	割合(%)		件数(件)	割合(%)			
週4回以上	1	0.1	週4回以上	157	12.0			
週2～3回	1	0.1	週2～3回	87	6.7			
週1回	2	0.2	週1回	16	1.2			
月1～3回	34	2.6	月1～3回	17	1.3			
年に数回	181	13.9	年に数回	20	1.5			
参加していない	853	65.4	参加していない	816	62.5			
不明・無回答	233	17.9	不明・無回答	192	14.7			
全体	1,305	100.0	全体	1,305	100.0			

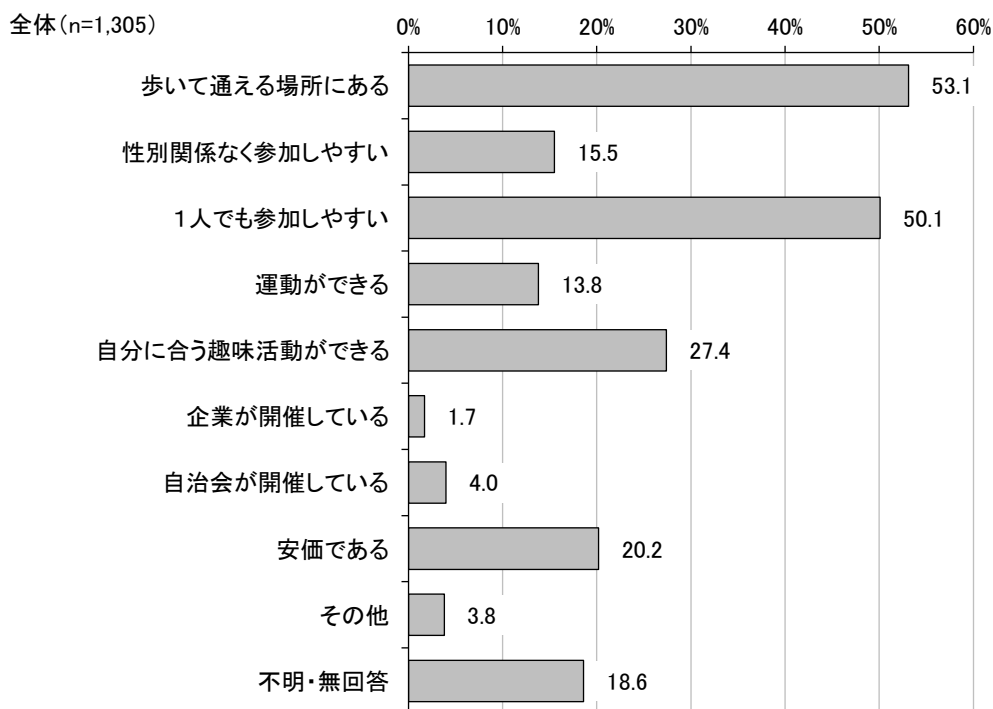
問 59 お住まいの地域の通いの場(サロン等)がどこにあるか知っていますか。(〇は1つ)

地域の通いの場がどこにあるか知っているかについてみると、「知らない」が 60.3%、「知っている」が 32.6%となっています。



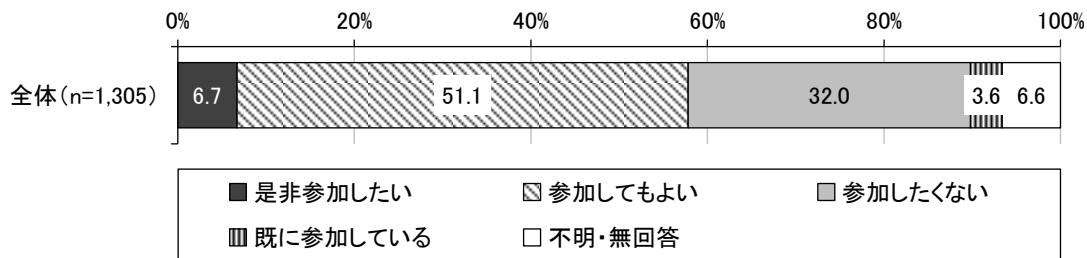
問 60 通いの場(サロン等)が、参加しやすいものになるためには、どのようなことが必要ですか。(〇は3つまで)

通いの場が参加しやすいものになるために必要なことについてみると、「歩いて通える場所にある」が 53.1%と最も高く、次いで「1人でも参加しやすい」が 50.1%、「自分に合う趣味活動ができる」が 27.4%となっています。



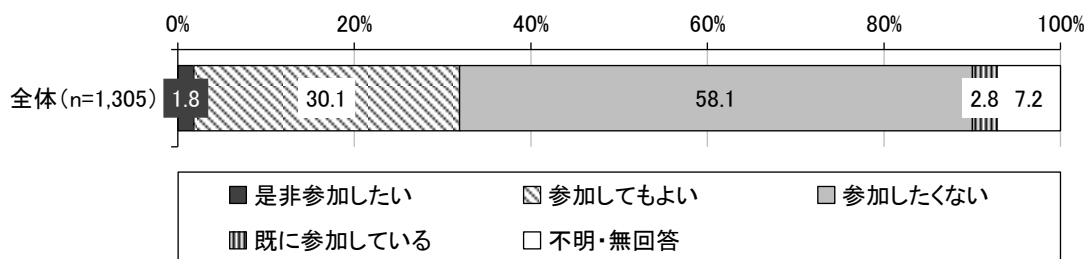
問 61 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

地域づくりの活動に参加者として参加してみたいかどうかについてみると、「参加してもよい」が51.1%と最も高く、次いで「参加したくない」が32.0%、「是非参加したい」が6.7%となっています。



問 62 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。(〇は1つ)

地域づくりの活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいかどうかについてみると、「参加したくない」が58.1%と最も高く、次いで「参加してもよい」が30.1%、「既に参加している」が2.8%となっています。



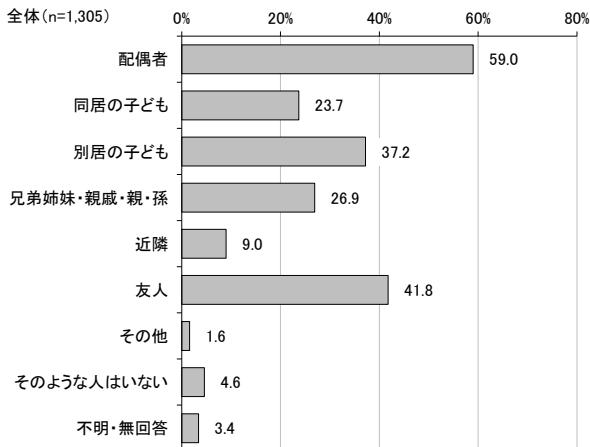
7. たすけあいについて

問 63 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

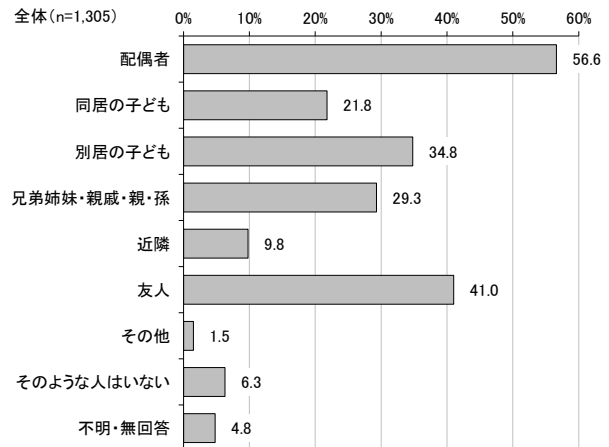
あてはまる人すべてに○をつけてください。あてはまる人がいない場合は「そのような人はいない」に○をつけてください。※①～④それぞれに回答してください。

- ①あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人についてみると、「配偶者」が 59.0%で最も高く、次いで「友人」が 41.8%、「別居の子ども」が 37.2%となっています。
- ②あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人についてみると、「配偶者」が 56.6%で最も高く、次いで「友人」が 41.0%、「別居の子ども」が 34.8%となっています。
- ③あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人についてみると、「配偶者」が 65.4%で最も高く、次いで「別居の子ども」が 34.5%、「同居の子ども」が 28.5%となっています。
- ④看病や世話をしてあげる人についてみると、「配偶者」が 64.9%で最も高く、次いで「別居の子ども」が 27.9%、「同居の子ども」が 25.8%となっています。

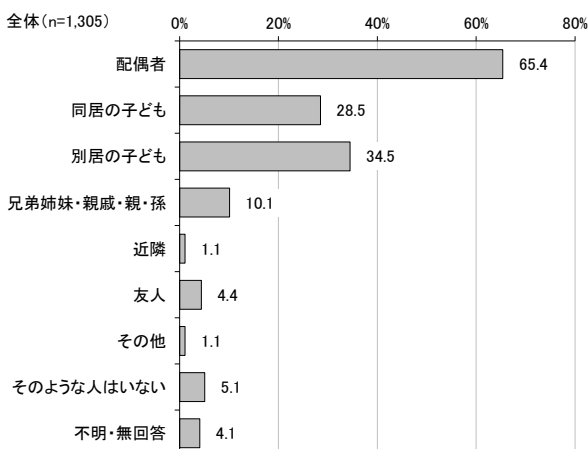
①心配事や愚痴を聞いてくれる人



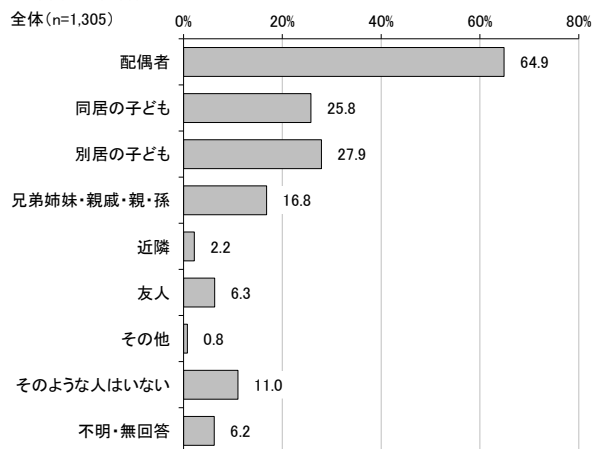
②心配事や愚痴を聞いてあげる人



③看病や世話をしてくれる人

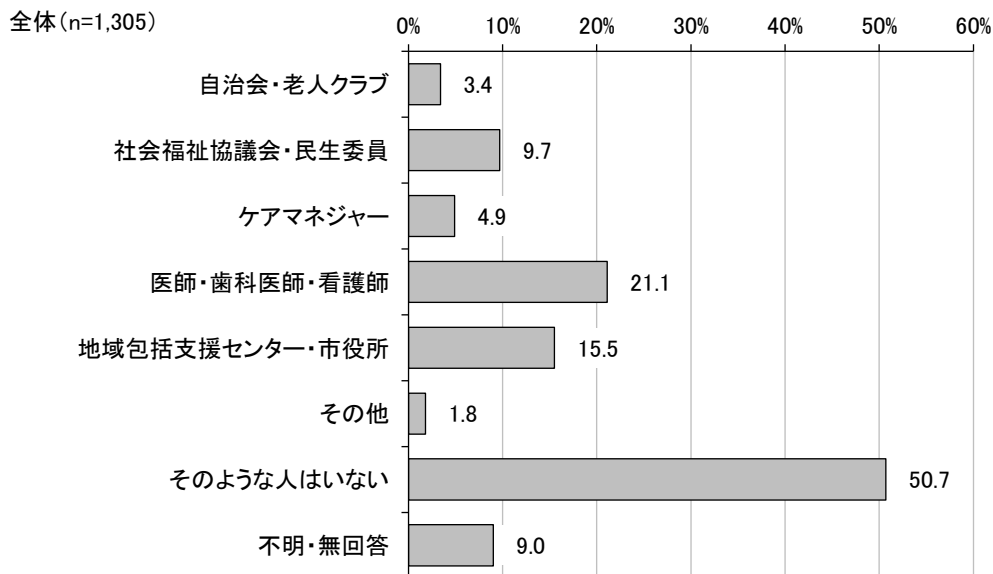


④看病や世話をしてあげる人



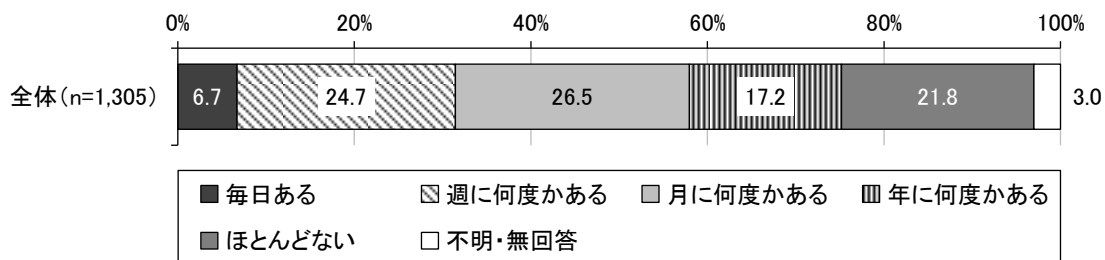
問64 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(〇はいくつでも)

家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手についてみると、「そのような人はいない」が 50.7%で最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が 21.1%、「地域包括支援センター・市役所」が 15.5%となっています。



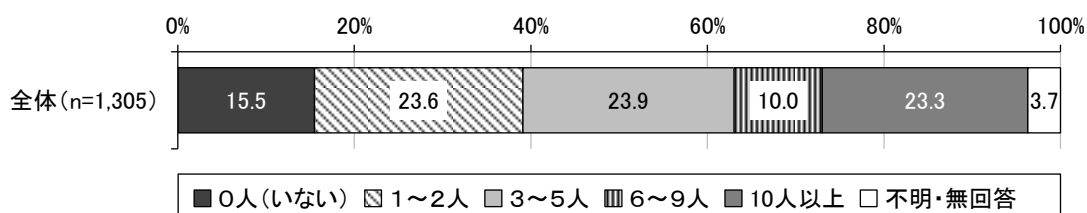
問 65 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

友人・知人と会う頻度についてみると、「月に何度かある」が 26.5%で最も高く、次いで「週に何度かある」が 24.7%、「ほとんどない」が 21.8%となっています。



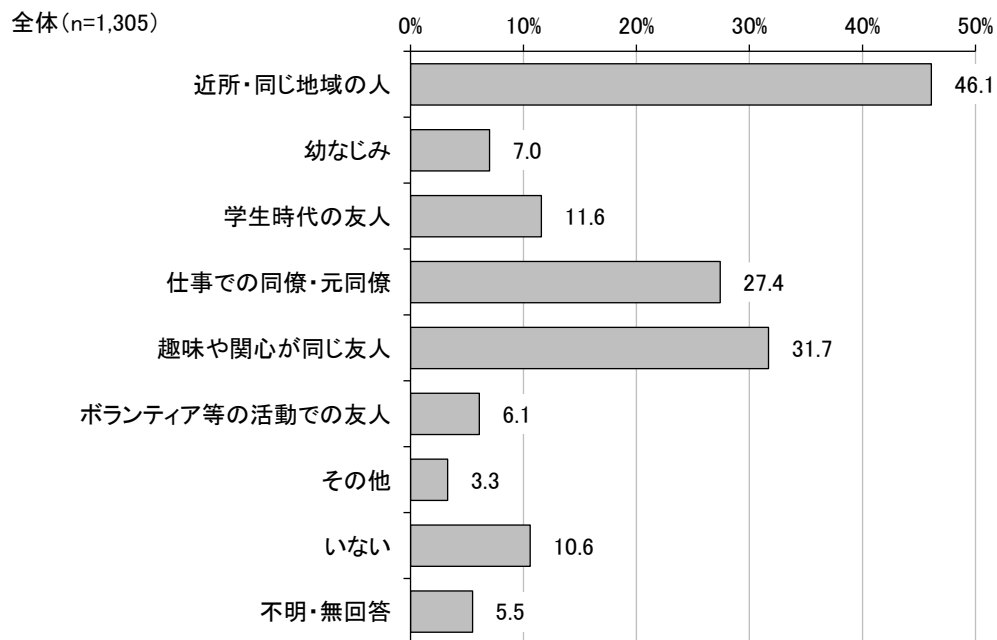
問 66 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(〇は1つ)

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについてみると、「3～5人」が 23.9%で最も高く、次いで「1～2人」が 23.6%、「10人以上」が 23.3%となっています。



問 67 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

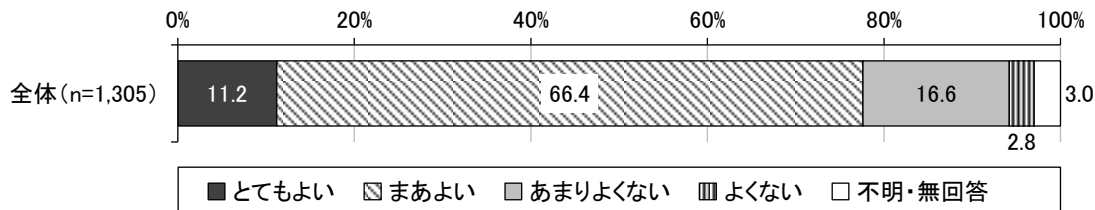
よく会う友人・知人についてみると、「近所・同じ地域の人」が 46.1%で最も高く、次いで「趣味や関心と同じ友人」が 31.7%、「仕事での同僚・元同僚」が 27.4%となっています。



8. 健康について

問 68 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

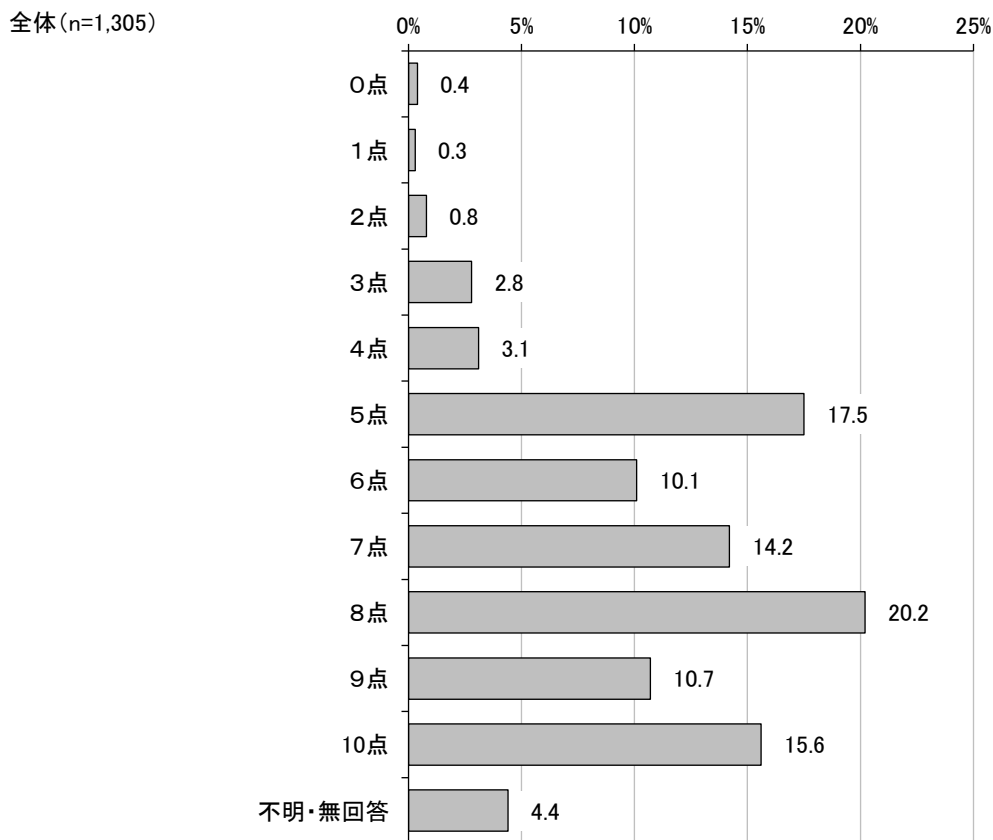
健康状態についてみると、「まあよい」が 66.4%で最も高く、次いで「あまりよくない」が 16.6%、「とてもよい」が 11.2%となっています。



問 69 あなたは、現在どの程度幸せですか。(○は1つ)

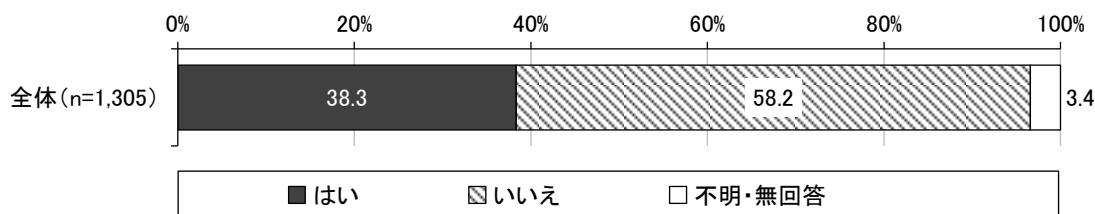
(「とても不幸」を 0 点、「とても幸せ」を 10 点として、点数を○で囲んでください)

現在どの程度幸せかについてみると、「8 点」が 20.2%で最も高く、次いで「5 点」が 17.5%、「10 点」が 15.6%となっています。



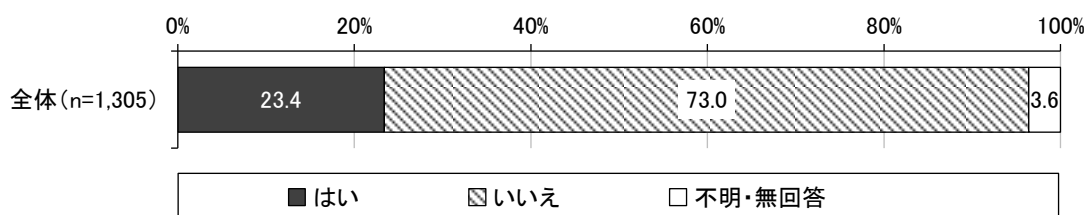
問 70 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(〇は1つ)

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについてみると、「いいえ」が 58.2%、「はい」が 38.3%となっています。



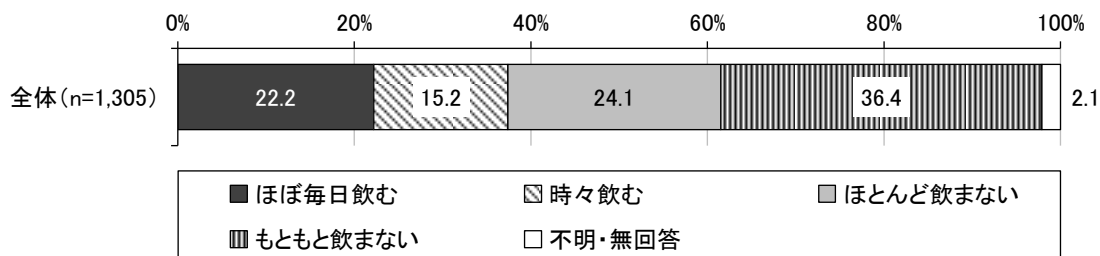
問 71 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇は1つ)

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについてみると、「いいえ」が 73.0%、「はい」が 23.4%となっています。



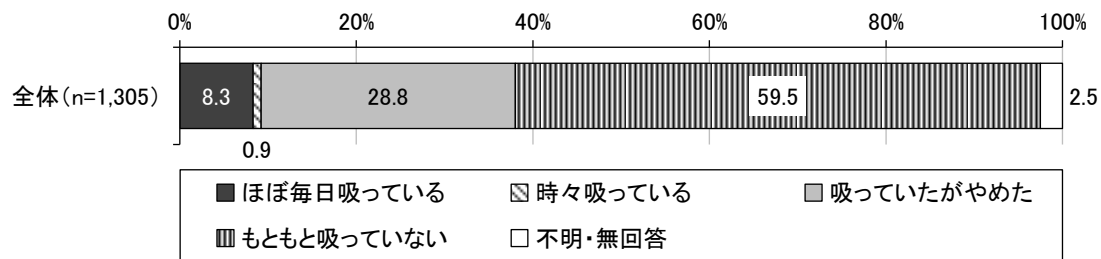
問 72 お酒は飲みますか。(〇は1つ)

飲酒についてみると、「もともと飲まない」が 36.4%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が 24.1%、「ほぼ毎日飲む」が 22.2%となっています。



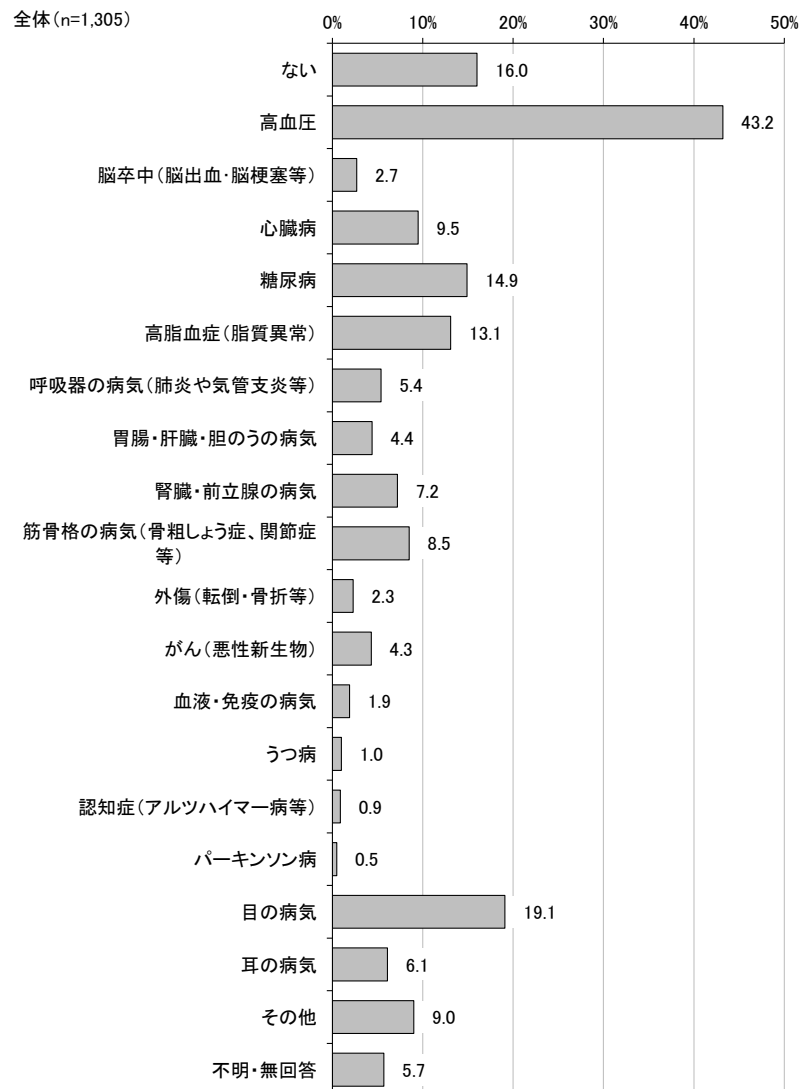
問 73 タバコは吸っていますか。(〇は1つ)

喫煙についてみると、「もともと吸っていない」が 59.5%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が 28.8%、「ほぼ毎日吸っている」が 8.3%となっています。



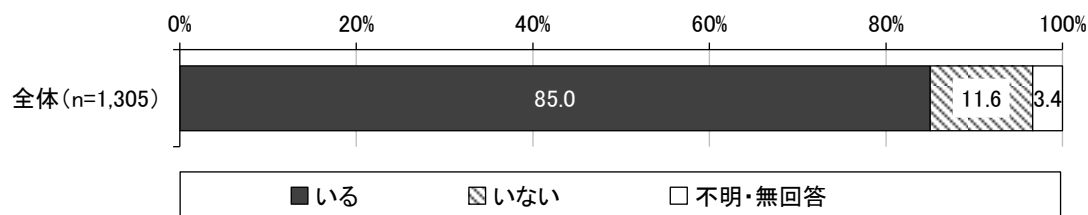
問 74 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

現在治療中、または後遺症のある病気の有無についてみると、「高血圧」が 43.2%で最も高く、次いで「目の病気」が 19.1%、「ない」が 16.0%となっています。



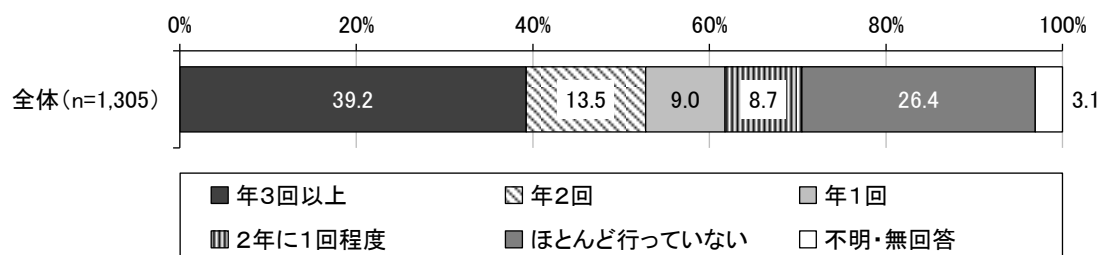
問 75 かかりつけ医はいますか。(〇は1つ)

かかりつけ医の有無についてみると、「いる」が 85.0%、「いない」が 11.6%となっています。



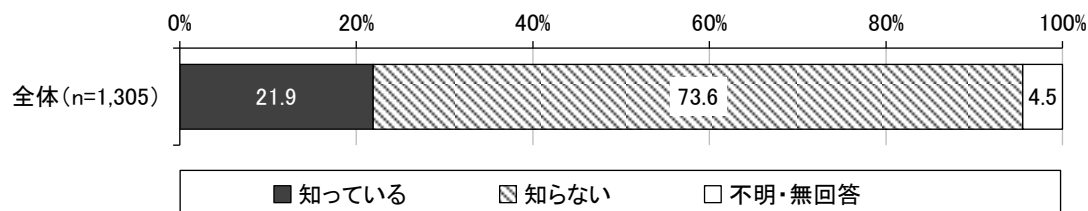
問 76 歯科に定期的にかかっていますか。(〇は1つ)

歯科に定期的にかかっているかについてみると、「年3回以上」が 39.2%で最も高く、次いで「ほとんど行っていない」が 26.4%、「年2回」が 13.5%となっています。



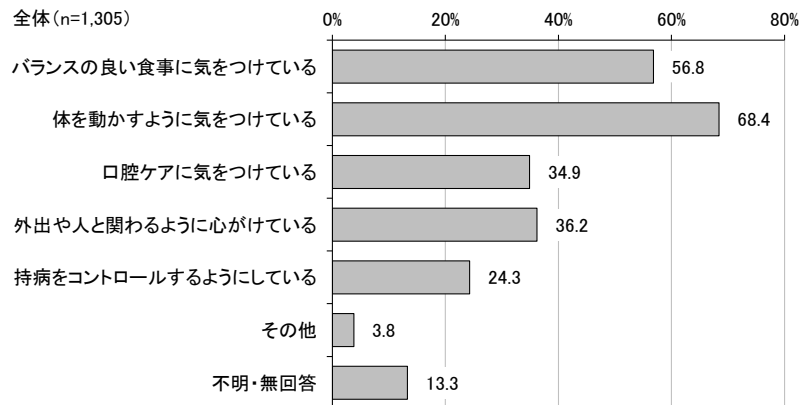
問 77 フレイルを知っていますか。(〇は1つ)

フレイルを知っているかについてみると、「知らない」が 73.6%、「知っている」が 21.9%となっています。



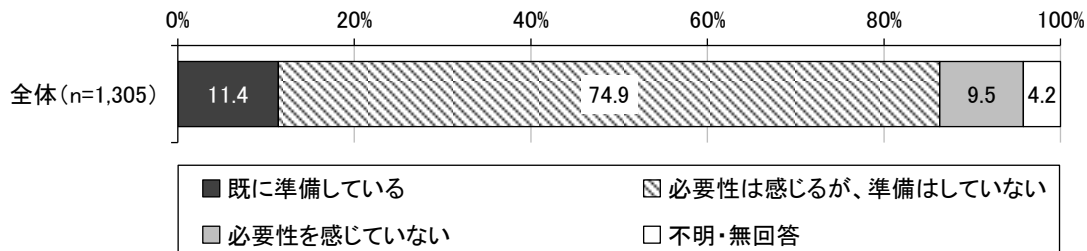
問 78 フレイル予防のために取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

フレイル予防のために取り組んでいることについてみると、「体を動かすように気をつけている」が68.4%で最も高く、次いで「バランスの良い食事に気をつけている」が56.8%、「外出や人と関わるように心がけている」が36.2%となっています。



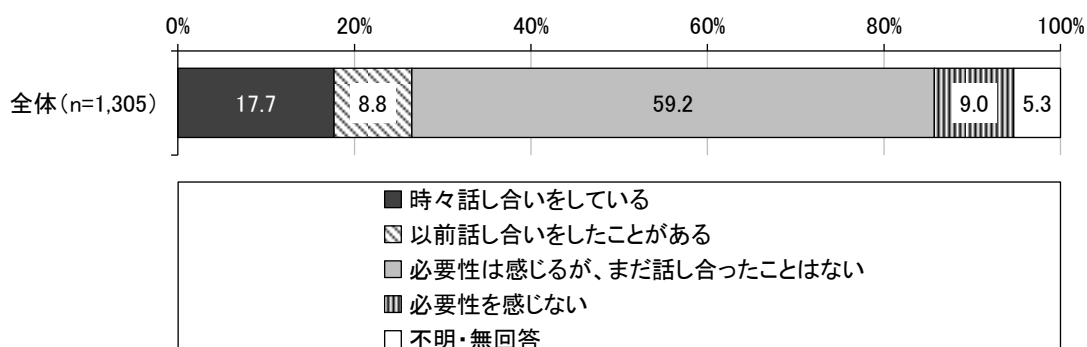
問 79 緊急時、救急隊に必要な情報がわかるように、日頃から準備していますか。(〇は1つ)

緊急時、救急隊に必要な情報がわかるように、日頃から準備しているかについてみると、「必要性を感じるが、準備はしていない」が74.9%で最も高く、次いで「既に準備している」が11.4%、「必要性を感じていない」が9.5%となっています。



問 80 周囲の人ともしものときのための話し合い(人生会議)を実施していますか。(〇は1つ)

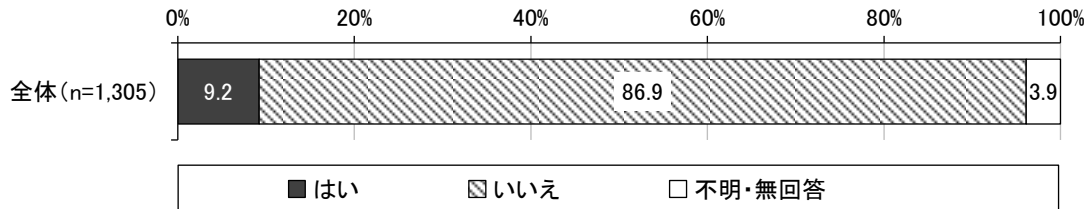
周囲の人ともしものときのための話し合い(人生会議)を実施しているかについてみると、「必要性を感じるが、まだ話し合ったことはない」が59.2%で最も高く、次いで「時々話し合いをしている」が17.7%、「必要性を感じない」が9.0%となっています。



9. 認知症について

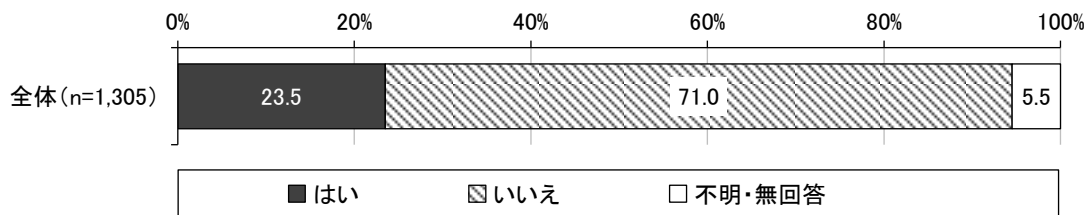
問 81 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(〇は1つ)

認知症の症状のある人がいるかについてみると、「いいえ」が86.9%、「はい」が9.2%となっています。



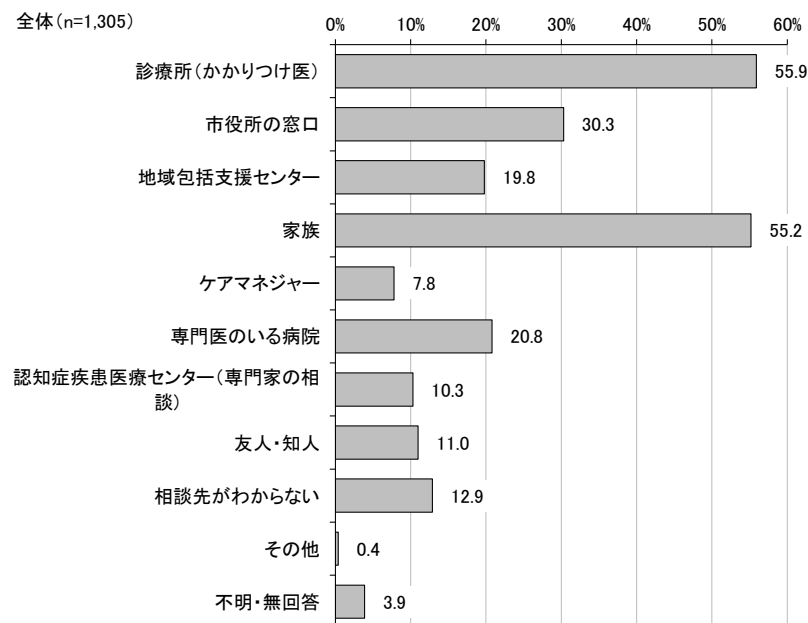
問 82 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(〇は1つ)

認知症に関する相談窓口を知っているかについてみると、「いいえ」が71.0%、「はい」が23.5%となっています。



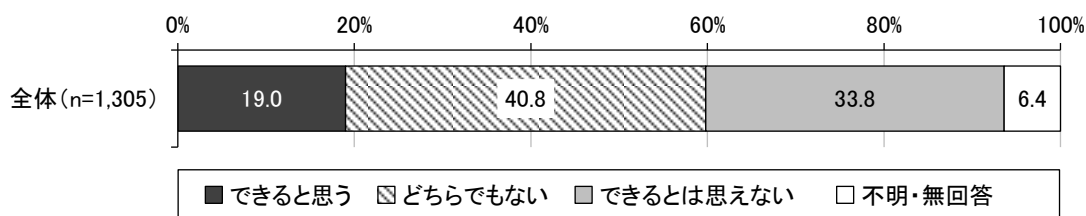
問 83 ご自身や家族が認知症になった場合、どこに相談しますか。(〇はいくつでも)

認知症になった場合、どこに相談するかについてみると、「診療所(かかりつけ医)」が55.9%で最も高く、次いで「家族」が55.2%、「市役所の窓口」が30.3%となっています。



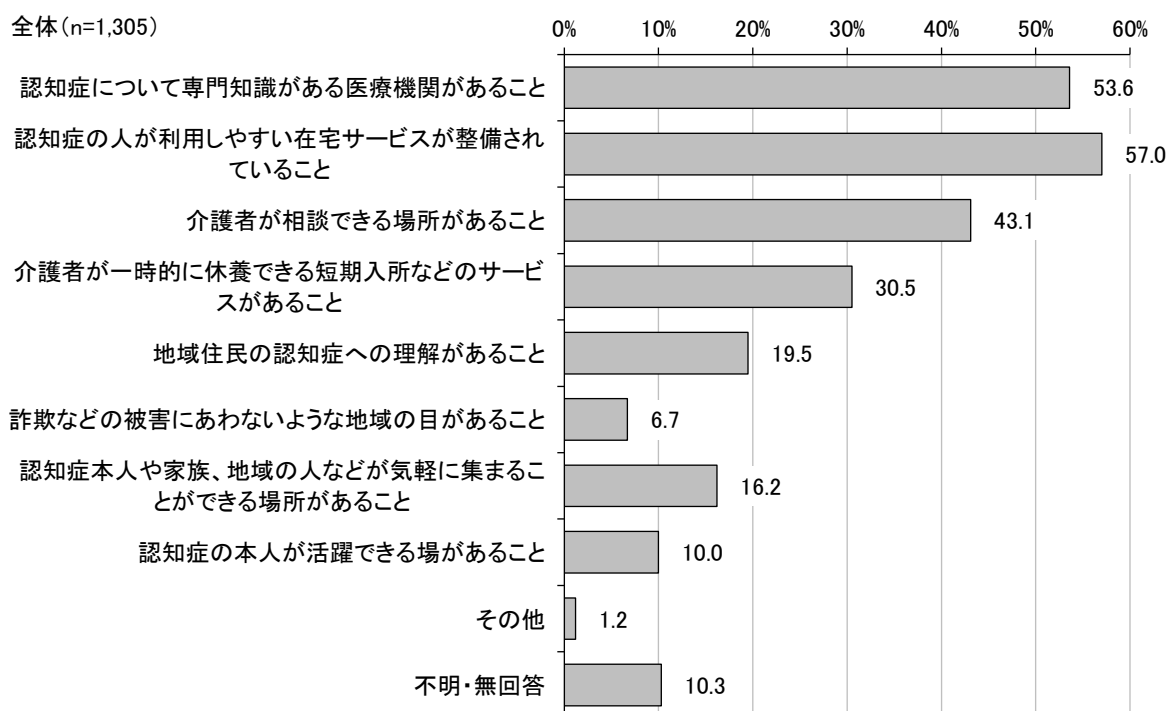
問 84 ご自身が認知症になった場合、自宅で暮らすことができますか。(〇は1つ)

ご自身が認知症になった場合、自宅で暮らすことができるかについてみると、「どちらでもない」が40.8%で最も高く、次いで「できると思えない」が33.8%、「できると思う」が19.0%となっています。



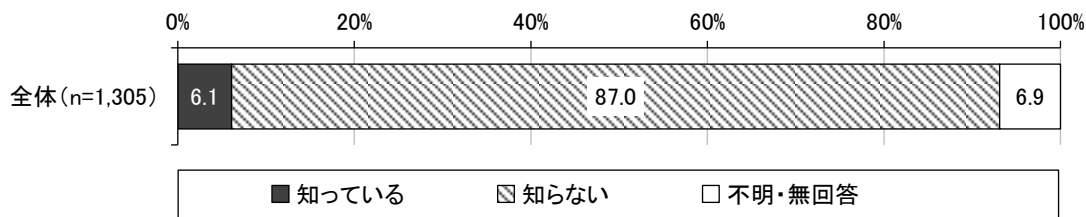
問 85 認知症になっても自宅での生活を続けるために、必要なことは何ですか。(〇は3つまで)

認知症になっても自宅での生活を続けるために、必要なことについてみると、「認知症の人が利用しやすい在宅サービスが整備されていること」が57.0%で最も高く、次いで「認知症について専門知識がある医療機関があること」が53.6%、「介護者が相談できる場所があること」が43.1%となっています。



問 86 「おれんじスペース」の取り組みを知っていますか。(〇は1つ)

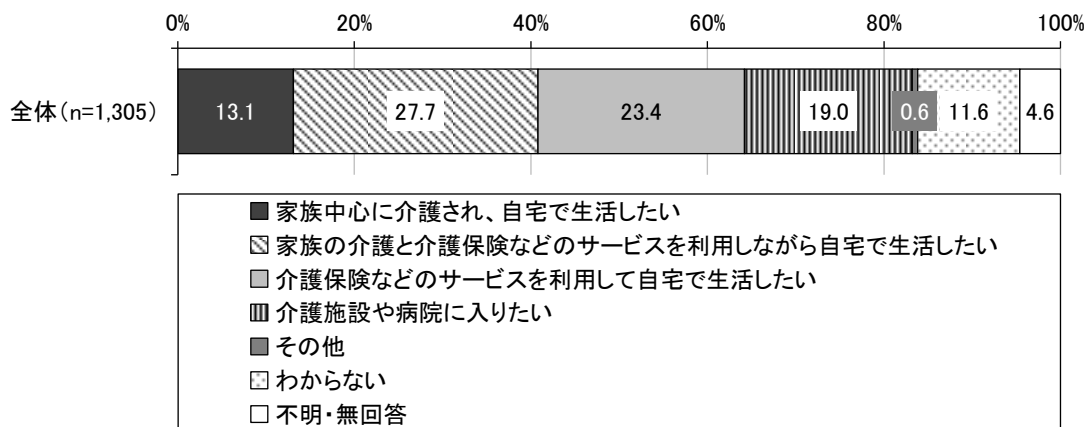
「おれんじスペース」の取り組みを知っているかについてみると、「知らない」が 87.0%、「知っている」が 6.1%となっています。



10. 介護について

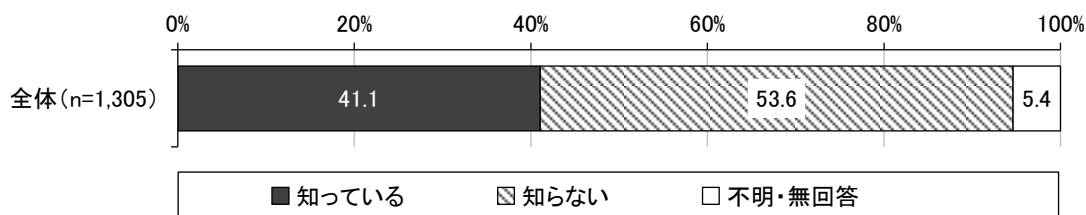
問 87 あなたは、介護が必要になったら、どのように生活したいですか(現在、介護が必要な方は今後どのように生活したいかをお答えください)。(〇は1つ)

介護が必要になったら、どのように生活したいかについてみると、「家族の介護と介護保険などのサービスを利用しながら自宅で生活したい」が 27.7%で最も高く、次いで「介護保険などのサービスを利用して自宅で生活したい」が 23.4%、「介護施設や病院に入りたい」が 19.0%となっています。



問 88 地域包括支援センターを知っていますか。(〇は1つ)

地域包括支援センターを知っているかについてみると、「知らない」が 53.6%、「知っている」が 41.1%となっています。



Ⅲ 生活機能評価項目別の分析結果

1. 要支援リスク判定

アンケート調査の回答結果に基づき、以下の8項目について、要支援となるリスクがどの程度あるかを算出しました。判定方法および判定結果は以下の通りです。

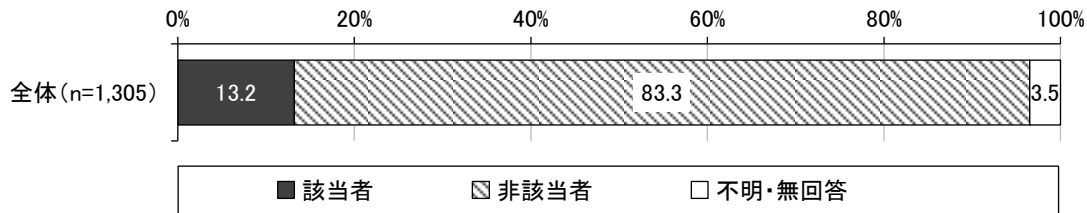
判定項目および判定方法

項目	判定の基となる設問	
(1)運動器機能の低下	問14 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. できるし、している
	問15 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	2. できるけどしていない 3. できない
	問16 15分位続けて歩いていますか	
(1)運動器機能の低下	問17 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
	問18 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない
該当する選択肢(網掛けの箇所)が3問以上回答された場合リスクあり		
(2)転倒リスク	問17 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない
該当する選択肢(網掛けの箇所)が回答された場合リスクあり		
(3)閉じこもり傾向	問19 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2～4回 4. 週5回以上
該当する選択肢(網掛けの箇所)が回答された場合リスクあり		
(4)低栄養状態	問24(身長)(体重)	1. BMI18.5未満 2. BMI18.5以上
	問32 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい 2. いいえ
該当する選択肢(網掛けの箇所)が2問とも回答された場合リスクあり		
(5)咀嚼機能の低下	問25 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい 2. いいえ
該当する選択肢(網掛けの箇所)が回答された場合リスクあり		
(6)口腔機能の低下	問25 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	
	問26 お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい 2. いいえ
	問27 口の渇きが気になりますか	
該当する選択肢(網掛けの箇所)が2問以上回答された場合リスクあり		
(7)認知機能の低下	問34 物忘れが多いと感じますか	1. はい 2. いいえ
該当する選択肢(網掛けの箇所)が回答された場合リスクあり		
(8)うつ傾向	問70 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	
	問71 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい 2. いいえ
該当する選択肢(網掛けの箇所)が1問以上回答された場合リスクあり		

■要支援リスク判定

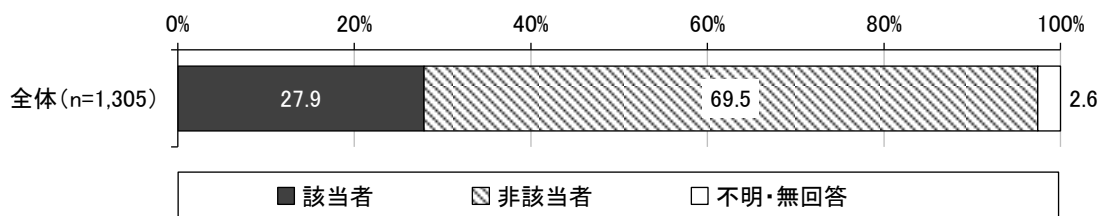
(1) 運動器機能の低下

運動器機能の低下についてみると、「非該当者」が83.3%、「該当者」が13.2%となっています。



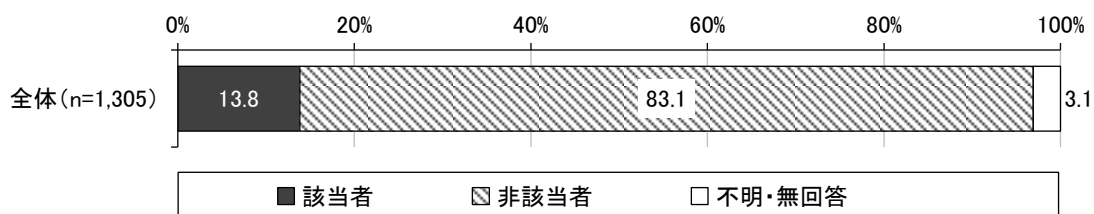
(2) 転倒リスク

転倒リスクについてみると、「非該当者」が69.5%、「該当者」が27.9%となっています。



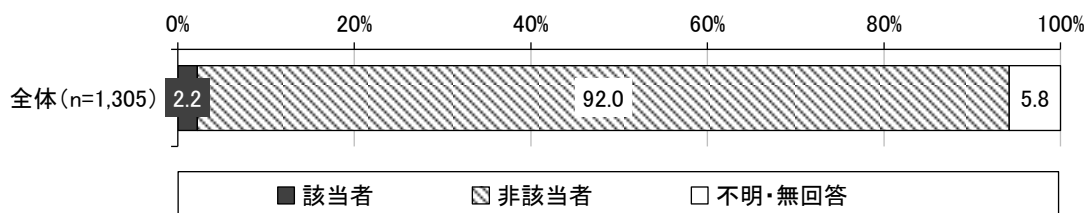
(3) 閉じこもり傾向

閉じこもり傾向についてみると、「非該当者」が83.1%、「該当者」が13.8%となっています。



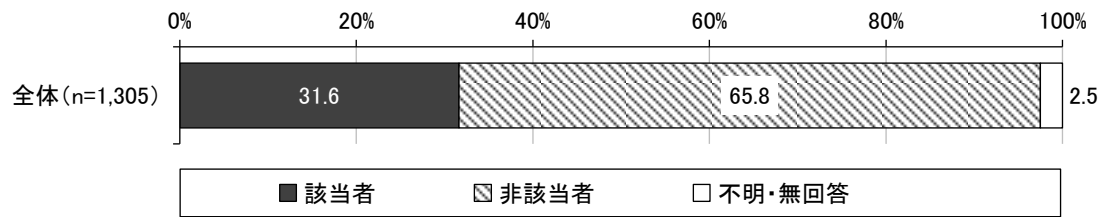
(4) 低栄養状態

低栄養状態についてみると、「非該当者」が92.0%、「該当者」が2.2%となっています。



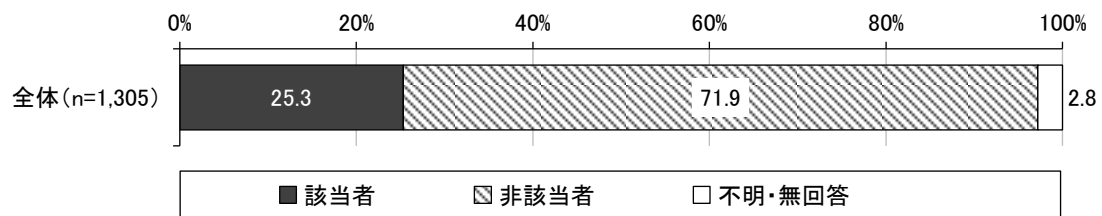
(5) 咀嚼機能の低下

咀嚼機能の低下についてみると、「非該当者」が65.8%、「該当者」が31.6%となっています。



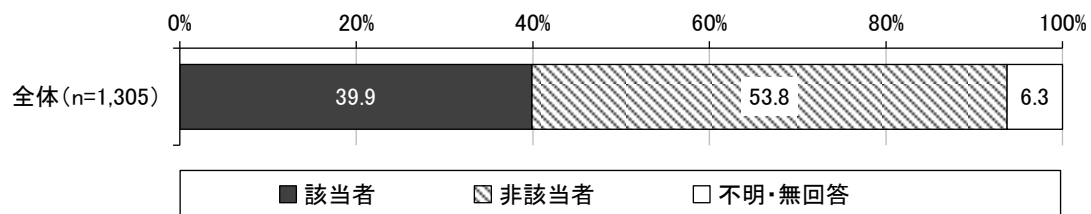
(6) 口腔機能の低下

口腔機能の低下についてみると、「非該当者」が71.9%、「該当者」が25.3%となっています。



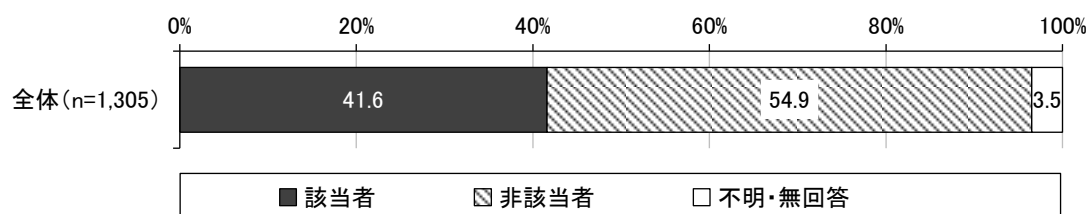
(7) 認知機能の低下

認知機能の低下についてみると、「非該当者」が53.8%、「該当者」が39.9%となっています。



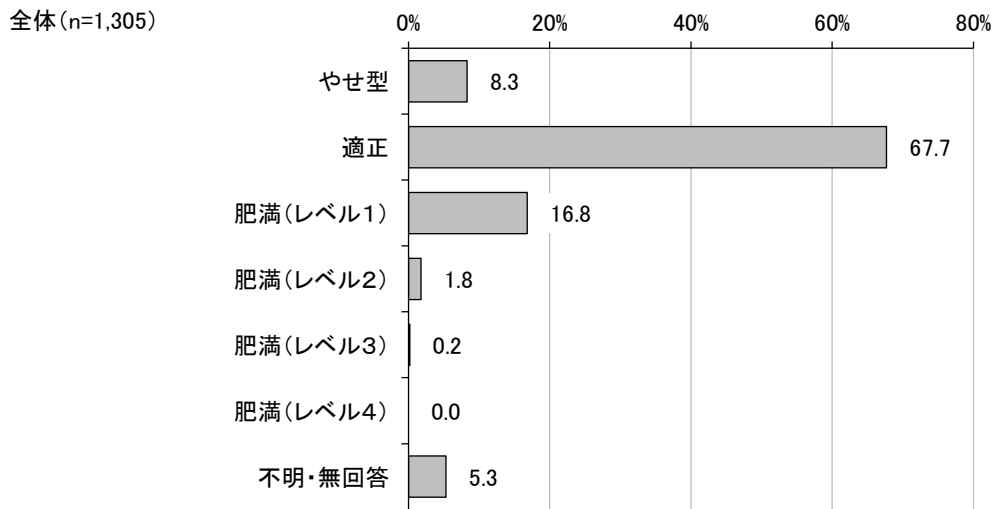
(8) うつ傾向

うつ傾向についてみると、「非該当者」が54.9%、「該当者」が41.6%となっています。



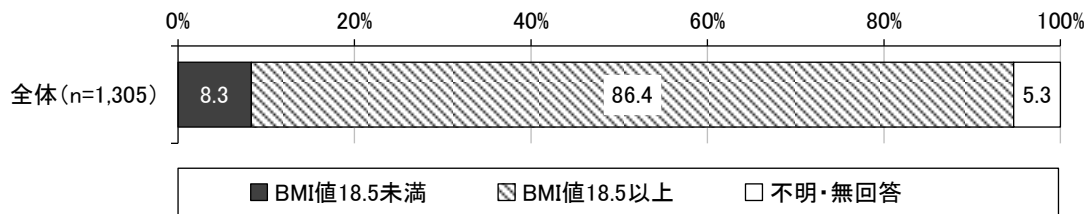
(9) 肥満度BMI

肥満度 BMI についてみると、「適正」が 67.7%と最も高く、次いで「肥満(レベル1)」が 16.8%、「やせ型」が 8.3%となっています。



(10) 肥満度BMI(2区分)

肥満度 BMI(2区分)についてみると、「BMI 値 18.5 以上」が 86.4%、「BMI 値 18.5 未満」が 8.3%となっています。



2. 老研式活動能力指標による評価

【IADL(Instrumental Activities of Daily Living:手段的日常生活動作)】

設問内容	選択肢
問37 バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問38 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問39 自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問40 自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない
問41 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

※該当する選択肢(表の網掛け箇所)が回答された場合は1点と数え、合計が5点でIADLが「高い」、4点で「やや低い」、0～3点で「低い」と判定されます。

【知的能動性】

設問内容	選択肢
問42 年金などの書類(役所や病院などに出す書類)が書けますか	1. はい 2. いいえ
問43 新聞を読んでいますか	1. はい 2. いいえ
問44 本や雑誌を読んでいますか	1. はい 2. いいえ
問45 健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい 2. いいえ

※該当する選択肢(表の網掛け箇所)が回答された場合は1点と数え、合計が4点で知的能動性が「高い」、3点で「やや低い」、0～2点で「低い」と判定されます。

【社会的役割】

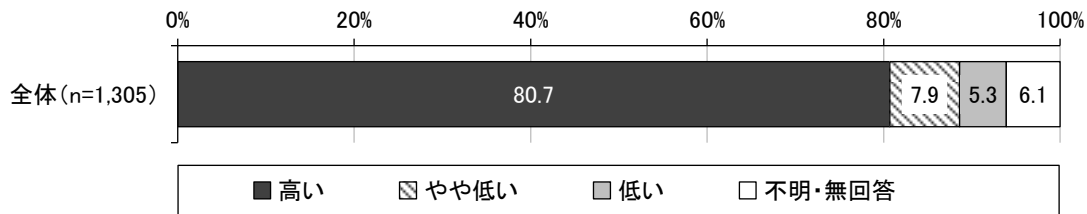
設問内容	選択肢
問46 友人の家を訪ねていますか	1. はい 2. いいえ
問47 家族や友人の相談にのっていますか	1. はい 2. いいえ
問48 病人を見舞うことができますか	1. はい 2. いいえ
問49 若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい 2. いいえ

※該当する選択肢(表の網掛け箇所)が回答された場合は1点と数え、合計が4点で社会的役割が「高い」、3点で「やや低い」、0～2点で「低い」と判定されます。

■老研式活動能力指標による評価

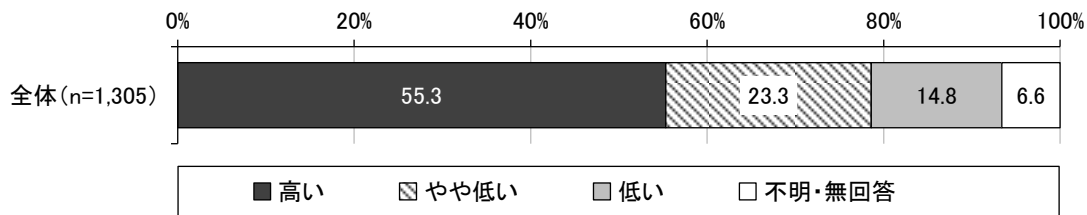
(1) 手段的自立度(IADL)

手段的自立度(IADL)についてみると、「高い」が 80.7%と最も高く、次いで「やや低い」が 7.9%、「低い」が 5.3%となっています。



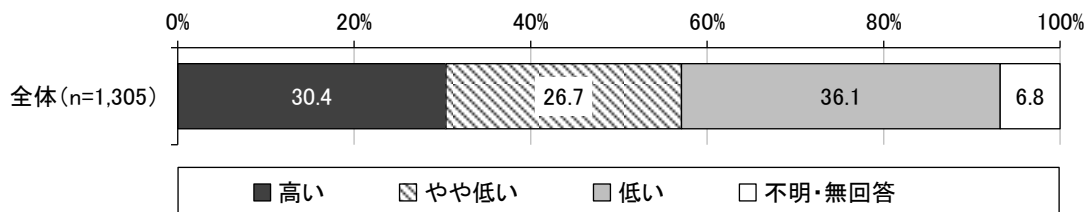
(2) 知的能動性

知的能動性についてみると、「高い」が 55.3%と最も高く、次いで「やや低い」が 23.3%、「低い」が 14.8%となっています。



(3) 社会的役割

社会的役割についてみると、「低い」が 36.1%と最も高く、次いで「高い」が 30.4%、「やや低い」が 26.7%となっています。

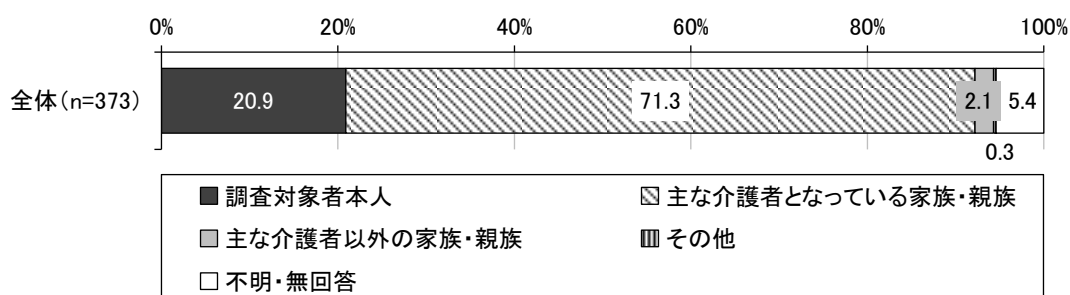


IV 在宅介護実態調査結果

1. あなた自身(あて名のご本人)のことについて

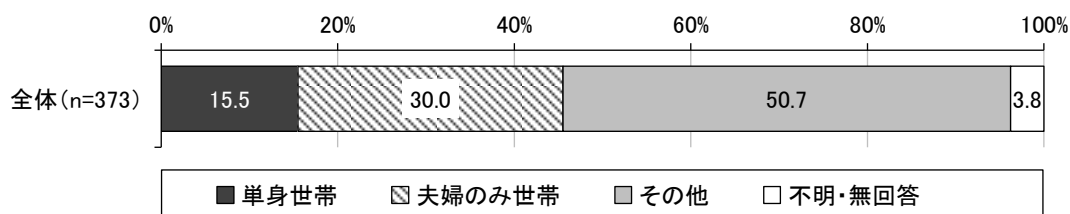
問1 現在、このアンケートにご回答を頂いているのは、どなたですか。(〇は1つ)

このアンケートに回答された方についてみると、「主な介護者となっている家族・親族」が 71.3%で最も高く、次いで「調査対象者本人」が 20.9%、「主な介護者以外の家族・親族」が 2.1%となっています。



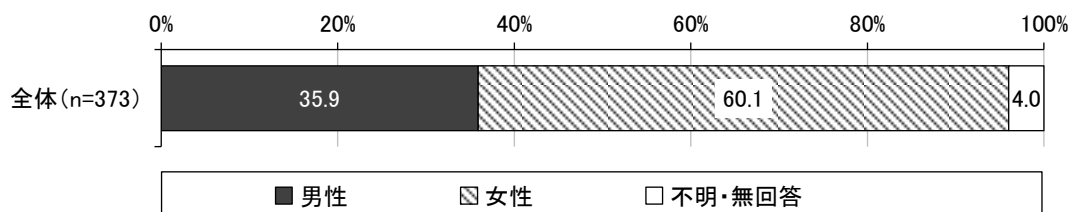
問2 世帯類型について、ご回答ください。(〇は1つ)

世帯類型についてみると、「その他」を除いて、「夫婦のみ世帯」が 30.0%で最も高く、次いで「単身世帯」が 15.5%となっています。



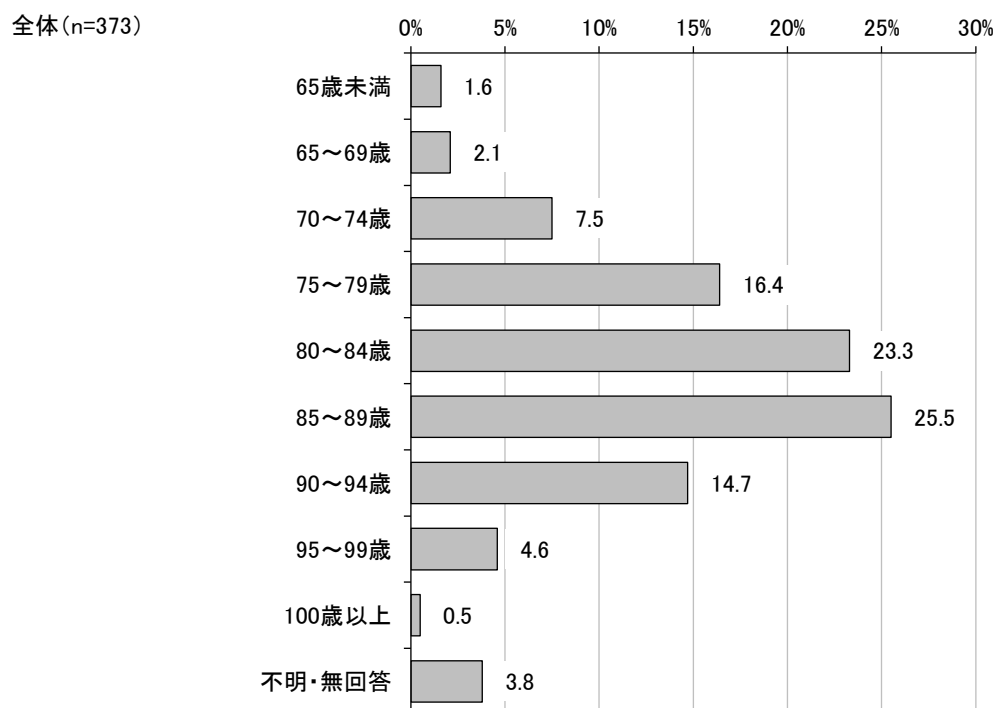
問3 ご本人の性別について、ご回答ください。(〇は1つ)

性別についてみると、「男性」が 35.9%、「女性」が 60.1%となっています。



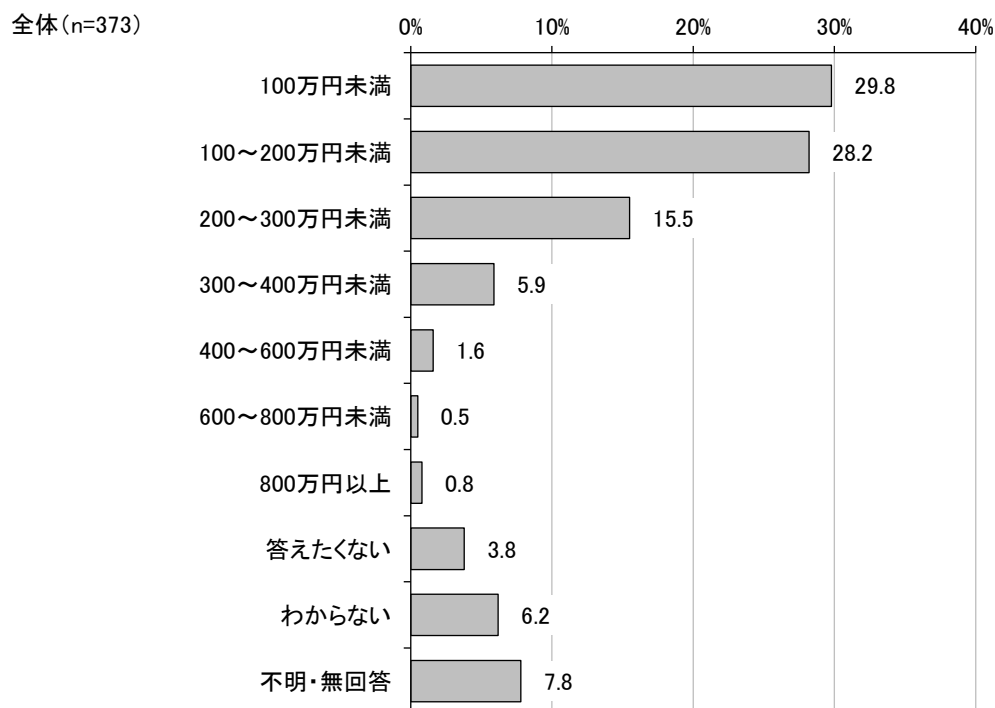
問4 ご本人の年齢について、ご回答ください。(〇は1つ)

年齢についてみると、「85～89歳」が25.5%で最も高く、次いで「80～84歳」が23.3%、「75～79歳」が16.4%となっています。



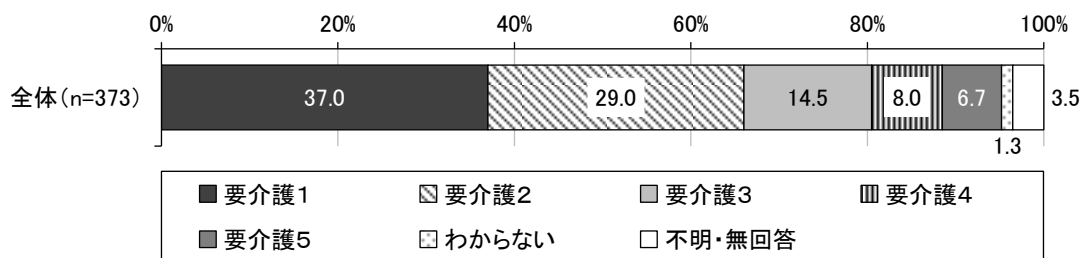
問5 差し支えなければ、ご本人の年収(年金等も含む)をお教えてください。(〇は1つ)

ご本人の年収についてみると、「100万円未満」が29.8%で最も高く、次いで「100～200万円未満」が28.2%、「200～300万円未満」が15.5%となっています。



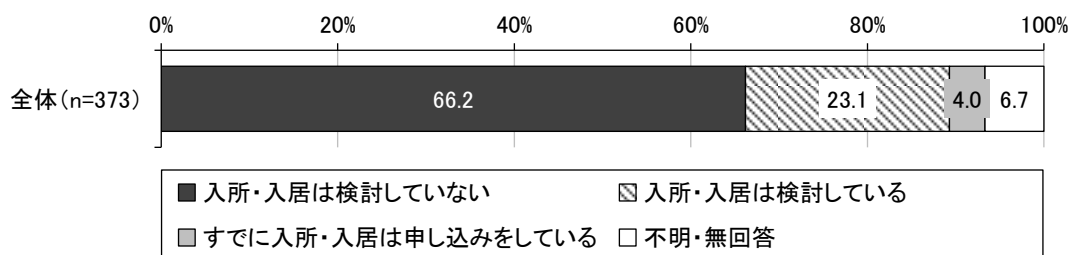
問 6 ご本人の要介護度について、ご回答ください。(〇は1つ)

ご本人の要介護度についてみると、「要介護 1」が 37.0%で最も高く、次いで「要介護 2」が 29.0%、「要介護 3」が 14.5%となっています。



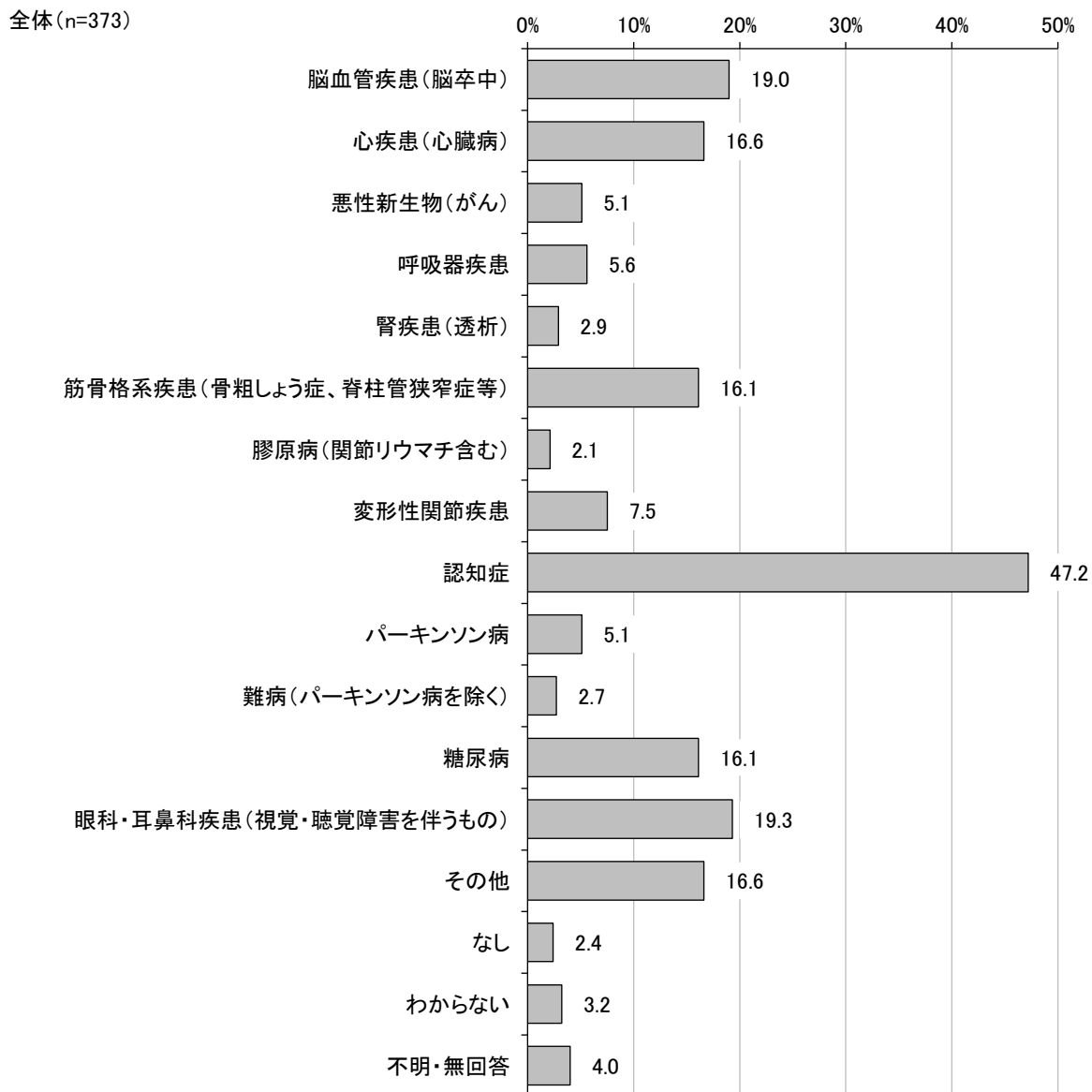
問 7 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(〇は1つ)

現時点での、施設等への入所・入居の検討状況についてみると、「入所・入居は検討していない」が 66.2%で最も高く、次いで「入所・入居は検討している」が 23.1%、「すでに入所・入居は申し込みをしている」が 4.0%となっています。



問 8 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病についてご回答ください。
(〇はいくつでも)

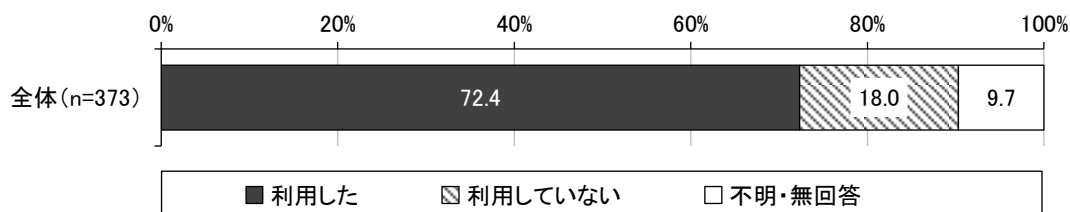
ご本人が現在抱えている傷病についてみると、「認知症」が47.2%で最も高く、次いで「眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの)」が19.3%、「脳血管疾患(脳卒中)」が19.0%となっています。



2. 介護保険サービス等の利用について

問 9 あなたは、令和4年10月の1か月に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか。(○は1つ)

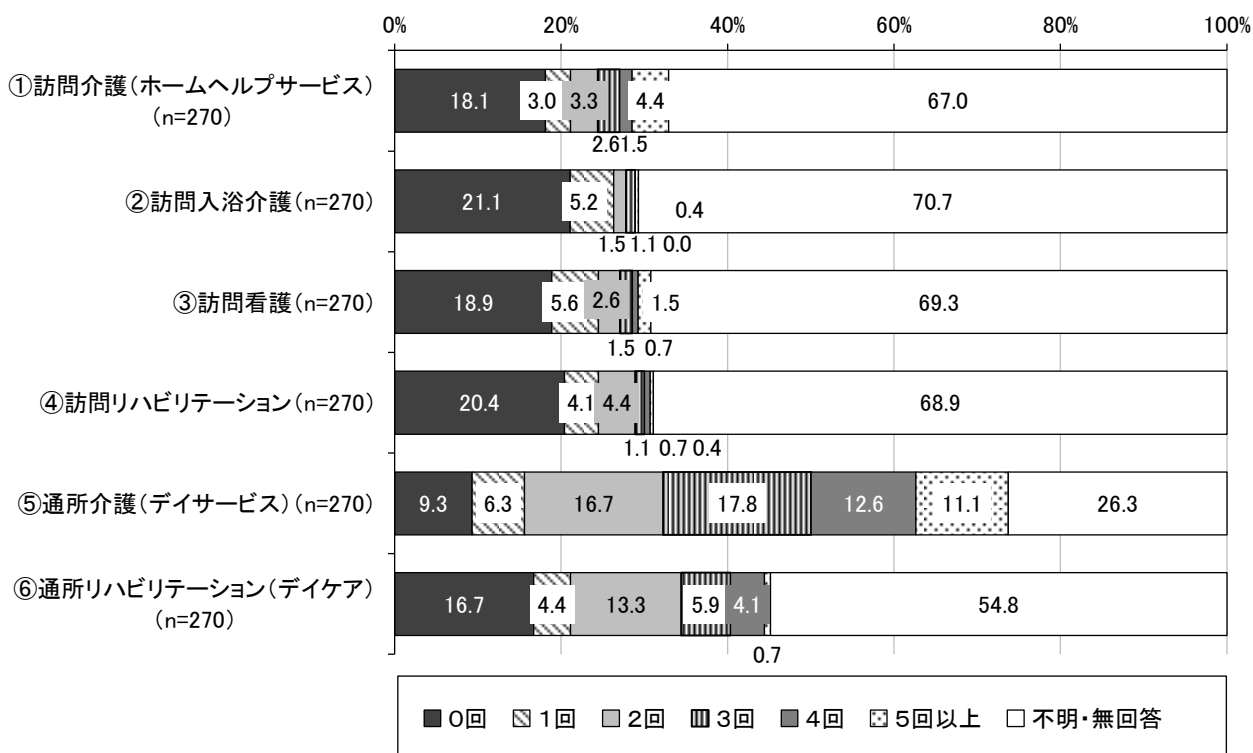
令和4年10月の1か月に(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスの利用状況についてみると、「利用した」が72.4%、「利用していない」が18.0%となっています。



【問 10 は、問 9 で住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスについて「利用した」を選択された方のみ】

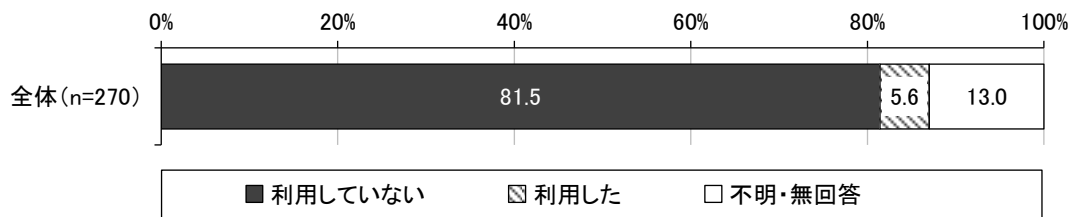
問 10 介護保険サービスについて、令和4年10月の1か月間の利用状況をお答えください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない(0回、0日、1 利用していない)」を選択してください。(○はそれぞれ1つずつ)

介護保険サービスの利用状況についてみると、訪問介護(ホームヘルプサービス)、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション(デイケア)は「0回」がそれぞれ1割台~2割台で最も高くなっています。通所介護(デイサービス)は「3回」が17.8%で最も高く、次いで「2回」が16.7%、「4回」が12.6%となっています。



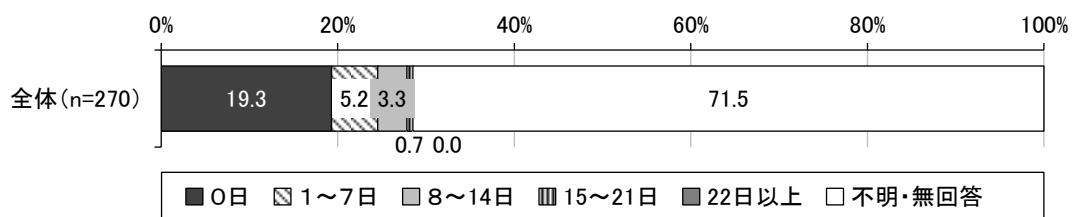
問 10 ⑦小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護についてみると、「利用していない」が 81.5%、「利用した」が 5.6%となっています。



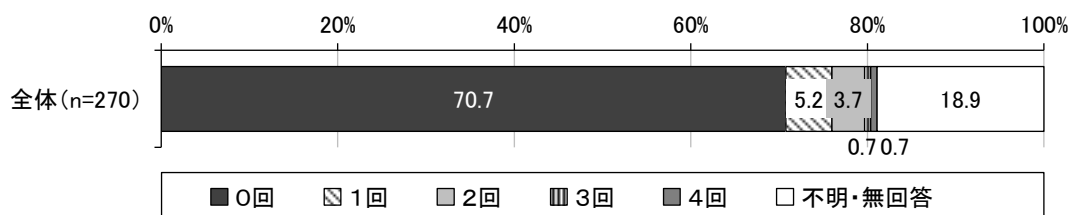
問 10 ⑧短期入所(ショートステイ)

短期入所(ショートステイ)についてみると、「0日」が 19.3%で最も高く、次いで「1～7日」が 5.2%、「8～14日」が 3.3%となっています。



問 10 ⑨居宅療養管理指導

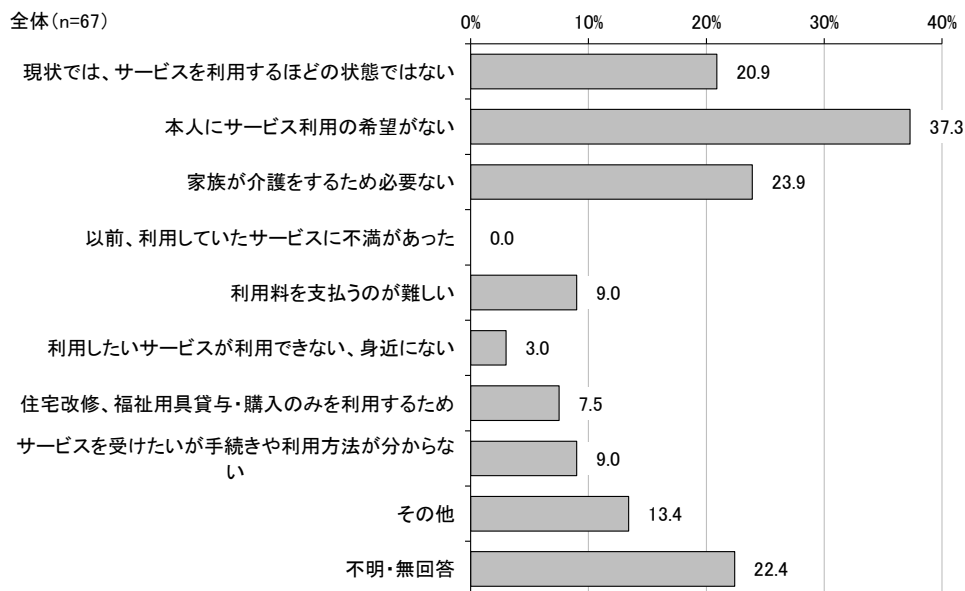
居宅療養管理指導についてみると、「0回」が 70.7%で最も高く、次いで「1回」が 5.2%、「2回」が 3.7%となっています。



【問 11 は、問 9 で介護保険サービスの利用について「利用していない」を選択された方のみ】

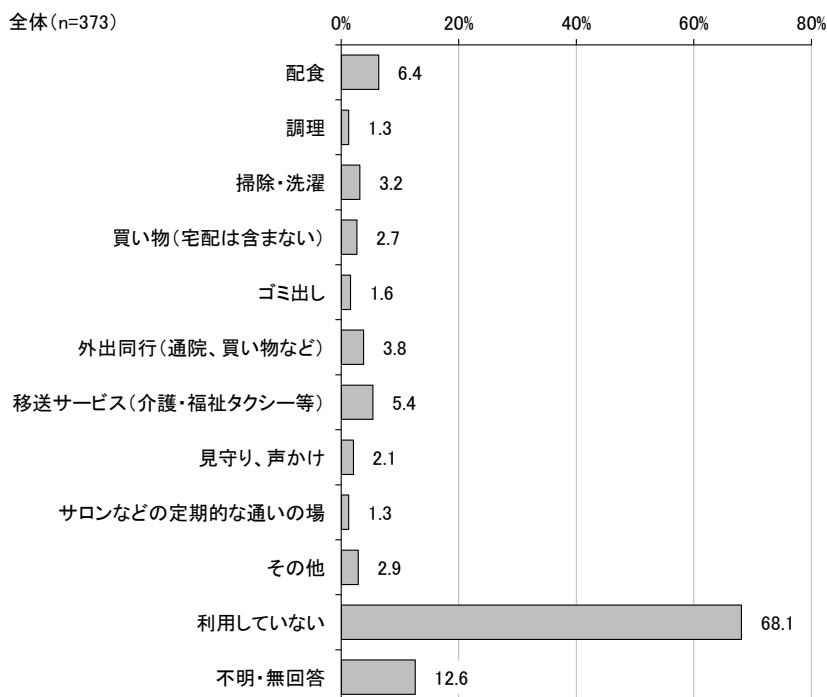
問 11 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

介護保険サービスを利用していない理由についてみると、「本人にサービス利用の希望がない」が 37.3%で最も高く、次いで「家族が介護をするため必要ない」が 23.9%、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 20.9%となっています。



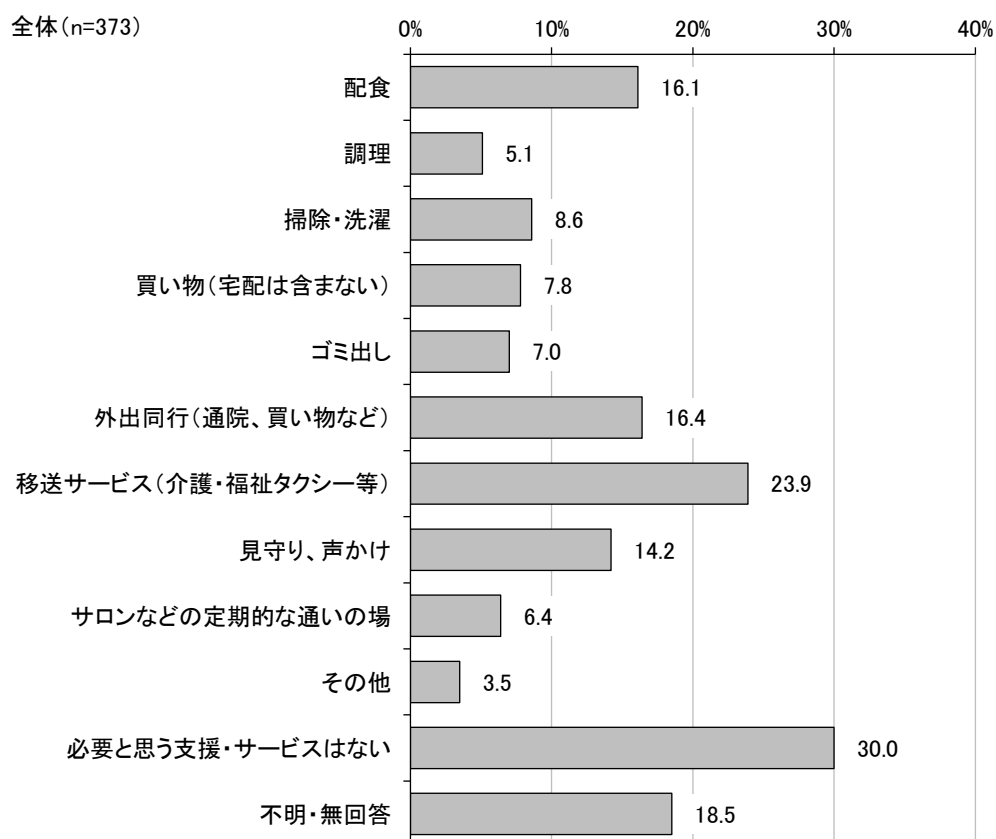
問 12 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてご回答ください。(〇はいくつでも)

現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてみると、「利用していない」が 68.1%で最も高く、次いで「配食」が 6.4%、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が 5.4%となっています。



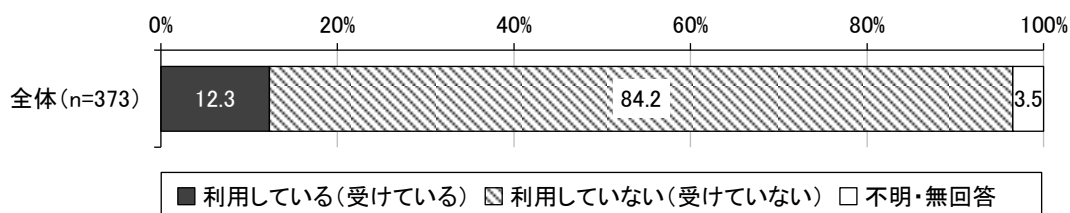
**問 13 あなたが今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)はどれですか。(〇はいくつでも)
※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。**

今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)についてみると、「必要と思う支援・サービスはない」が30.0%で最も高く、次いで「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」が23.9%、「外出同行(通院、買い物など)」が16.4%となっています。



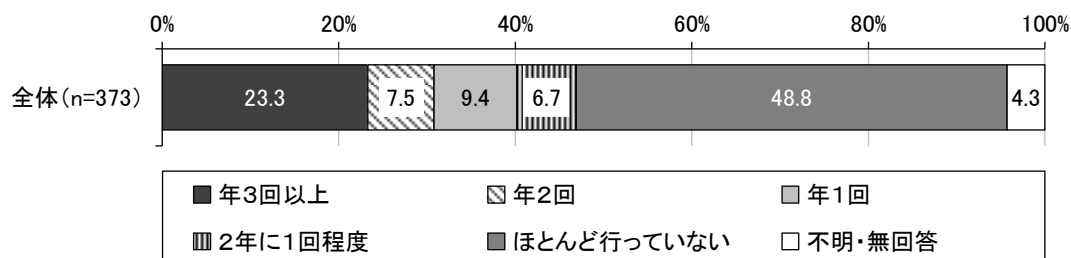
問 14 あなたは現在、訪問診療(訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません)を利用していますか(受けていますか)。(〇は1つ)

訪問診療(訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません)の利用状況についてみると、「利用している(受けている)」が12.3%、「利用していない(受けていない)」が84.2%となっています。



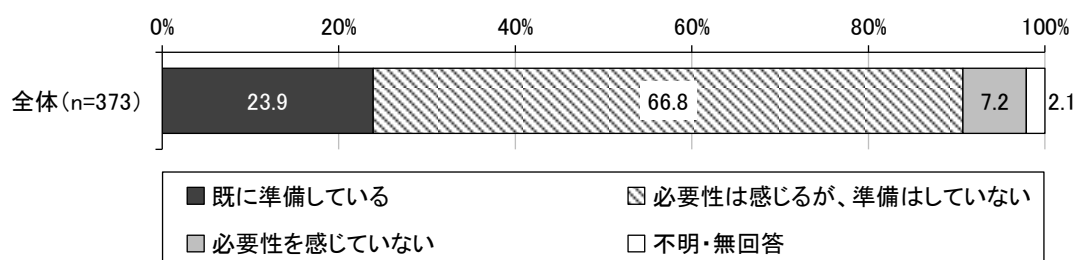
問 15 あなたは歯科に定期的にかかっていますか。(〇は1つ)

歯科の定期的受診状況についてみると、「ほとんど行っていない」が 48.8%で最も高く、次いで「年3回以上」が 23.3%、「年1回」が 9.4%となっています。



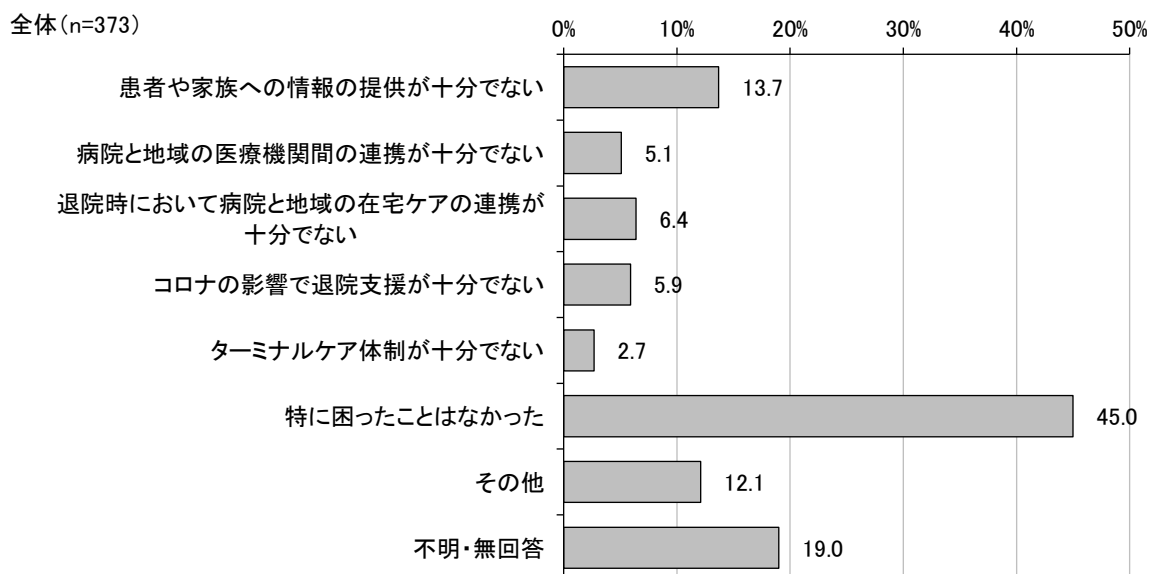
問 16 緊急時、救急隊に必要な情報がわかるように、日頃から準備していますか。(〇は1つ)

緊急時、救急隊に必要な情報がわかるように、日頃から準備しているかについてみると、「必要性を感じるが、準備はしていない」が 66.8%で最も高く、次いで「既に準備している」が 23.9%、「必要性を感じていない」が 7.2%となっています。



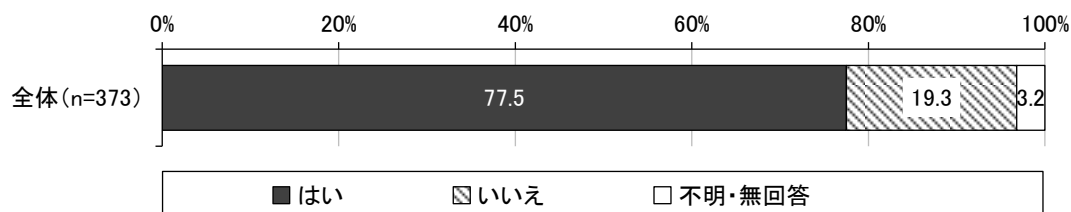
問 17 入退院のとき、あなたが困ったことや不安に思ったことは何ですか。(〇はいくつでも)

入退院時に困ったことや不安に思ったことについてみると、「特に困ったことはなかった」が 45.0%で最も高く、次いで「患者や家族への情報の提供が十分でない」が 13.7%となっています。



問18 高齢者虐待(身体的・心理的・経済的・性的・介護放棄)を知っていますか。(〇は1つ)

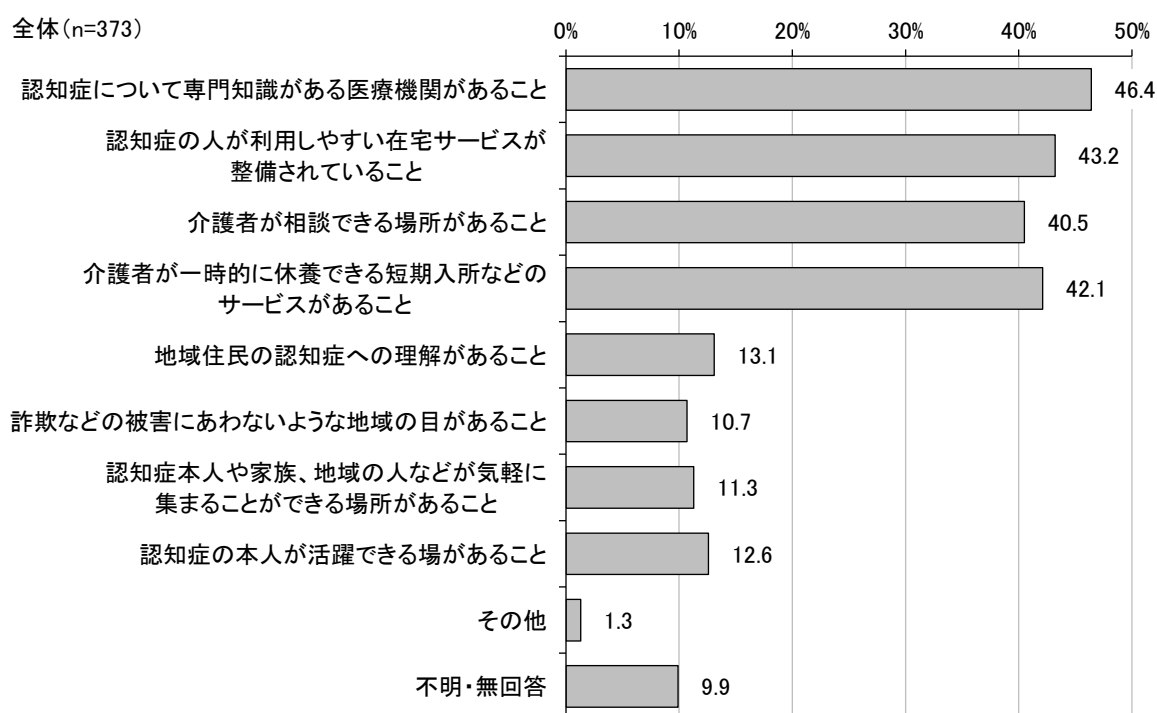
高齢者虐待(身体的・心理的・経済的・性的・介護放棄)を知っているかについてみると、「はい」が 77.5%、「いいえ」が 19.3%となっています。



3. 認知症について

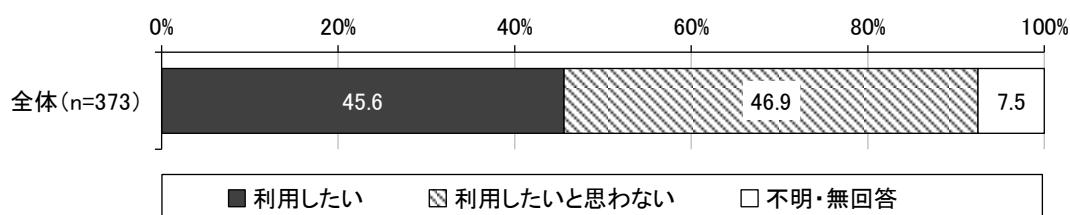
問 19 認知症になっても自宅での生活を続けるために、必要なことは何ですか。
(○は3つまで)

認知症になっても自宅での生活を続けるために、必要なことについてみると、「認知症について専門知識がある医療機関があること」が 46.4%で最も高く、次いで「認知症の人が利用しやすい在宅サービスが整備されていること」が 43.2%、「介護者が一時的に休養できる短期入所などのサービスがあること」が 42.1%となっています。



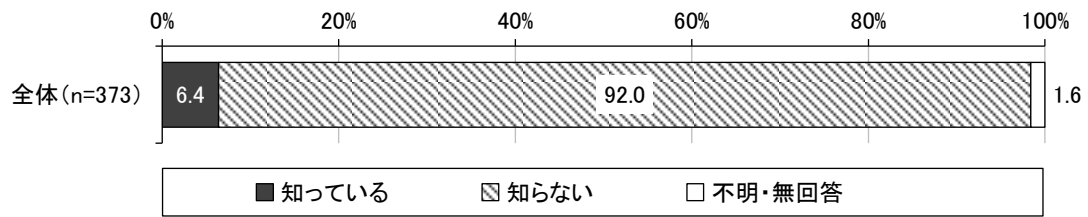
問 20 認知症になった場合、認知症カフェ(認知症やその家族が交流や学ぶことができ、安心して過ごせる場)を利用したいと思いますか。(○は1つ)

認知症になった場合の認知症カフェ(認知症やその家族が交流や学ぶことができ、安心して過ごせる場)の利用状況についてみると、「利用したい」が 45.6%、「利用したいと思わない」が 46.9%となっています。



問 21 「おれんじスペース」の取り組みを知っていますか。(〇は1つ)

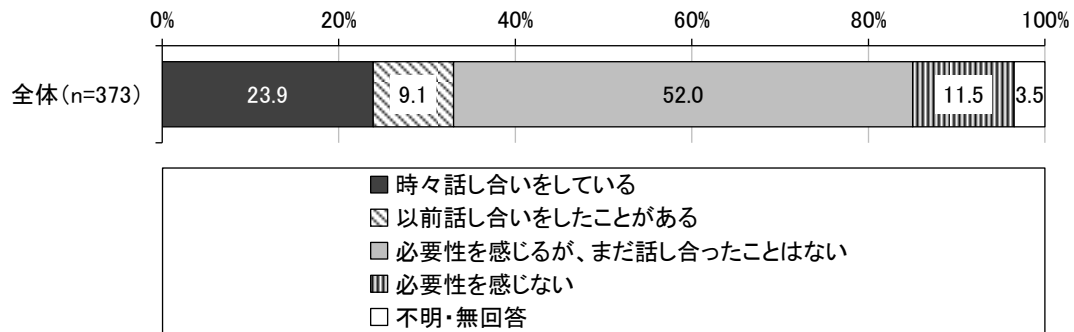
「おれんじスペース」の取り組みの認知度についてみると、「知っている」が 6.4%、「知らない」が 92.0%となっています。



4. 今後の希望について

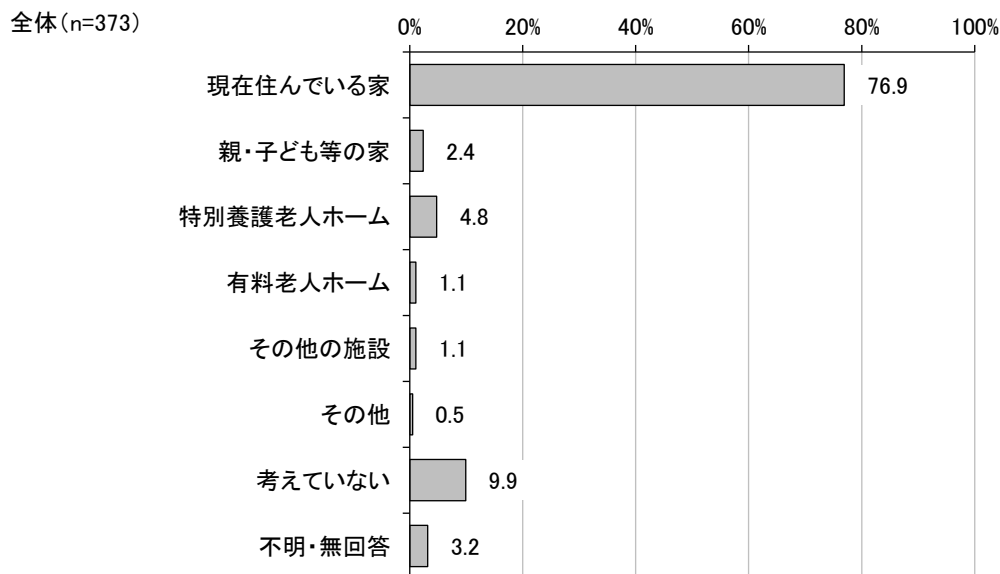
問 22 周囲の人ともしもの時のために話し合い(人生会議)を実施していますか。(〇は1つ)

周囲の人ともしもの時のために話し合い(人生会議)をしているかについてみると、「必要性を感じるが、まだ話し合ったことはない」が 52.0%で最も高く、次いで「時々話し合いをしている」が 23.9%、「必要性を感じない」が 11.5%となっています。



問 23 あなたはどこを終の棲家としたいですか。(〇は1つ)

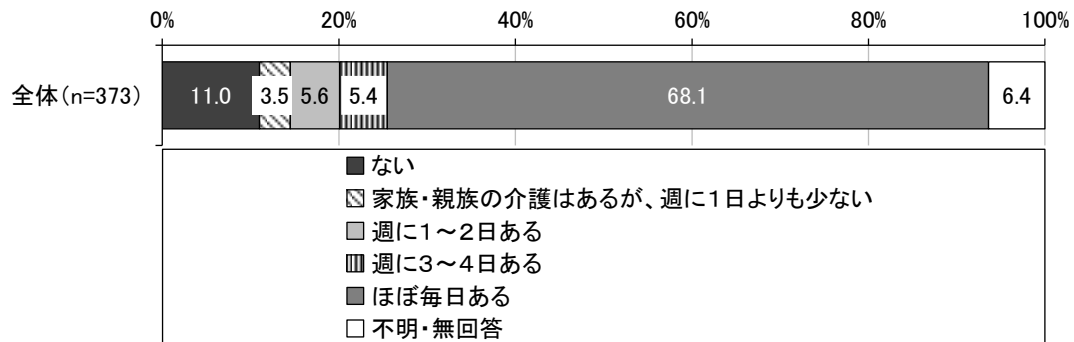
どこを終の棲家としたいかについてみると、「現在住んでいる家」が 76.9%で最も高く、次いで「考えていない」が 9.9%、「特別養護老人ホーム」が 4.8%となっています。



5. 主な介護者について

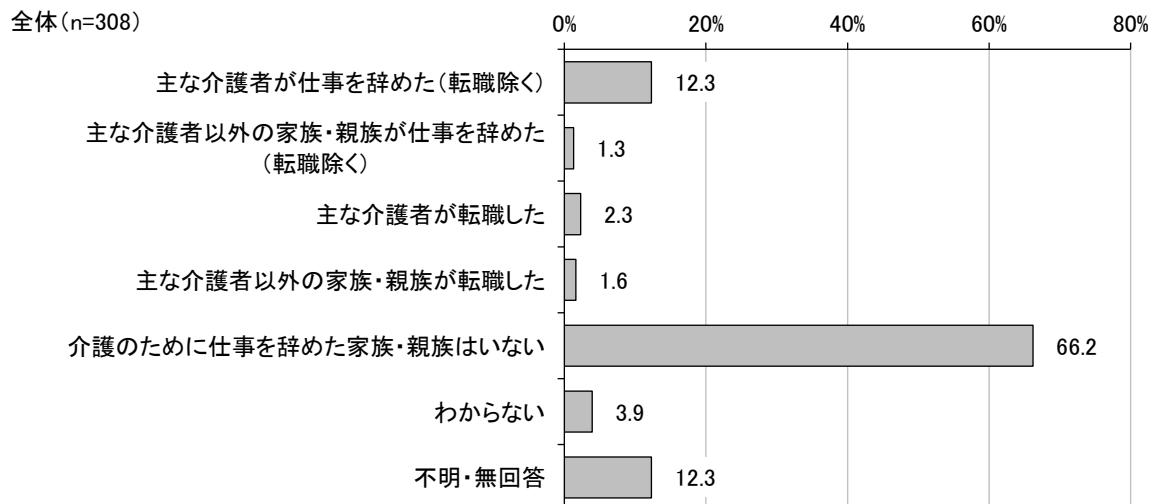
問 24 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(〇は1つ)
 ※同居していない子どもや親族等からの介護を含んでご回答ください。

ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいあるかについてみると、「ほぼ毎日ある」が68.1%で最も高く、次いで「ない」が11.0%、「週に1～2日ある」が5.6%となっています。



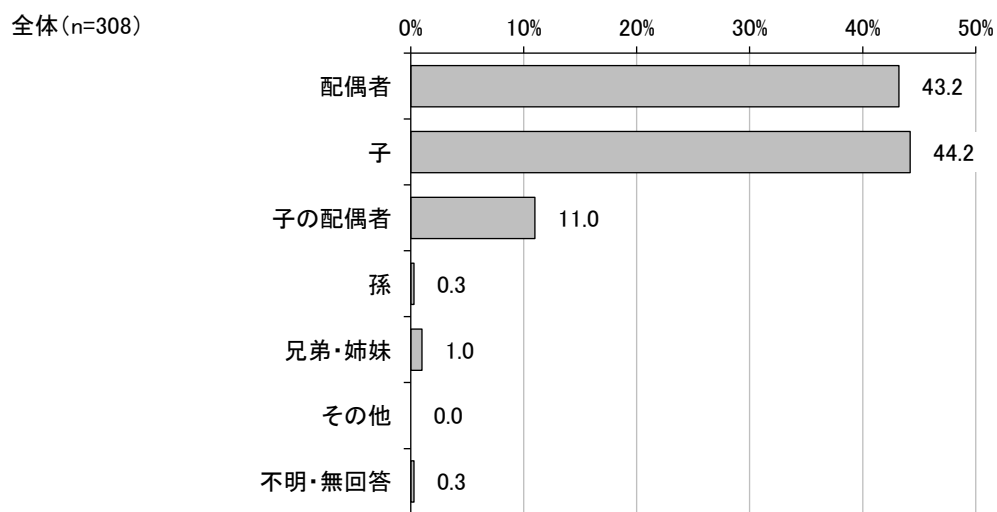
問 25 ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(〇は1つ)

ご家族やご親族の中で、ご本人(調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方についてみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が66.2%で最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)」が12.3%、「わからない」が3.9%となっています。



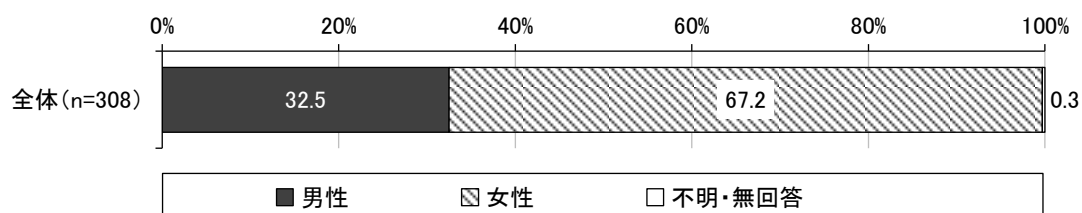
問 26 主な介護者の方は、どなたですか。(〇は1つ)

主な介護者の方についてみると、「子」が 44.2%で最も高く、次いで「配偶者」が 43.2%、「子の配偶者」が 11.0%となっています。



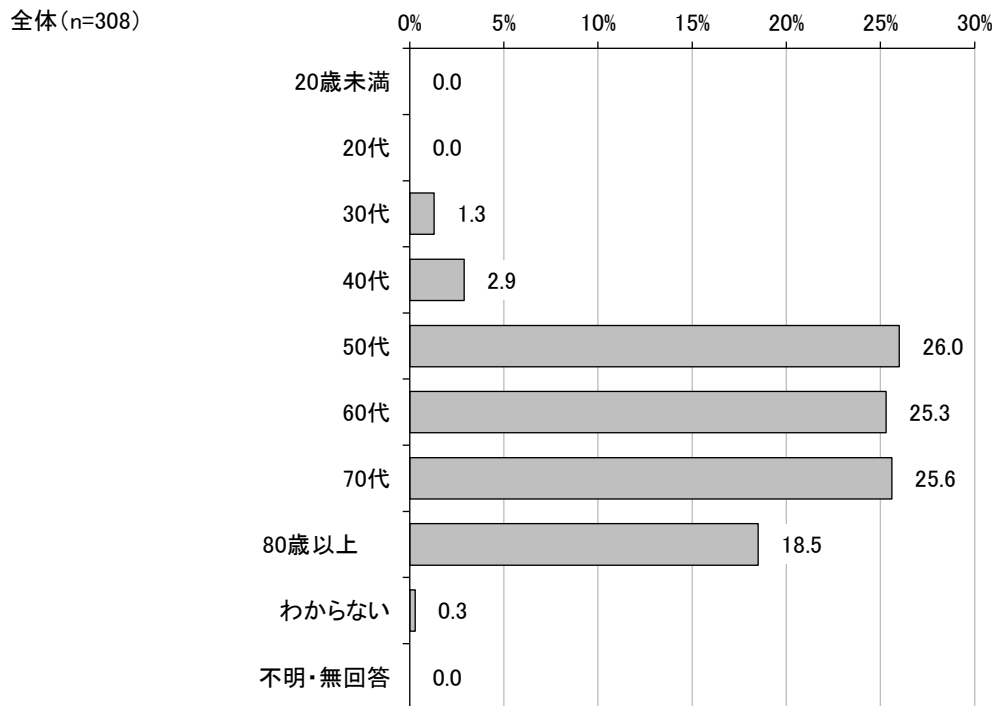
問 27 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(〇は1つ)

主な介護者の方の性別についてみると、「男性」が 32.5%、「女性」が 67.2%となっています。



問 28 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(〇は1つ)

主な介護者の方の年齢についてみると、「50代」が26.0%で最も高く、次いで「70代」が25.6%、「60代」が25.3%となっています。

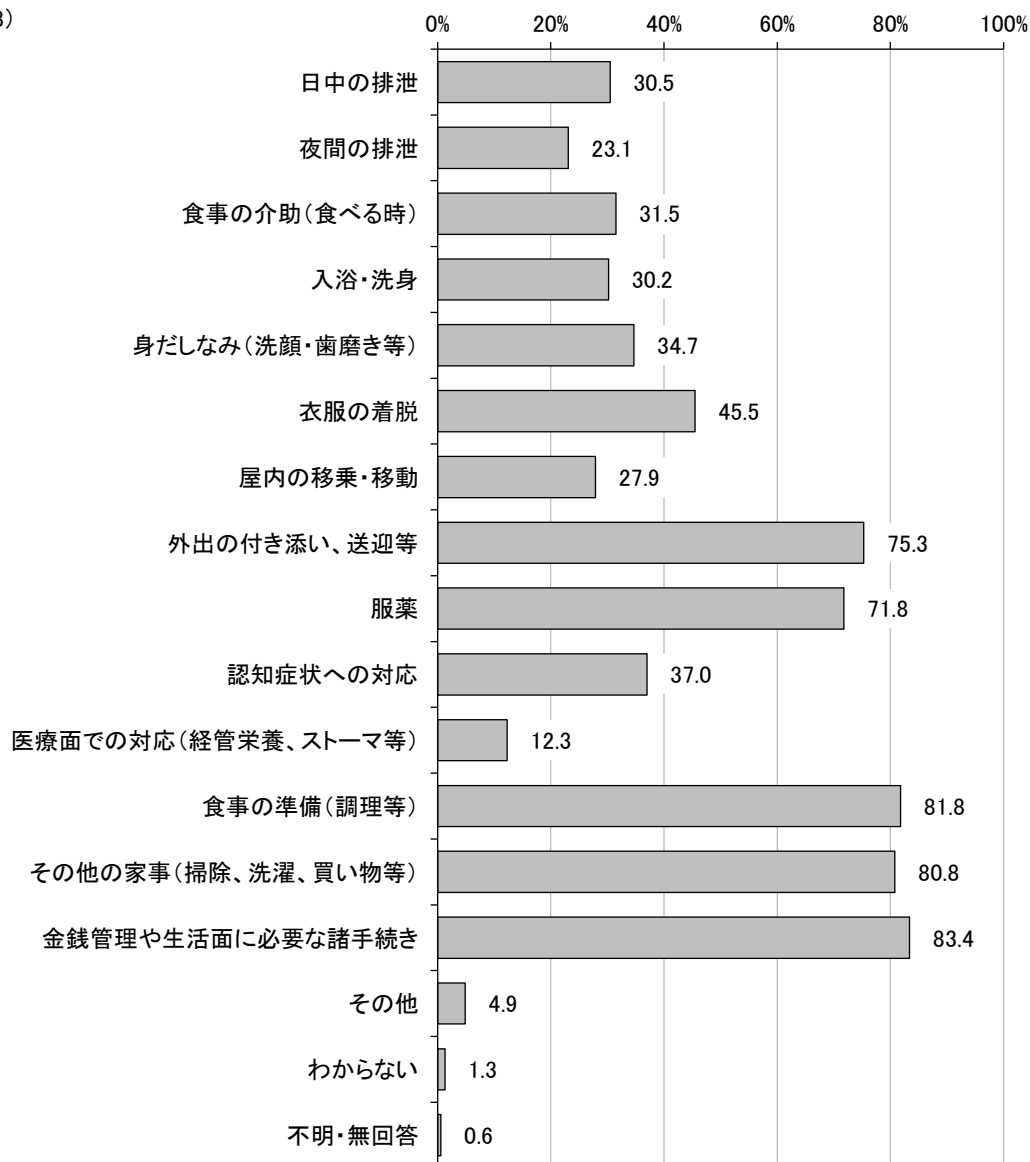


問 29 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。

(〇はいくつでも)

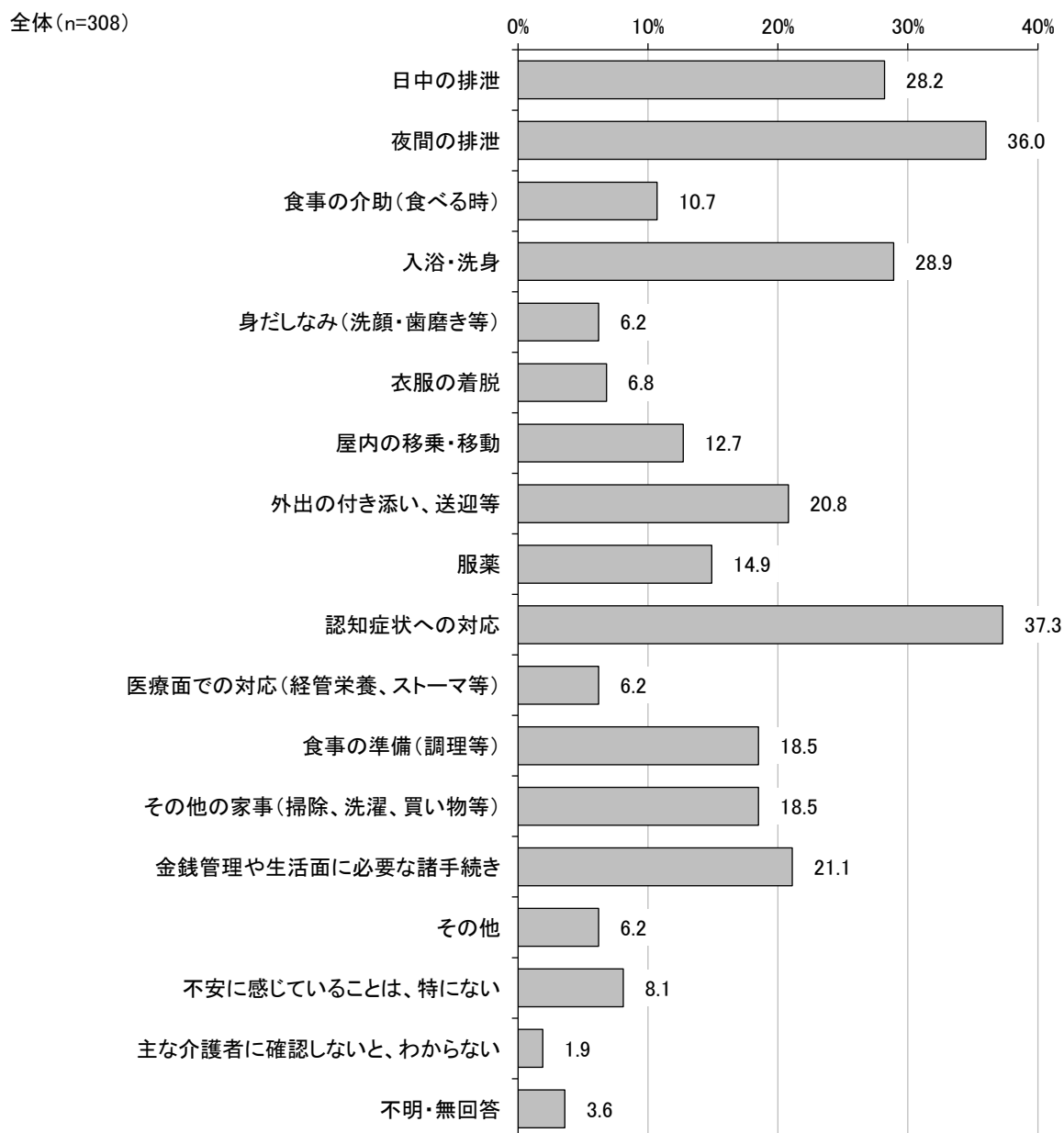
現在、主な介護者の方が行っている介護等についてみると、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が 83.4%で最も高く、次いで「食事の準備(調理等)」が 81.8%、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」が 80.8%となっています。

全体(n=308)



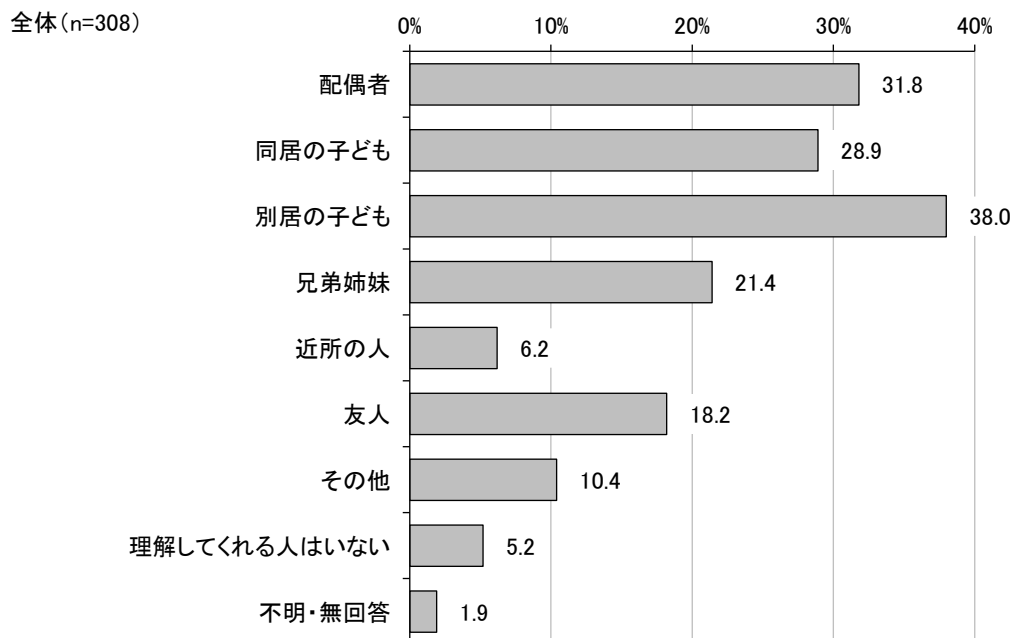
問 30 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(〇は3つまで) ※現状で行っているか否かは問いません。

現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等についてみると、「認知症状への対応」が37.3%で最も高く、次いで「夜間の排泄」が36.0%、「入浴・洗身」が28.9%となっています。



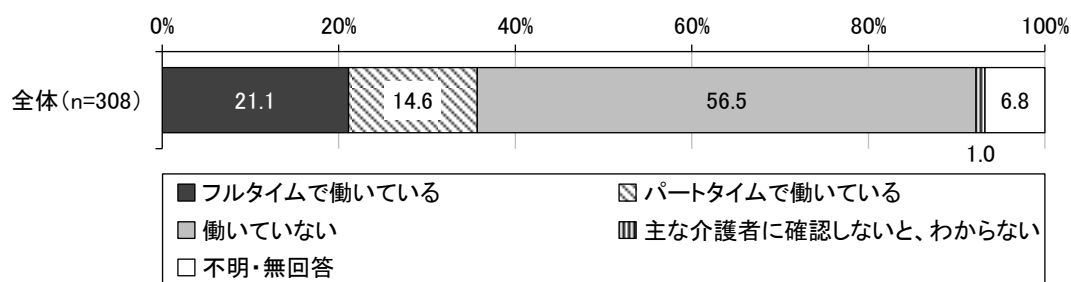
問 31 主な介護者の方にとって、介護の悩み事を理解してくれる人は誰ですか。
(〇はいくつでも)

主な介護者の方にとって、介護の悩み事を理解してくれる人についてみると、「別居の子ども」が38.0%で最も高く、次いで「配偶者」が31.8%、「同居の子ども」が28.9%となっています。



問 32 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(〇は1つ)

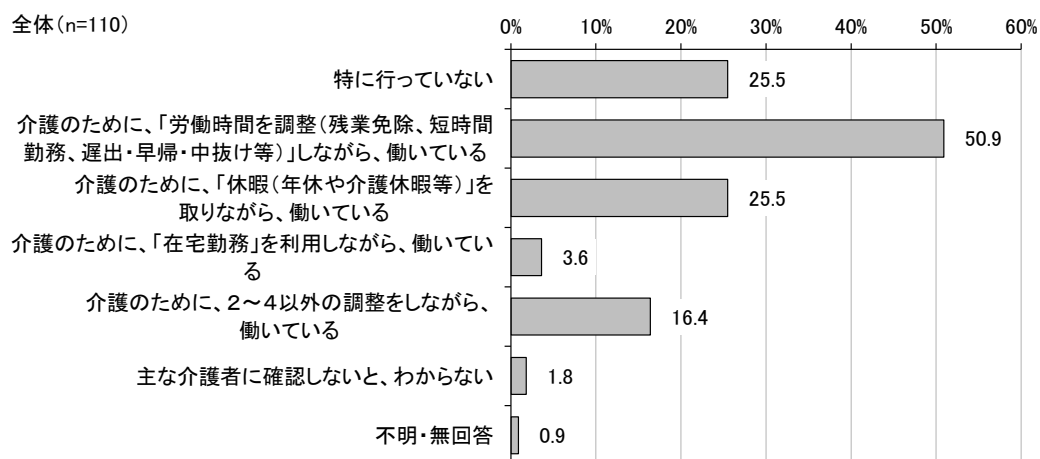
主な介護者の方の現在の勤務形態についてみると、「働いていない」が56.5%で最も高く、次いで「フルタイムで働いている」が21.1%、「パートタイムで働いている」が14.6%となっています。



【問 33～問 36 は、問 32 で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」を選択された方のみ】

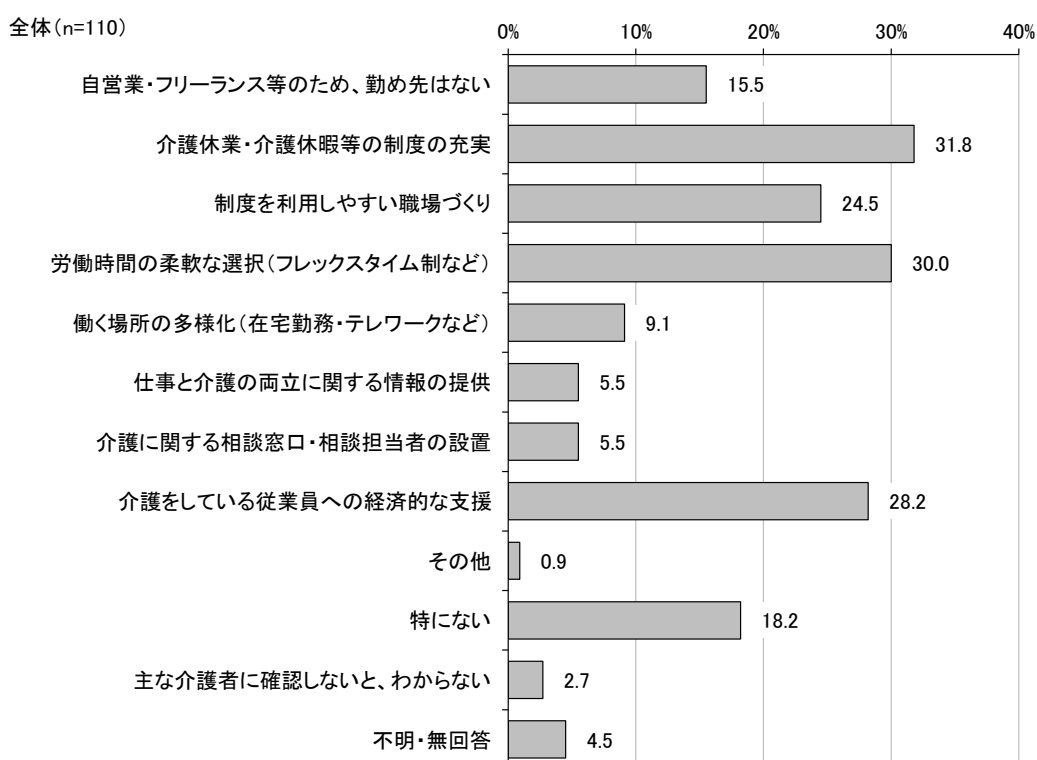
**問 33 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていま
すか。(〇はいくつでも)**

介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしているかについてみると、「介護のために、『労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)』しながら、働いている」が 50.9%で最も高く、次いで「特に行っていない」と「介護のために、『休暇(年休や介護休暇等)』を取りながら、働いている」が 25.5%となっています。



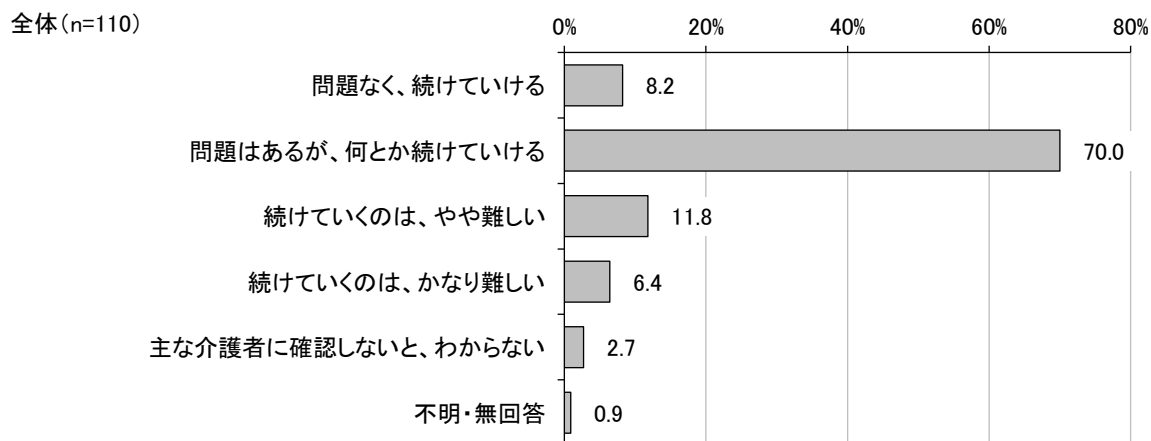
**問 34 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思
いますか。(〇は3つまで)**

勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思うかについてみると、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 31.8%で最も高く、次いで「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」が 30.0%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が 28.2%となっています。



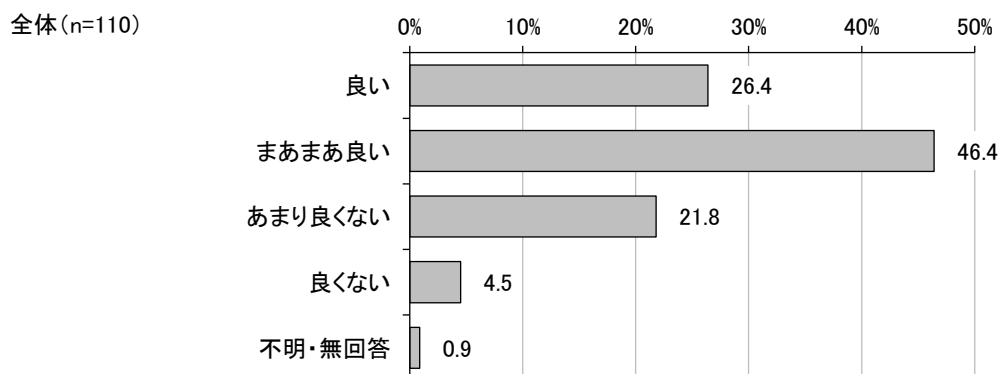
問 35 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(〇は1つ)

今後も働きながら介護を続けていけそうかについてみると、「問題はあるが、何とか続けていける」が70.0%で最も高く、次いで「続けていくのは、やや難しい」が11.8%、「問題なく、続けていける」が8.2%となっています。



問 36 主な介護者の方の健康状態はいかがですか。(〇は1つ)

主な介護者の方の健康状態についてみると、「まあまあ良い」が46.4%で最も高く、次いで「良い」が26.4%、「あまり良くない」が21.8%となっています。



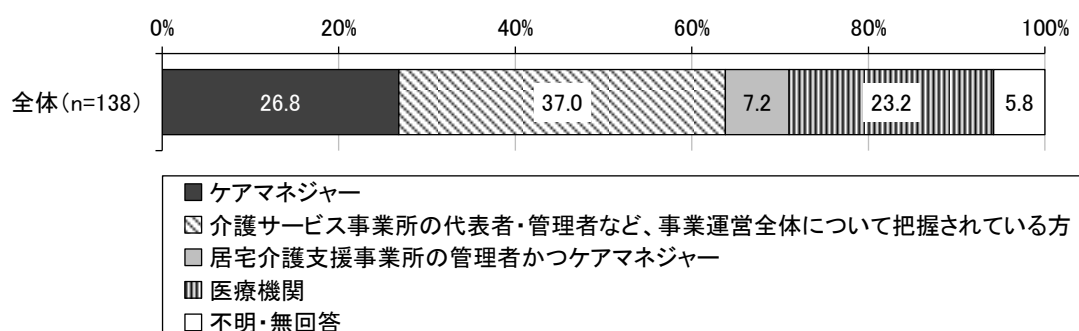
V 地域包括ケア調査結果

1. 職種について

問1 ご回答される方の職種をお教えてください。(〇は1つ)

職種が複数にまたがる方は主に従事されている職種をお選びください。

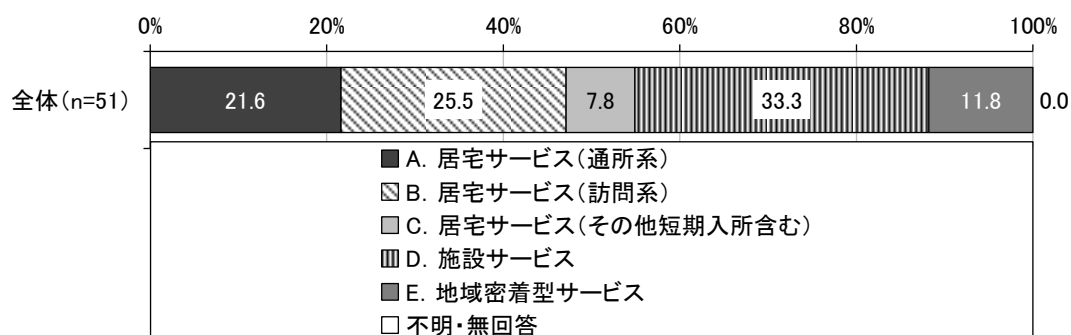
職種についてみると、「介護サービス事業所の代表者・管理者など、事業運営全体について把握されている方」が37.0%で最も高く、次いで「ケアマネジャー」が26.8%、「医療機関」が23.2%となっています。



【「介護サービス事業所の代表者・管理者など、事業運営全体について把握されている方」を選択された方のみ】

問 1-A 主な事業はどれに該当しますか。(〇は1つ)

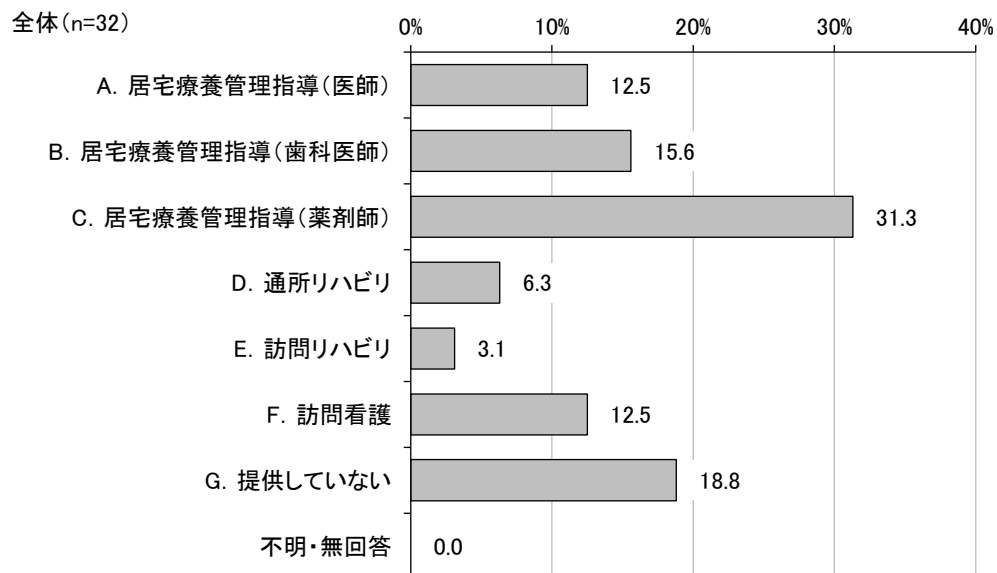
主な事業についてみると、「施設サービス」が33.3%で最も高く、次いで「居宅サービス(訪問系)」が25.5%、「居宅サービス(通所系)」が21.6%となっています。



【「医療機関」を選択された方のみ】

問 1-B 提供している介護サービスはどれに該当しますか。(〇は1つ)

提供している介護サービスについてみると、「居宅療養管理指導(薬剤師)」が 31.3%で最も高く、次いで「提供していない」が 18.8%、「居宅療養管理指導(歯科医師)」が 15.6%となっています。

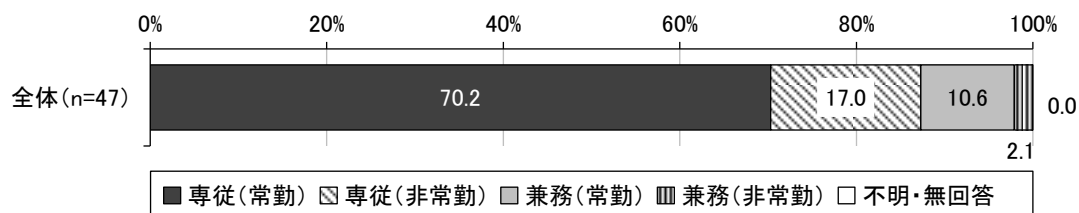


2. ケアマネジャー調査

【問2～問17は、問1でご自身の職種について「ケアマネジャー」又は「居宅介護支援事業所の管理者かつケアマネジャー」を選択された方のみ】

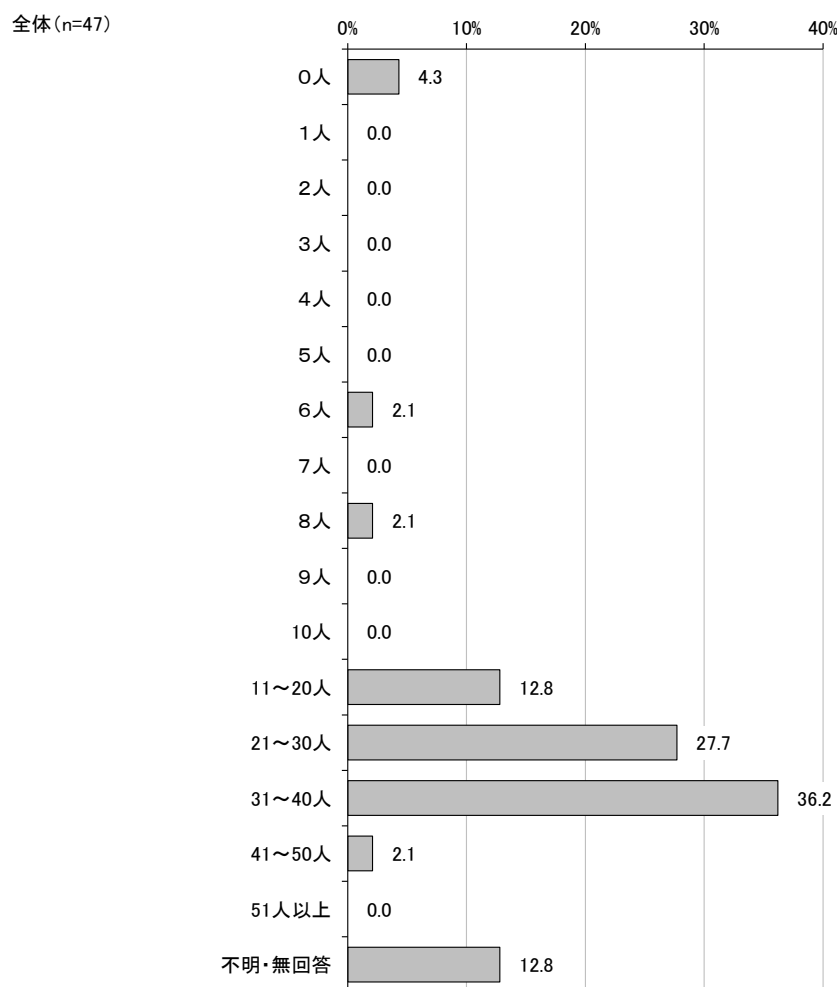
問2 勤務形態は、どれに該当しますか。(〇は1つ)

勤務形態についてみると、「専従(常勤)」が70.2%で最も高く、次いで「専従(非常勤)」が17.0%、「兼務(常勤)」が10.6%となっています。



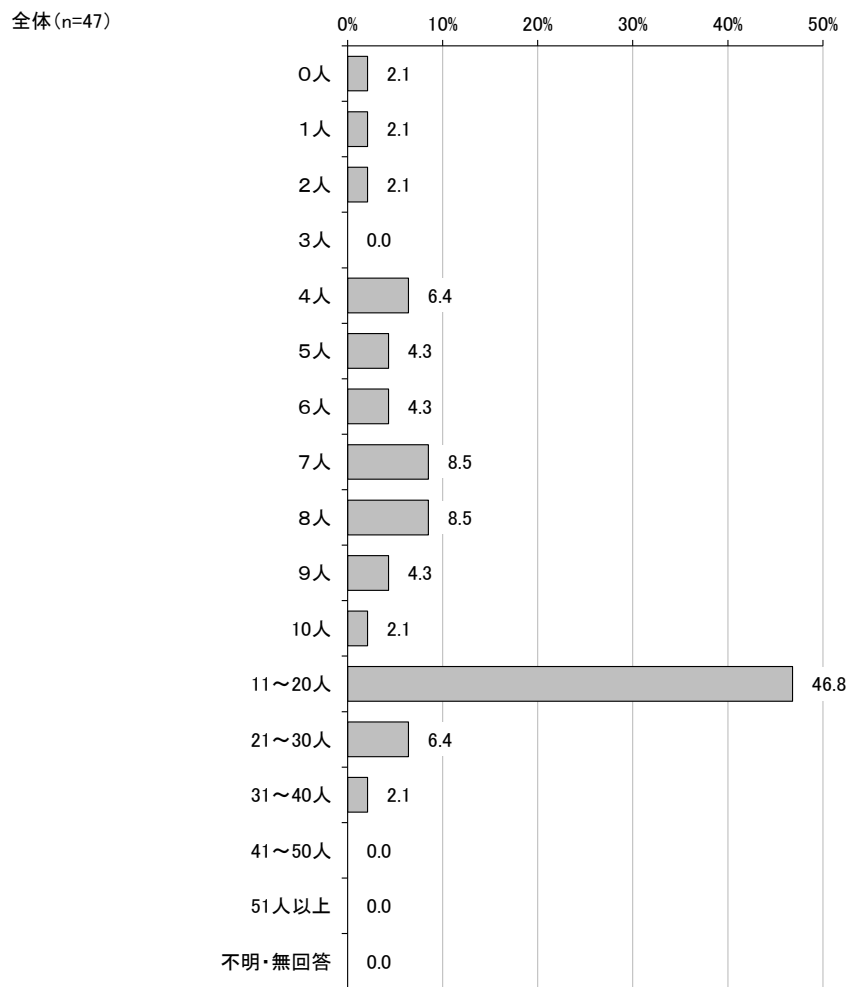
問3-A 令和4年11月1日現在、あなたは何人のケアプランを担当していますか。(介護給付)

ケアプラン(介護給付)の担当人数についてみると、「31～40人」が36.2%で最も高く、次いで「21～30人」が27.7%、「11～20人」が12.8%となっています。



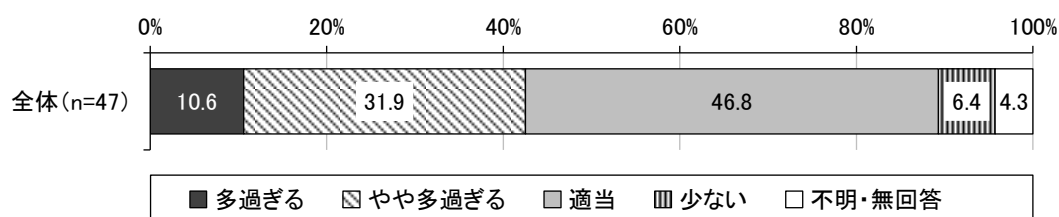
問 3-B 令和4年11月1日現在、あなたは何人のケアプランを担当していますか。(予防給付)

ケアプラン(予防給付)の担当人数についてみると、「11～20人」が46.8%で最も高く、次いで「7人」「8人」がともに8.5%となっています。



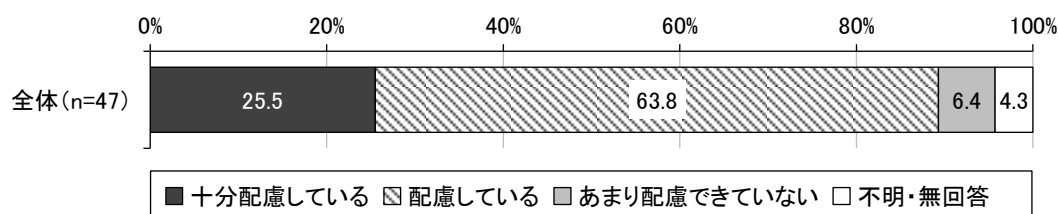
問4 担当している利用者の人数は、適当ですか。(〇は1つ)

担当している利用者の人数についてみると、「適当」が46.8%で最も高く、次いで「やや多過ぎる」が31.9%、「多過ぎる」が10.6%となっています。



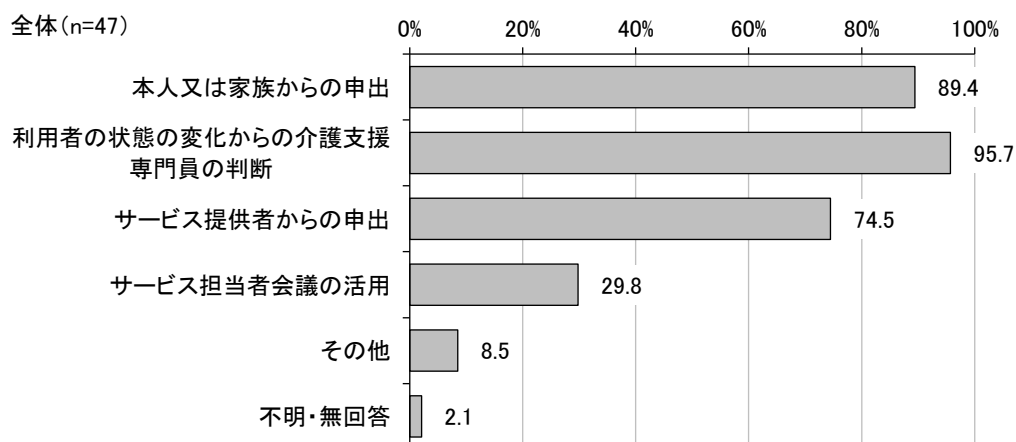
問5 要介護者等の自立支援を念頭において、ケアプランを作成していますか。(〇は1つ)

要介護者等の自立支援を念頭において、ケアプランを作成しているかについてみると、「配慮している」が63.8%で最も高く、次いで「十分配慮している」が25.5%、「あまり配慮できていない」が6.4%となっています。



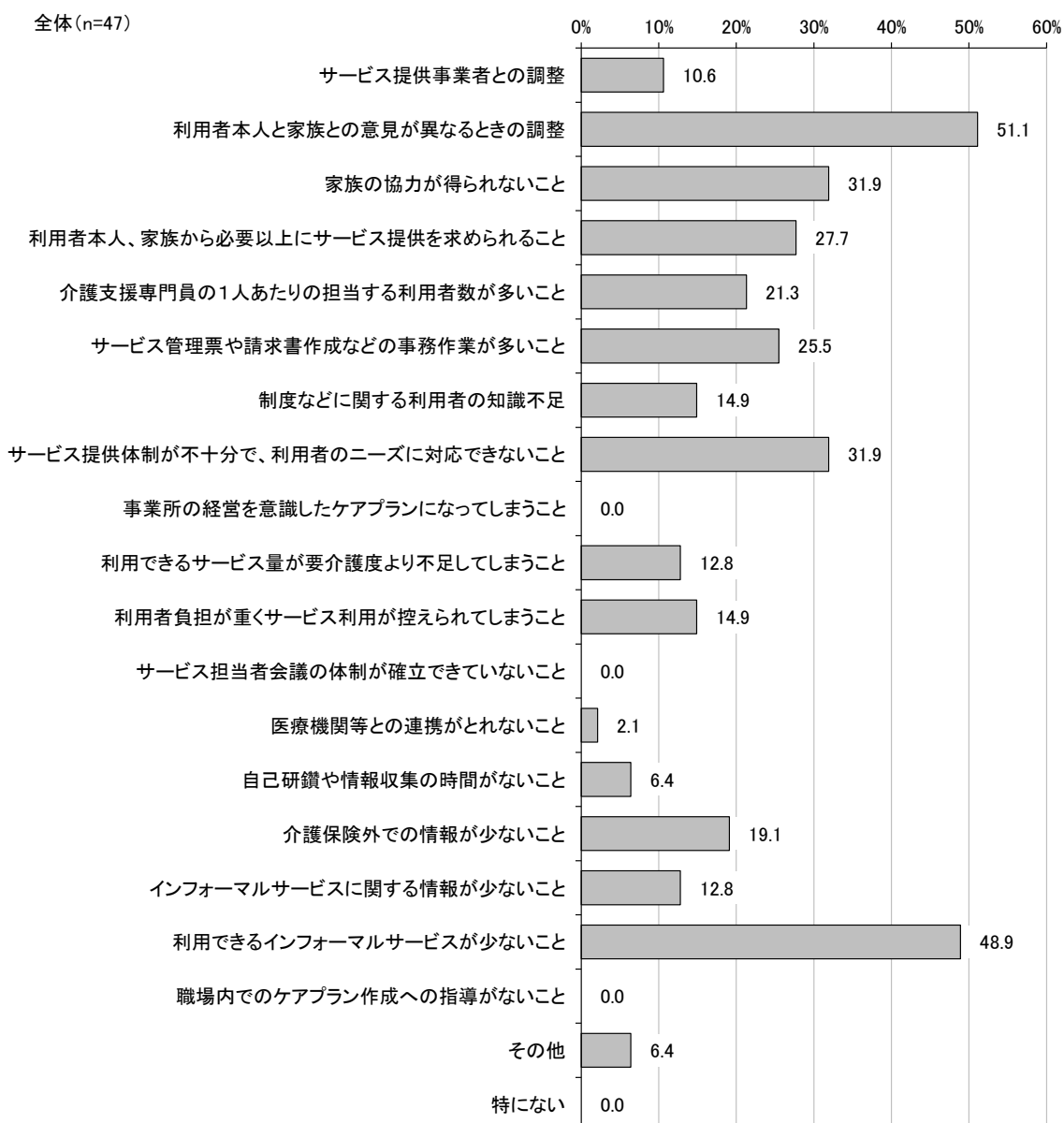
問6 利用者のケアプランの見直しをするきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

利用者のケアプランの見直しをするきっかけについてみると、「利用者の状態の変化からの介護支援専門員の判断」が95.7%で最も高く、次いで「本人又は家族からの申出」が89.4%、「サービス提供者からの申出」が74.5%となっています。



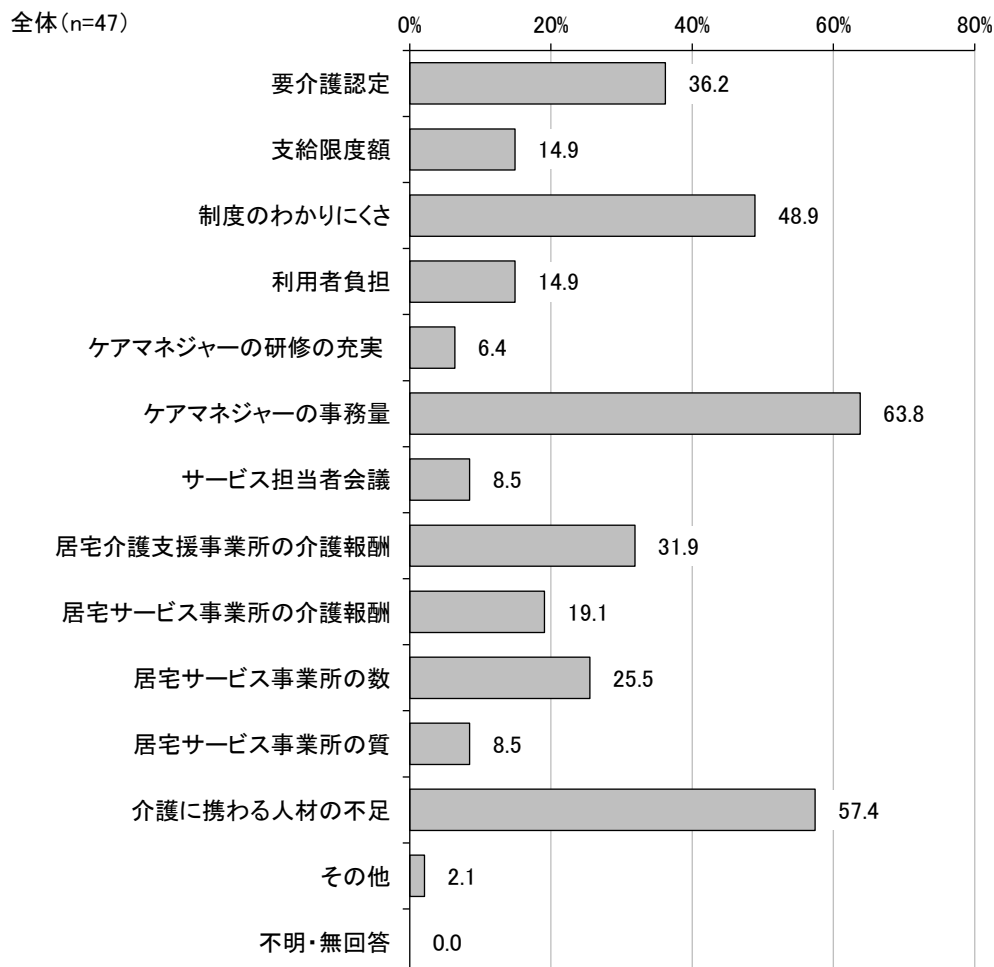
問7 ケアプランの作成時に困っていることは何ですか。(〇は3つまで)

ケアプランの作成時に困っていることについてみると、「利用者本人と家族との意見が異なるときの調整」が51.1%で最も高く、次いで「利用できるインフォーマルサービスが少ないこと」が48.9%、「家族の協力が得られないこと」「サービス提供体制が不十分で、利用者のニーズに対応できないこと」がともに31.9%となっています。



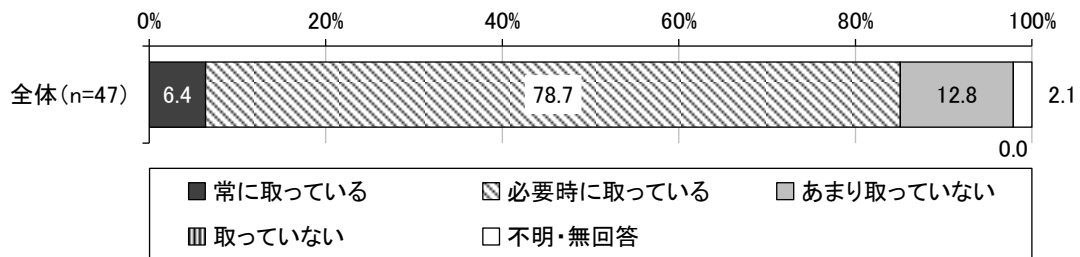
問 8 利用者本位のケアプラン作成のために改善すべきと思うことは何ですか。
(〇はいくつでも)

利用者本位のケアプラン作成のために改善すべきと思うことについてみると、「ケアマネジャーの事務量」が 63.8%で最も高く、次いで「介護に携わる人材の不足」が 57.4%、「制度のわかりにくさ」が 48.9%となっています。



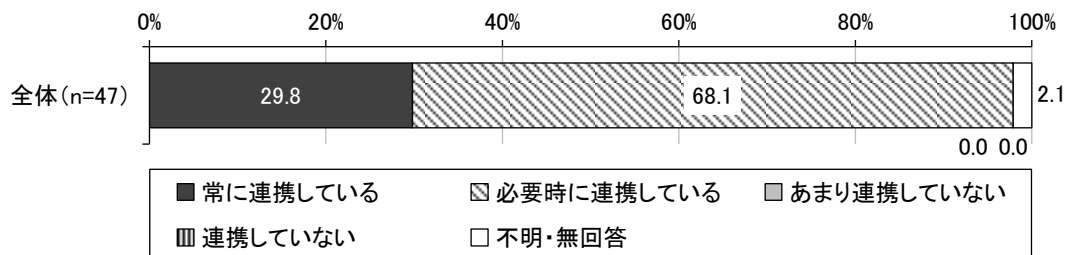
問 9 利用者の病状や健康状態について、主治医と連絡を取っていますか。(〇は1つ)

利用者の病状や健康状態について、主治医と連絡を取っているかについてみると、「必要時に取っている」が78.7%で最も高く、次いで「あまり取っていない」が12.8%、「常に取っている」が6.4%となっています。



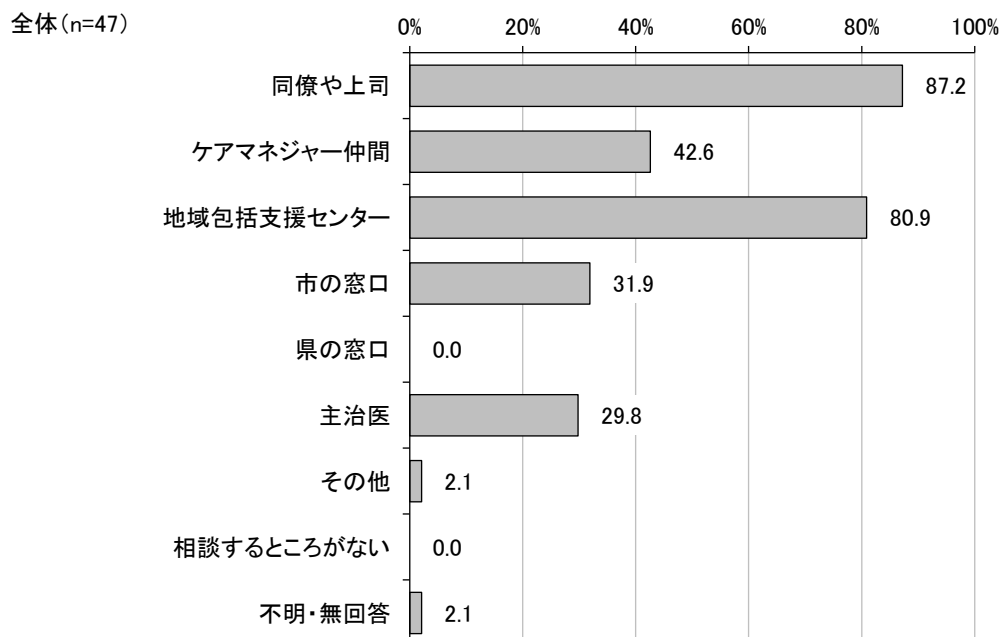
問 10 地域包括支援センターと連携していますか。(〇は1つ)

地域包括支援センターと連携しているかについてみると、「常に連携している」が29.8%、「必要時に連携している」が68.1%となっています。



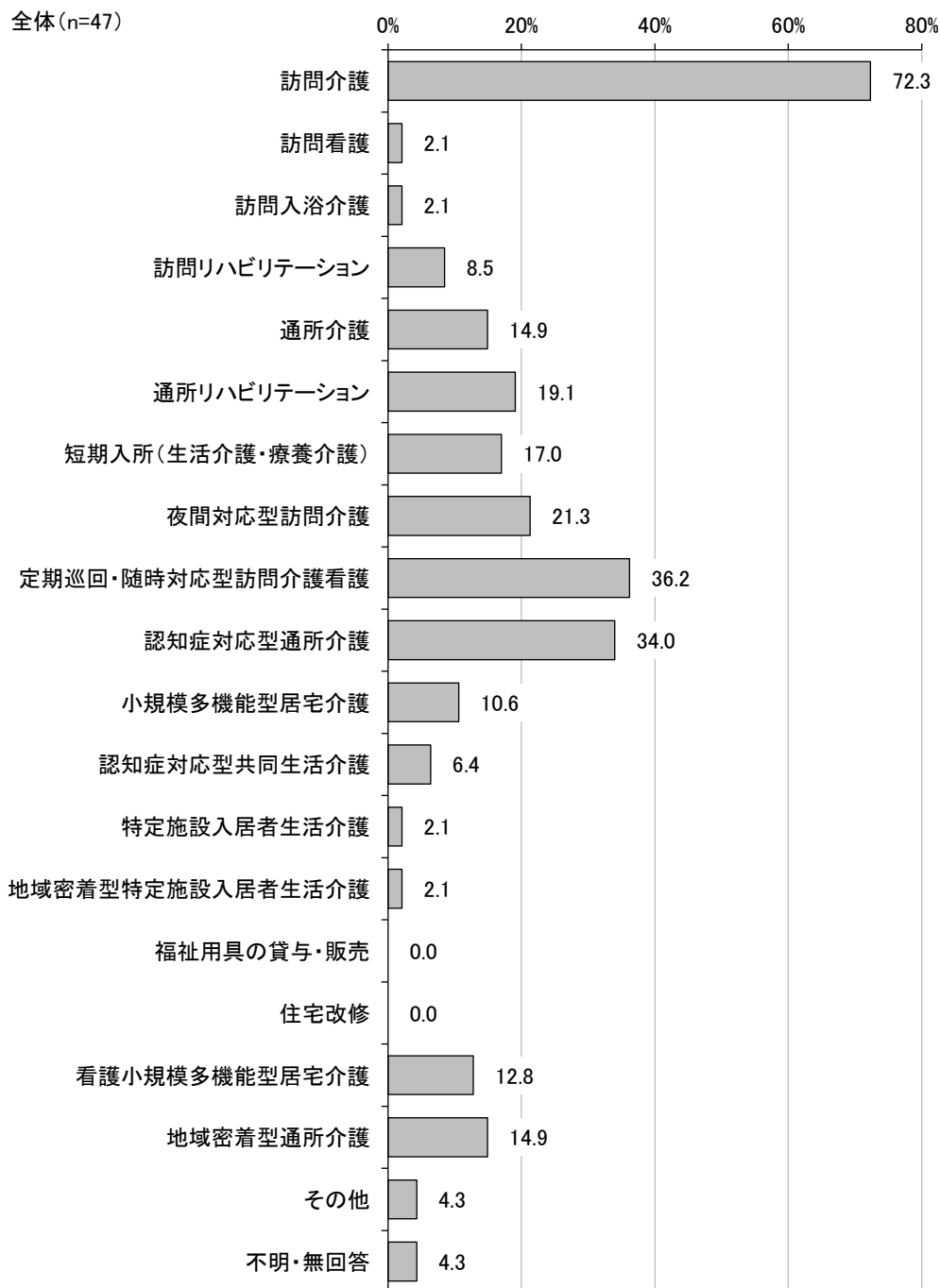
問 11 困難事例などにあたった場合の相談先はどこですか。(〇はいくつでも)

困難事例などにあたった場合の相談先についてみると、「同僚や上司」が87.2%で最も高く、次いで「地域包括支援センター」が80.9%、「ケアマネジャー仲間」が42.6%となっています。



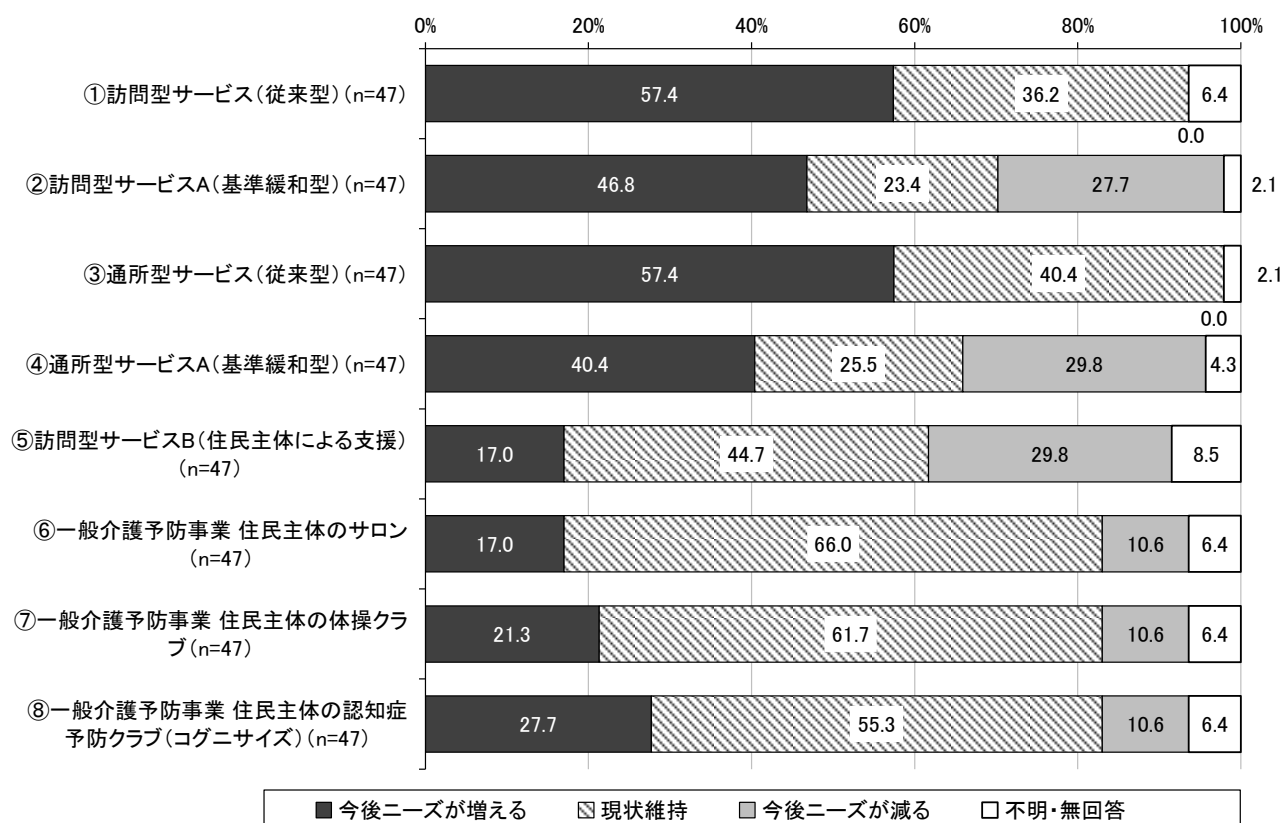
問 12 介護保険対象の居宅サービスの中で、ニーズがあるにもかかわらず 供給が不足していると感じているサービスは何ですか。(〇はいくつでも)

介護保険対象の居宅サービスの中で、ニーズがあるにもかかわらず 供給が不足していると感じているサービスについてみると、「訪問介護」が72.3%で最も高く、次いで「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」が36.2%、「認知症対応型通所介護」が34.0%となっています。



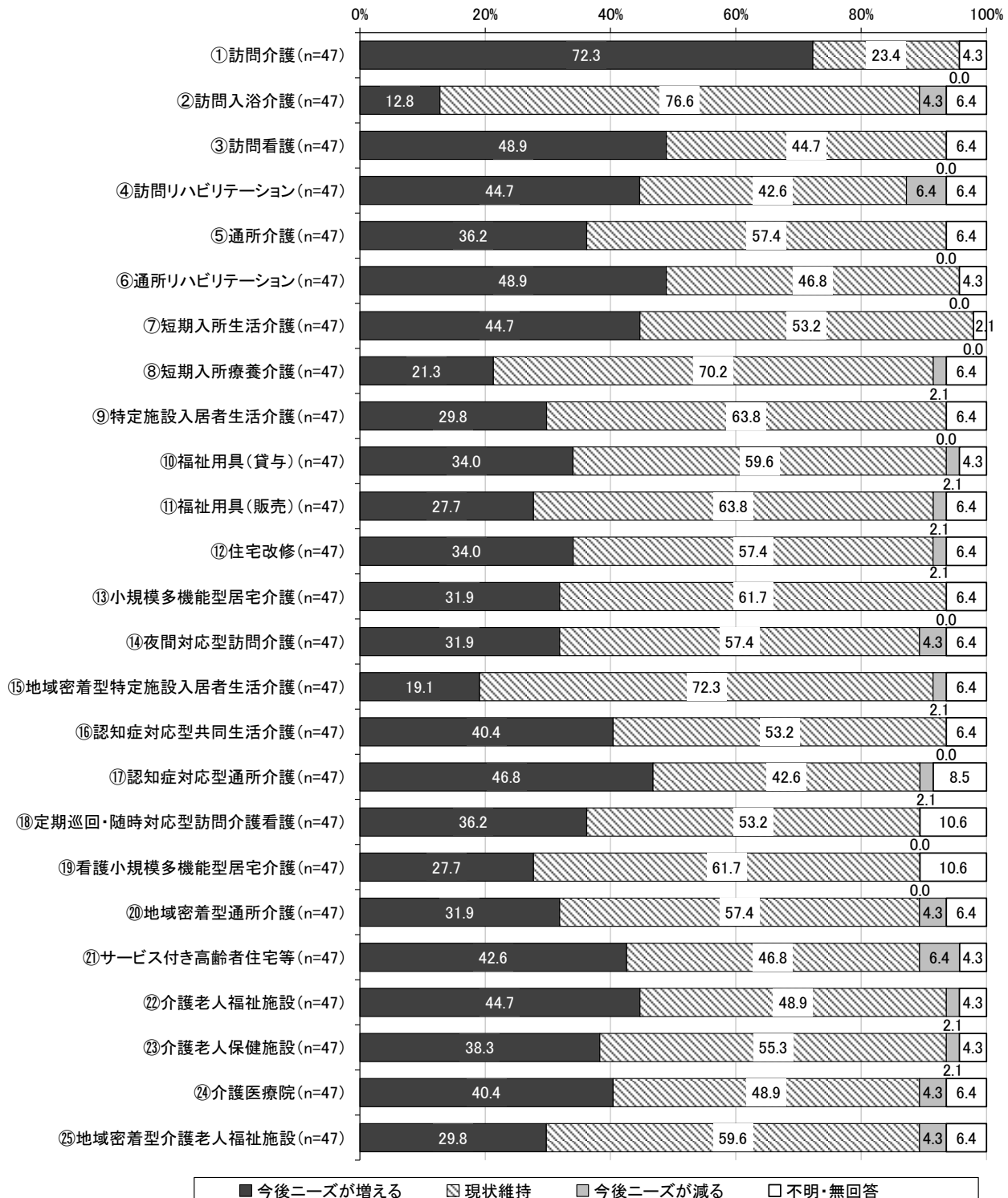
問 13 今後のサービス需要について、次の介護予防・日常生活支援総合事業のニーズ見込をご回答ください。(〇は①～⑧それぞれの項目で1つずつ)

介護予防・日常生活支援総合事業のニーズ見込について、「今後ニーズが増える」に着目すると、【訪問型サービス(従来型)】、【通所型サービス(従来型)】がともに 57.4%で最も高く、次いで【訪問型サービス A(基準緩和型)】が 46.8%、【通所型サービス A(基準緩和型)】が 40.4%となっています。



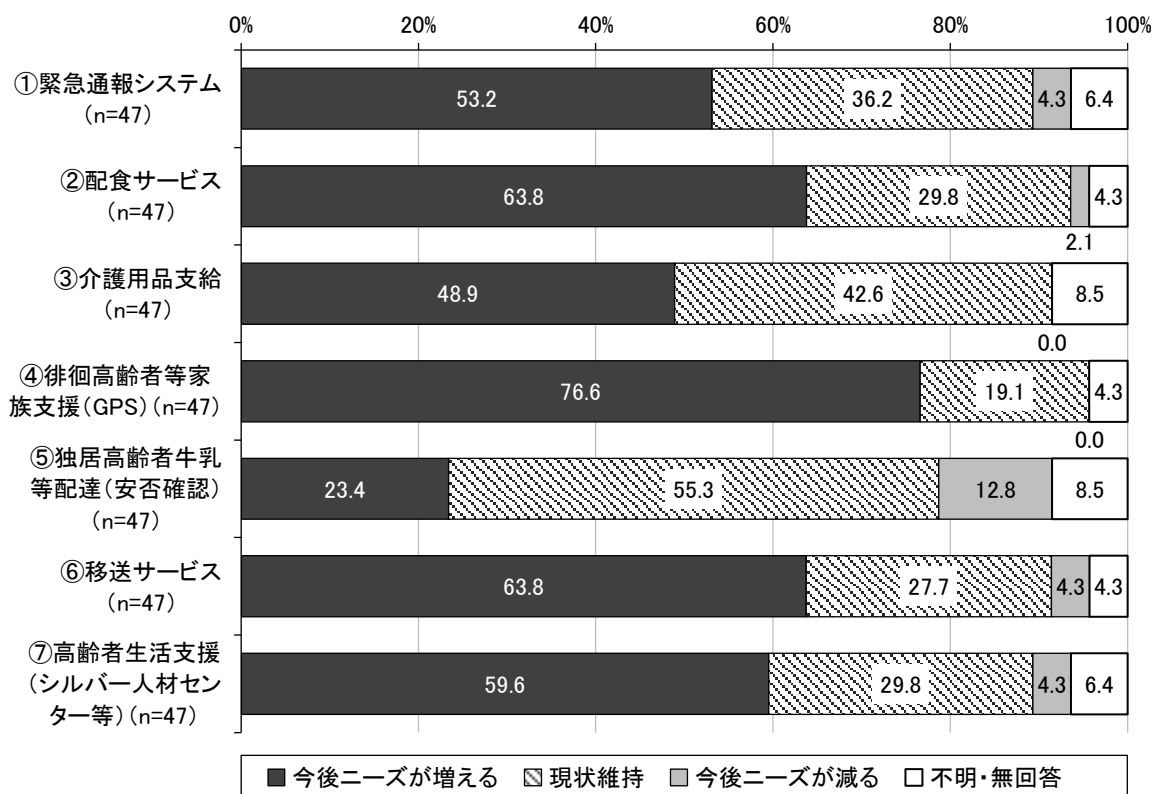
問 14 今後のサービス需要について、次のサービス等のニーズ見込をご回答ください。
 (〇は①～⑫それぞれの項目で1つずつ)

サービス等のニーズ見込について、「今後ニーズが増える」に着目すると、【訪問介護】が 72.3%、で最も高く、次いで【訪問看護】【通所リハビリテーション】がともに 48.9%、【認知症対応型通所介護】が 46.8%となっています。



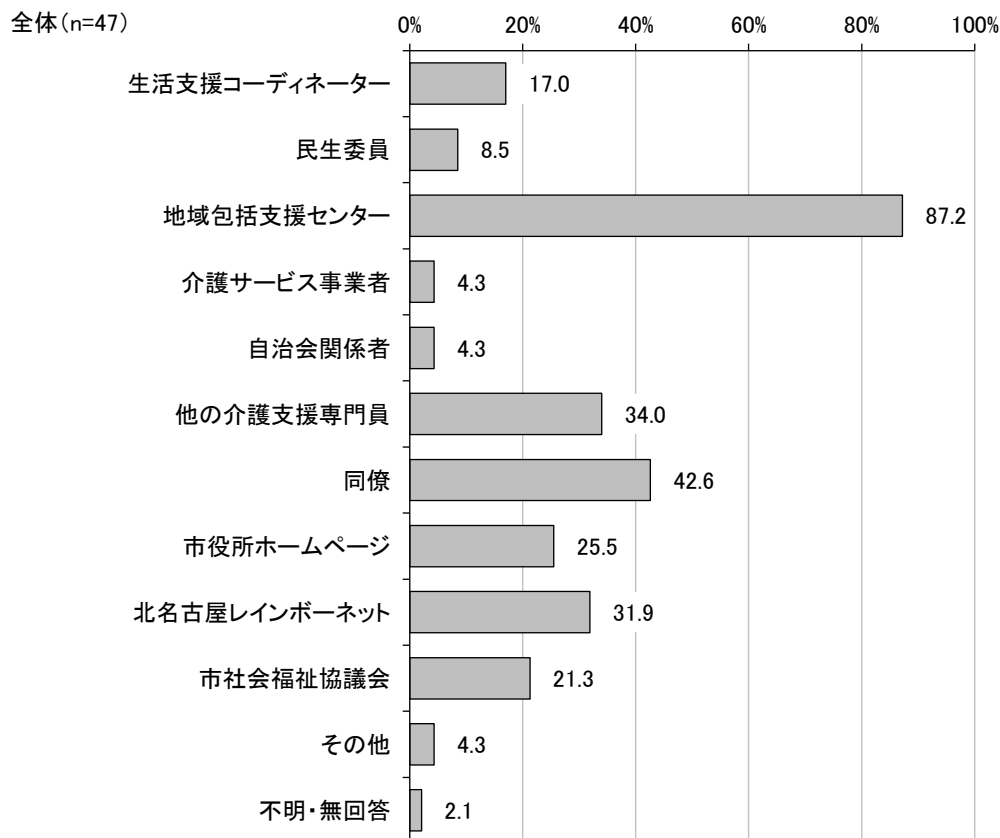
問 15 今後のサービス需要について、次の介護保険サービス以外のニーズ見込をご回答ください。(〇は①～⑦それぞれの項目で1つずつ)

介護保険サービス以外のニーズ見込について、「今後ニーズが増える」に着目すると、【徘徊高齢者等家族支援(GPS)】が76.6%で最も高く、次いで【配食サービス】【移送サービス】がともに63.8%、【高齢者生活支援(シルバー人材センター等)】が59.6%となっています。



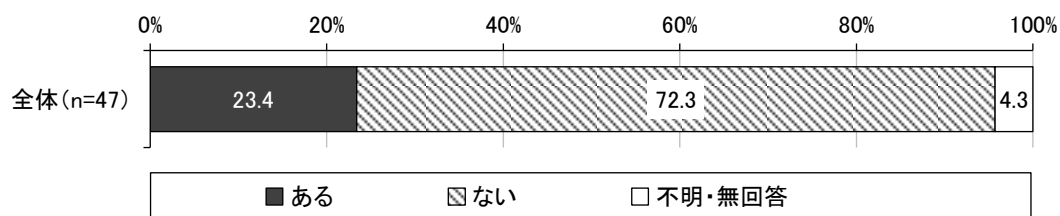
問 16 インフォーマルサービスに関する情報を誰(どこ)から入手していますか。
(○はいくつでも)

インフォーマルサービスに関する情報の入手経路についてみると、「地域包括支援センター」が87.2%で最も高く、次いで「同僚」が42.6%、「他の介護支援専門員」が34.0%となっています。



問 17 受けもっている要介護者の中で、高齢者虐待を受けている又は受けていると思われる事例がありますか。(○は1つ)

高齢者虐待を受けている又は受けていると思われる事例についてみると、「ある」が23.4%、「ない」が72.3%となっています。

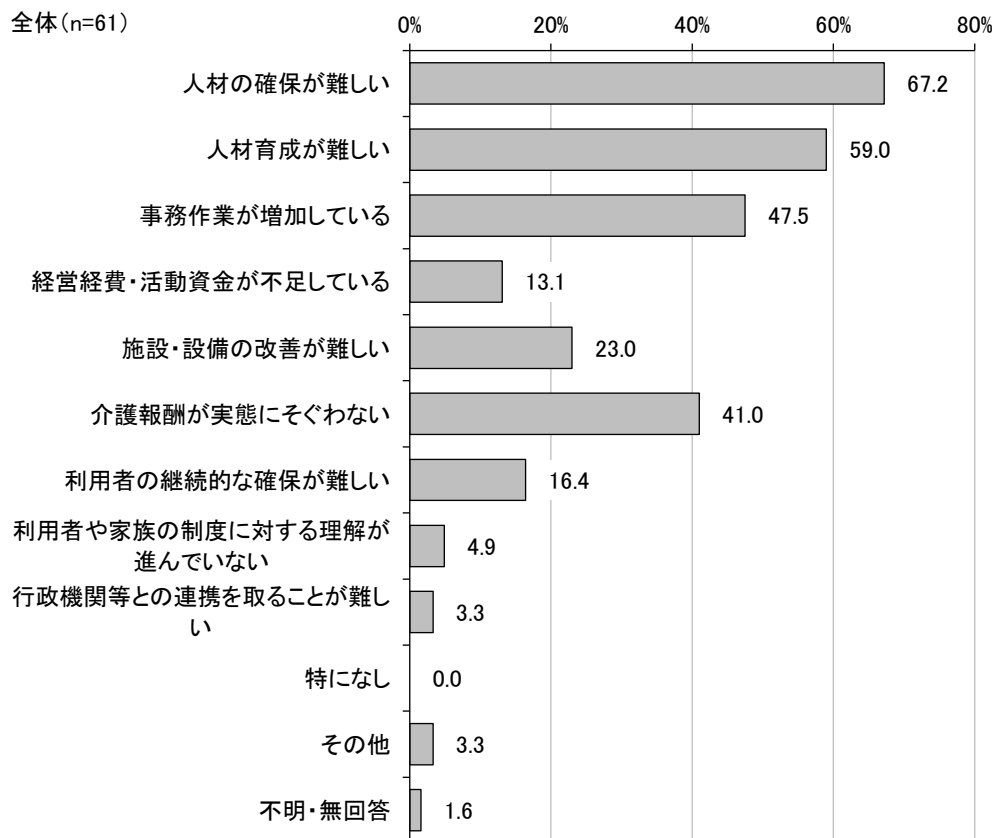


3. 事業所調査

【問 18～問 28 は、問 1 でご自身の職種について「介護サービス事業所の代表者・管理者など、事業運営全体について把握されている方」又は「居宅介護支援事業所の管理者かつケアマネジャー」を選択された方のみ】

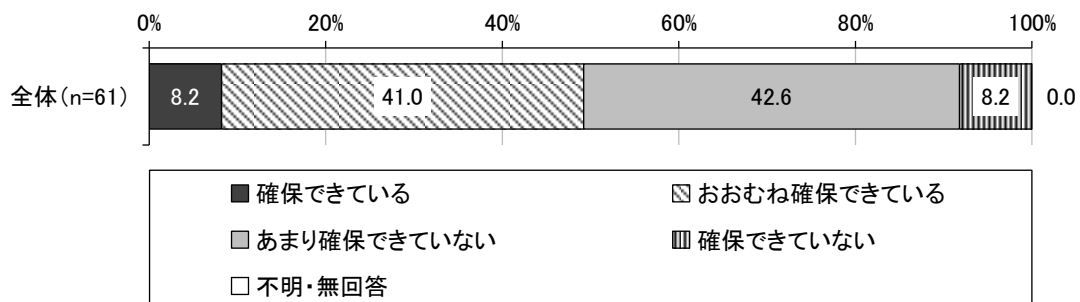
問 18 貴事業所の運営に関して現在、困難を感じることは何ですか。(〇は3つまで)

貴事業所の運営に関して現在、困難を感じることにしてみると、「人材の確保が難しい」が 67.2% で最も高く、次いで「人材育成が難しい」が 59.0%、「事務作業が増加している」が 47.5% となっています。



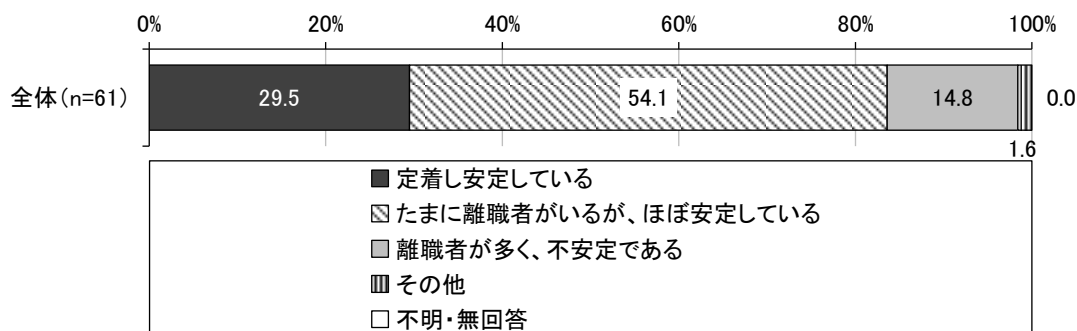
問 19 この1年間、貴事業所における介護人材の確保について、おおむねどのような状況ですか。(〇は1つ)

貴事業所における介護人材の確保についてみると、「あまり確保できていない」が 42.6% で最も高く、次いで「おおむね確保できている」が 41.0%、「確保できている」「確保できていない」がともに 8.2% となっています。



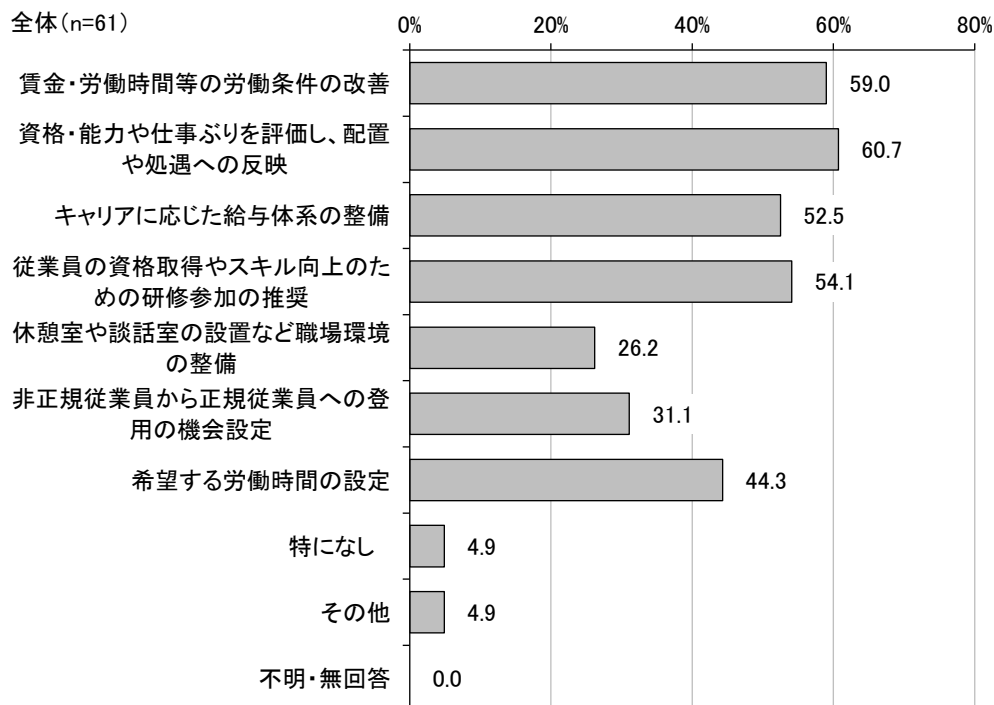
問 20 この1年間、貴事業所における職員の定着について、おおむねどのような状況ですか。
(○は1つ)

貴事業所における職員の定着についてみると、「たまに離職者がいるが、ほぼ安定している」が54.1%で最も高く、次いで「定着し安定している」が29.5%、「離職者が多く、不安定である」が14.8%となっています。



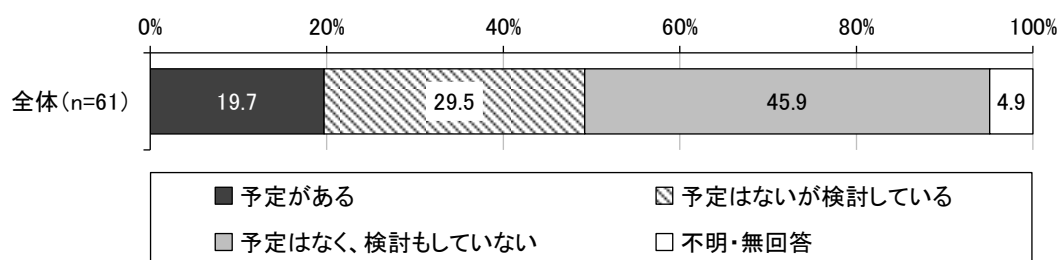
問 21 人材を定着させるために取り組んでいることは何ですか。(○はいくつでも)

人材を定着させるために取り組んでいることについてみると、「資格・能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇への反映」が60.7%で最も高く、次いで「賃金・労働時間等の労働条件の改善」が59.0%、「従業員の資格取得やスキル向上のための研修参加の推奨」が54.1%となっています。



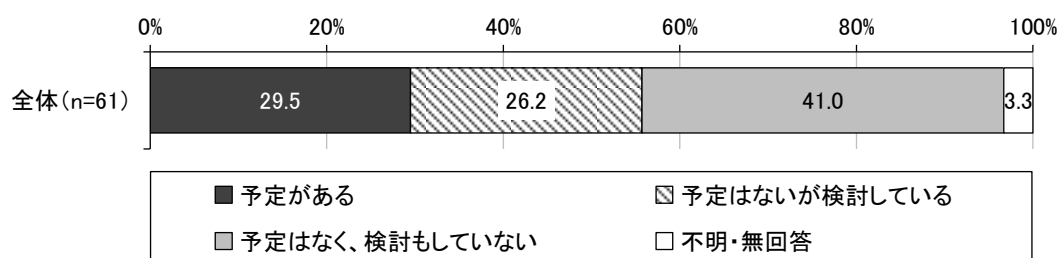
問 22 貴事業所において、外国人従業員を雇う予定はありますか。(〇は1つ)

外国人従業員を雇う予定についてみると、「予定はなく、検討もしていない」が 45.9%で最も高く、次いで「予定はないが検討している」が 29.5%、「予定がある」が 19.7%となっています。



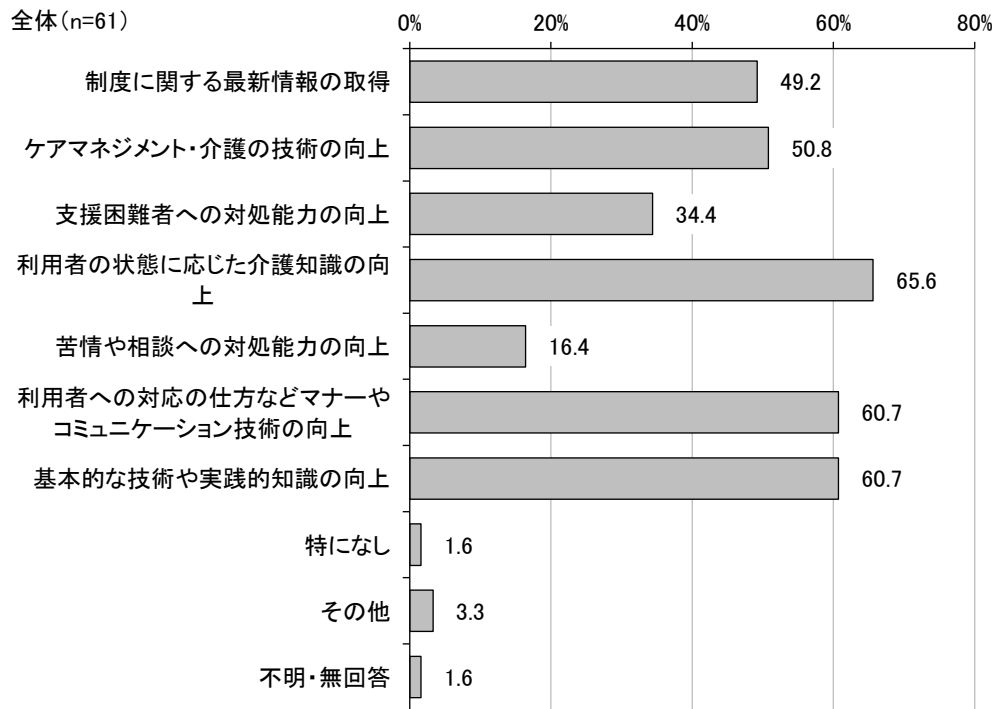
問 23 貴事業所において、介護現場への ICT、AI、ロボット技術等の導入予定はありますか。(〇は1つ)

介護現場への ICT、AI、ロボット技術等の導入予定についてみると、「予定はなく、検討もしていない」が 41.0%で最も高く、次いで「予定がある」が 29.5%、「予定はないが検討している」が 26.2%となっています。



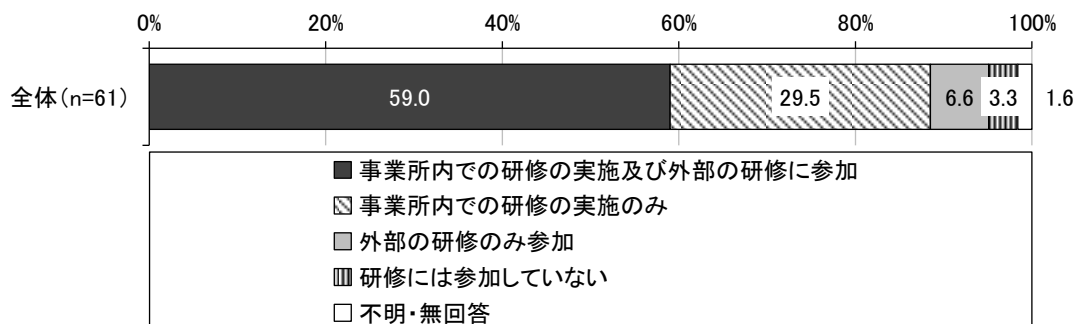
問 24 貴事業所において、サービスや職員の質の向上に向けて特に取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

サービスや職員の質の向上に向けて特に取り組んでいることについてみると、「利用者の状態に応じた介護知識の向上」が 65.6%で最も高く、次いで「利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上」「基本的な技術や実践的知識の向上」がともに 60.7%となっています。



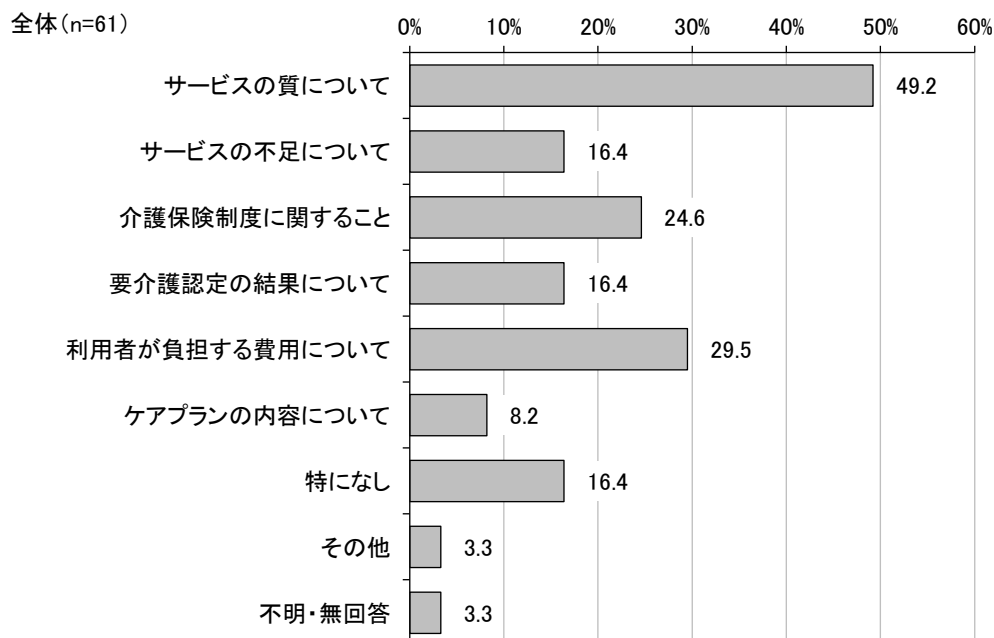
問 25 サービスの質の向上に向けた研修に参加していますか。(〇は1つ)

サービスの質の向上に向けた研修に参加しているかについてみると、「事業所内での研修の実施及び外部の研修に参加」が 59.0%で最も高く、次いで「事業所内での研修の実施のみ」が 29.5%、「外部の研修のみ参加」が 6.6%となっています。



問 26 利用者やその家族からどのような苦情や相談が寄せられますか。(〇はいくつでも)

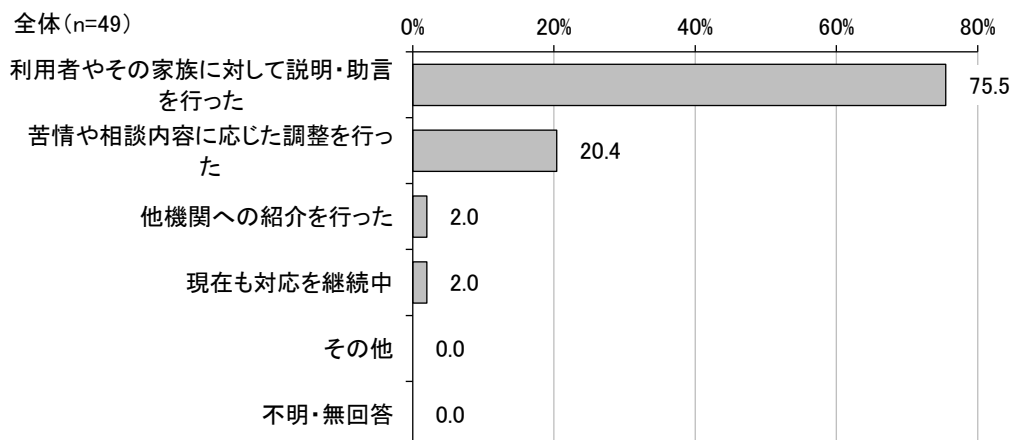
利用者やその家族からどのような苦情や相談が寄せられるかについてみると、「サービスの質について」が 49.2%で最も高く、次いで「利用者が負担する費用について」が 29.5%、「介護保険制度に関すること」が 24.6%となっています。



【問 27 は、問 26 で「7.特になし」以外を選択された方のみ】

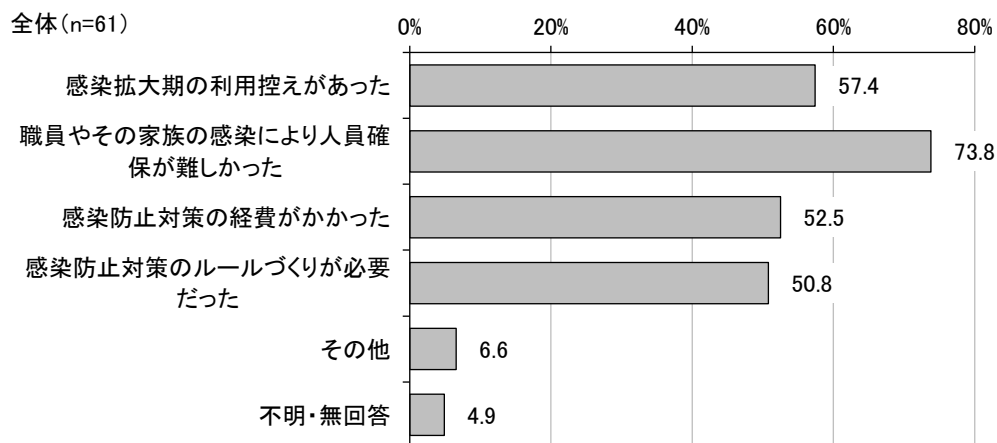
問 27 寄せられた苦情や相談に対して、主にどのような対応を行いましたか。(〇は1つ)

寄せられた苦情や相談に対して、主にどのような対応を行ったかについてみると、「利用者やその家族に対して説明・助言を行った」が 75.5%で最も高く、次いで「苦情や相談内容に応じた調整を行った」が 20.4%、「他機関への紹介を行った」「現在も対応を継続中」が 2.0%となっています。



問 28 新型コロナウイルス感染症の流行により、事業所運営にどんな影響がありましたか。
(〇はいくつでも)

新型コロナウイルス感染症の流行により、事業所運営にどんな影響があったかについてみると、「職員やその家族の感染により人員確保が難しかった」が 73.8%で最も高く、次いで「感染拡大期の利用控えがあった」が 57.4%、「感染防止対策の経費がかかった」が 52.5%となっています。

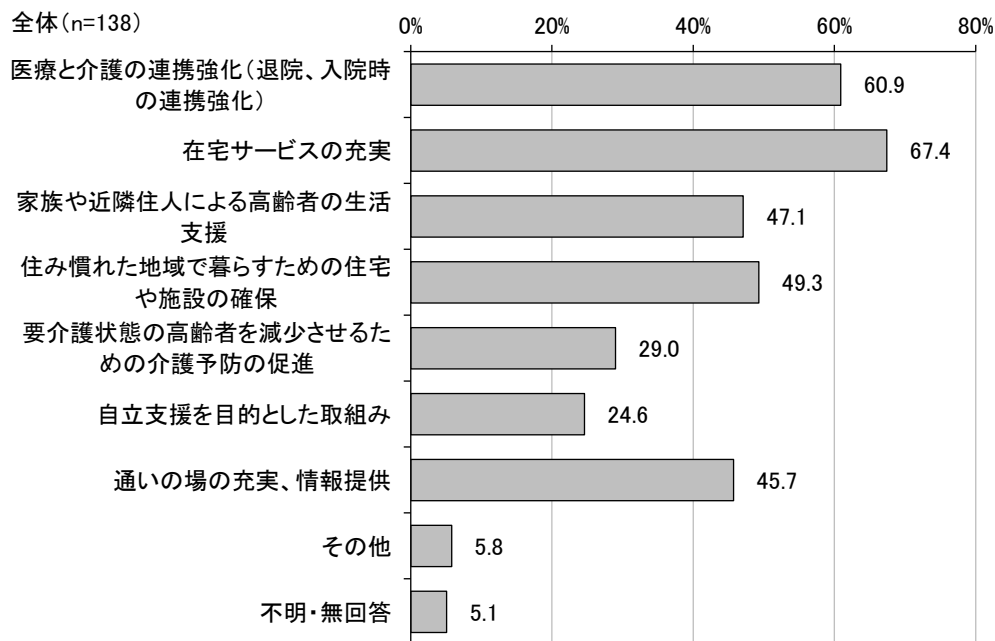


4. 地域包括ケアについて(ケアマネジャー、事業所、医療機関共通調査)

【問 29～問 46 は、全員の方にお伺いします】

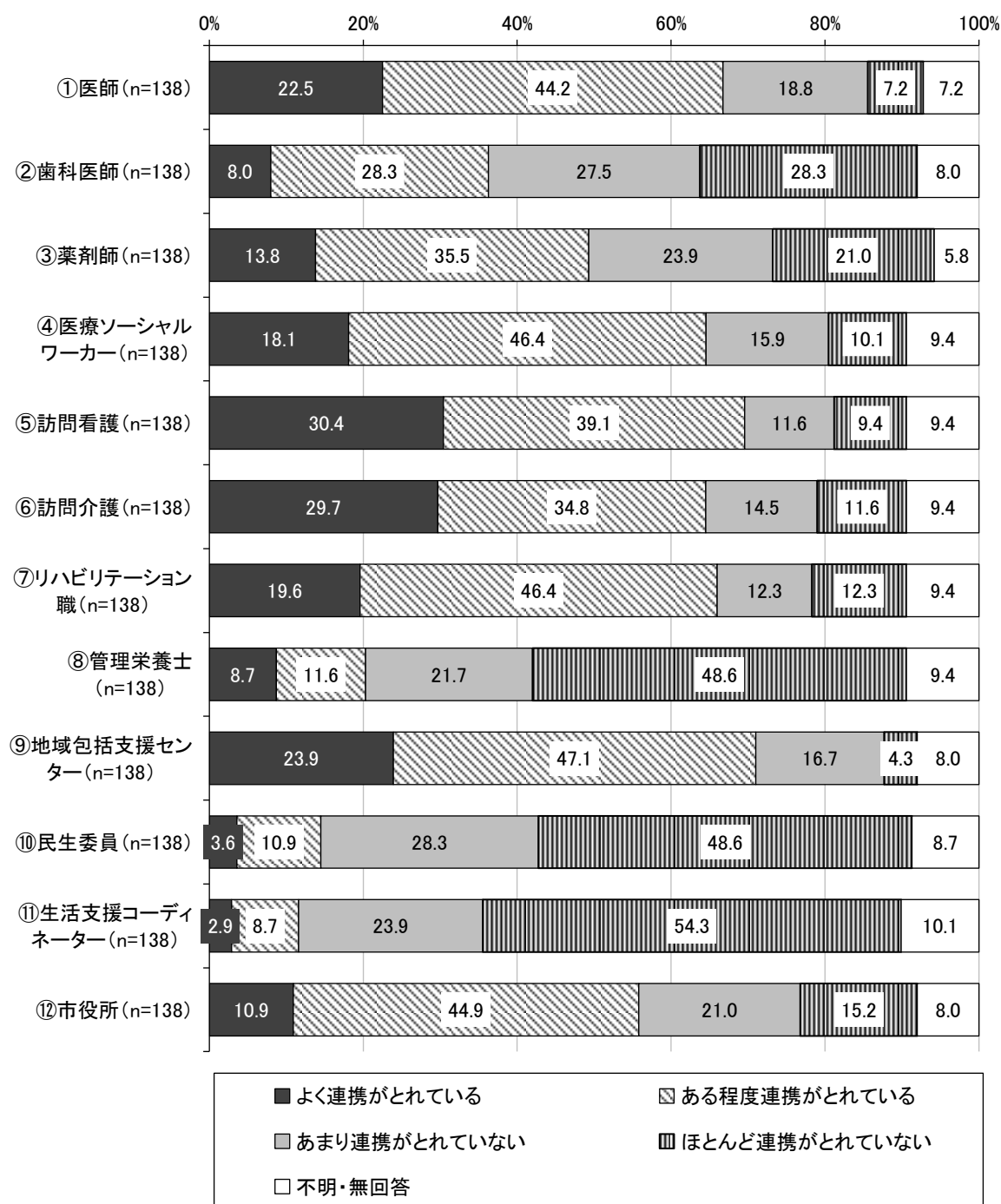
問 29 「地域包括ケアシステム」について取り組むためには、何が重要と思われますか。
(〇はいくつでも)

「地域包括ケアシステム」について取り組むためには、何が重要であるかについてみると、「在宅サービスの充実」が 67.4%で最も高く、次いで「医療と介護の連携強化(退院、入院時の連携強化)」が 60.9%、「住み慣れた地域で暮らすための住宅や施設の確保」が 49.3%となっています。



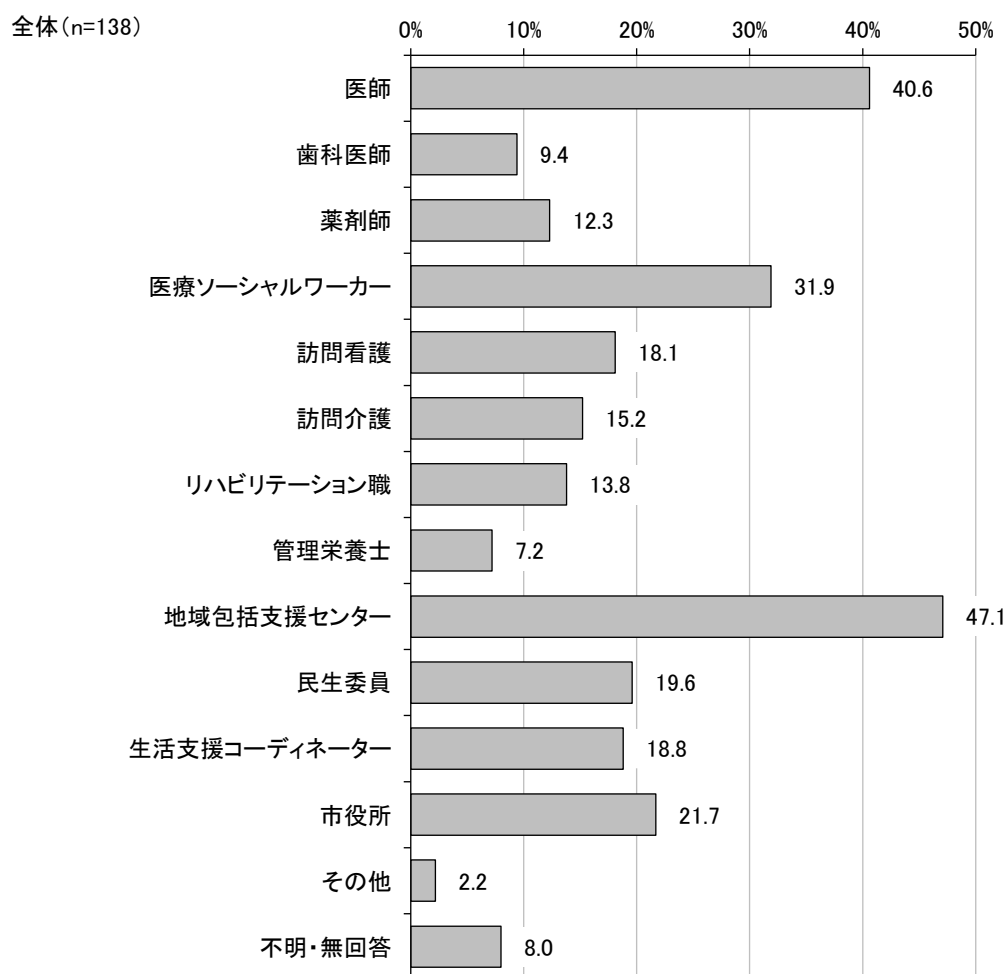
問 30 関係機関、職種(同一職種同士も含む)との連携状況について、最も近いものを選んでください。(〇は①～⑫それぞれの項目で1つずつ)

関係機関、職種との連携状況について、「よく連携がとれている」に着目すると、【⑤訪問看護】が30.4%で最も高く、次いで【⑥訪問介護】が29.7%、【⑨地域包括支援センター】が23.9%となっています。一方「ほとんど連携がとれていない」では、【⑪生活支援コーディネーター】が54.3%で最も高く、次いで【⑧管理栄養士】【⑩民生委員】がともに48.6%となっています。



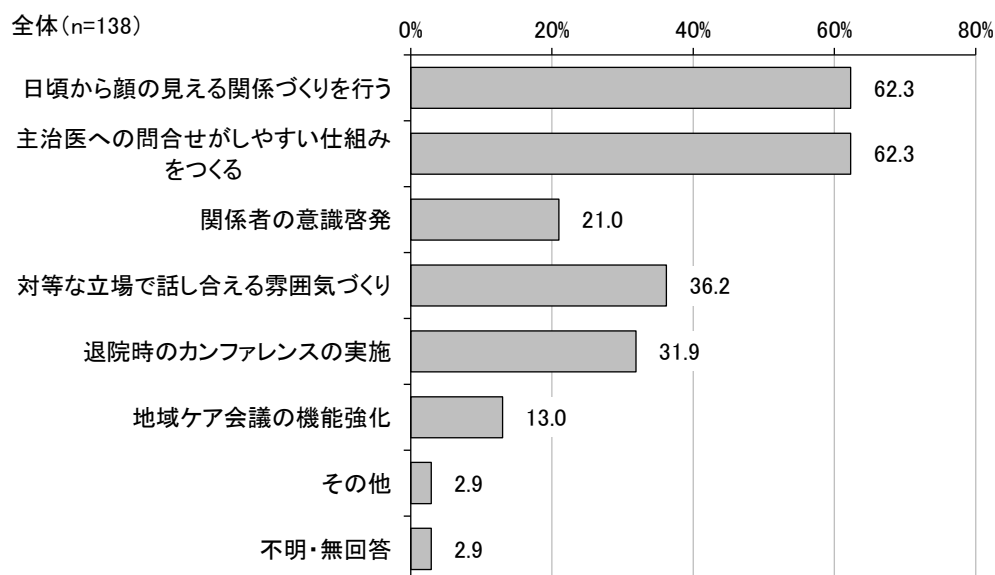
問 31 今後連携が必要と感じる関係機関、職種はどこですか。(〇は3つまで)

今後連携が必要と感じる関係機関、職種についてみると、「地域包括支援センター」が 47.1%で最も高く、次いで「医師」が 40.6%、「医療ソーシャルワーカー」が 31.9%となっています。



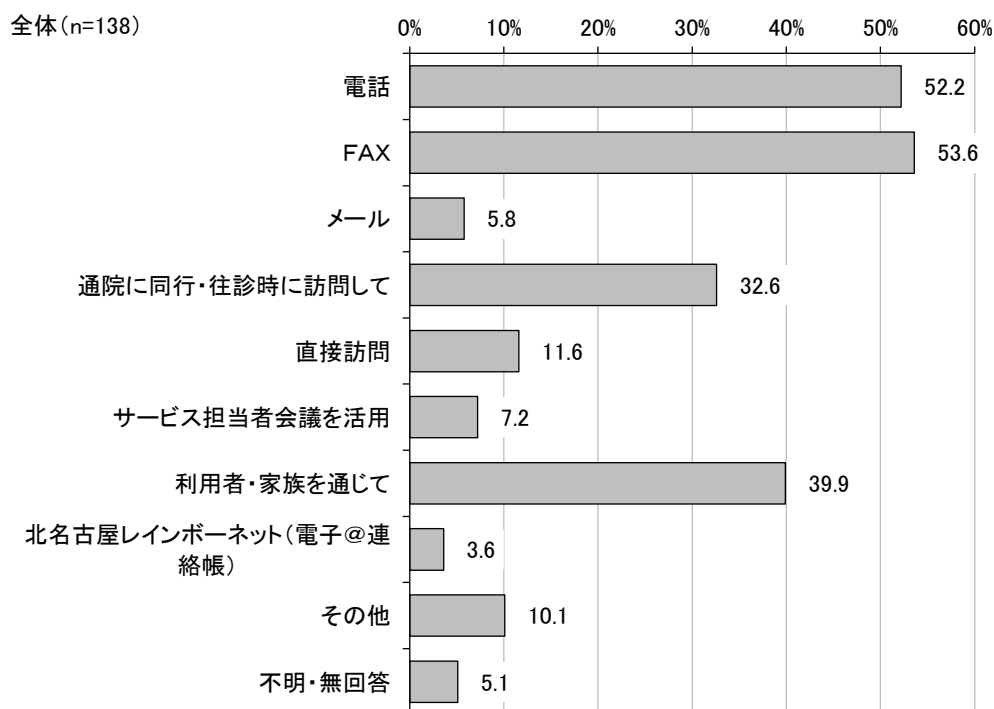
問 32 医療と介護の連携で必要と思われることは何ですか。(〇はいくつでも)

医療と介護の連携で必要と思われることについてみると、「日頃から顔の見える関係づくりを行う」「主治医への問合せがしやすい仕組みをつくる」がともに 62.3%で最も高く、次いで「対等な立場で話し合える雰囲気づくり」が 36.2%、「退院時のカンファレンスの実施」が 31.9%となっています。



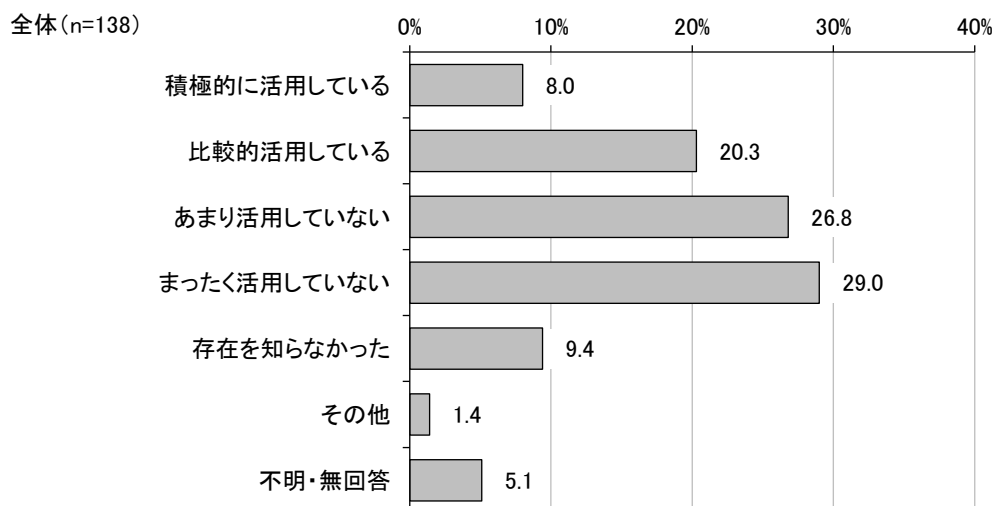
問 33 主治医との意見交換はどのように行っていますか。(〇はいくつでも)

主治医との意見交換はどのように行っているかについてみると、「FAX」が53.6%で最も高く、次いで「電話」が52.2%、「利用者・家族を通じて」が39.9%となっています。



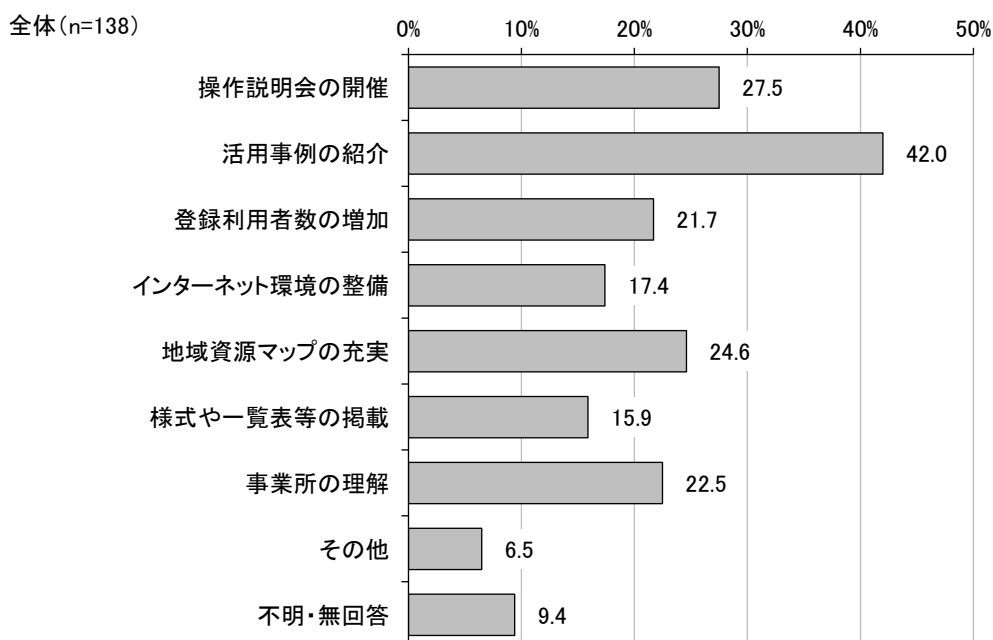
問 34 北名古屋レイボーネット(電子@連絡帳)を活用していますか。(〇は1つ)

北名古屋レイボーネットの活用についてみると、「まったく活用していない」が29.0%で最も高く、次いで「あまり活用していない」が26.8%、「比較的活用している」が20.3%となっています。



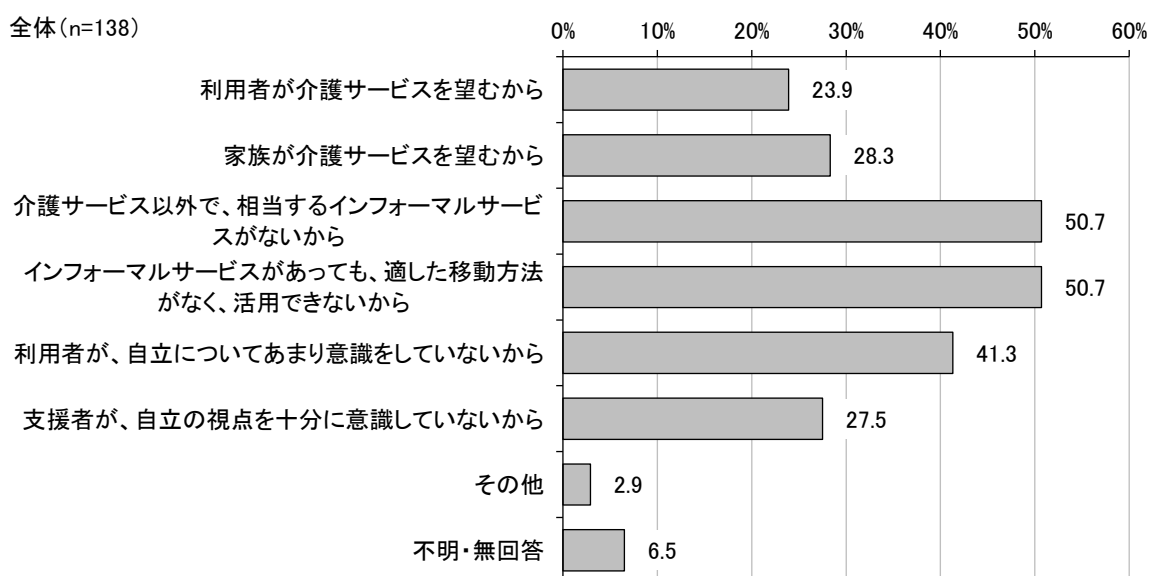
問 35 北名古屋レインボーネットの有効活用に向けて、必要と思われることは何ですか。
(〇はいくつでも)

北名古屋レインボーネットの有効活用に向けて、必要と思われることについてみると、「活用事例の紹介」が 42.0%で最も高く、次いで「操作説明会の開催」が 27.5%、「地域資源マップの充実」が 24.6%となっています。



問 36 介護予防・日常生活支援総合事業についてお聞きします。高齢者の自立支援を妨げる要因は何だと思えますか。(〇は3つまで)

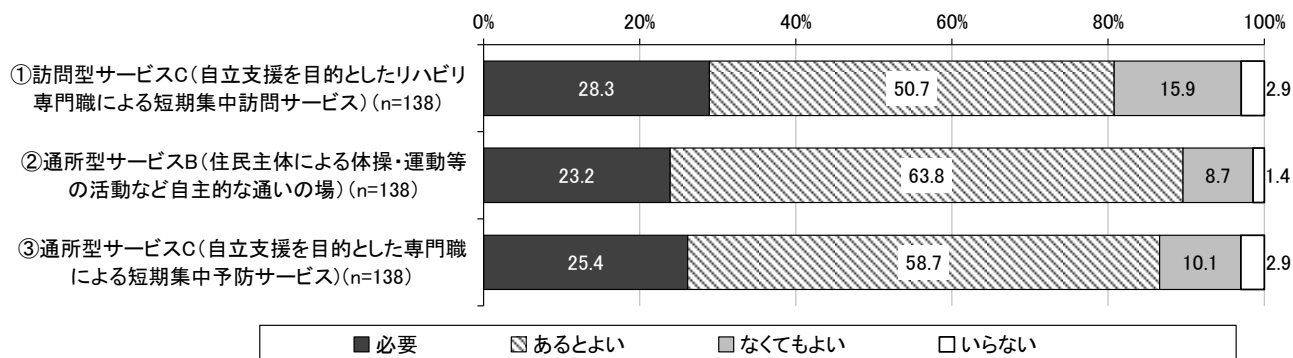
高齢者の自立支援を妨げる要因についてみると、「介護サービス以外で、相当するインフォーマルサービスがないから」「インフォーマルサービスがあっても、適した移動方法がなく、活用できないから」がともに 50.7%で最も高く、次いで「利用者が、自立についてあまり意識をしていないから」が 41.3%、「家族が介護サービスを望むから」が 28.3%となっています。



問 37 介護予防・日常生活総合事業において、必要性をご回答ください。

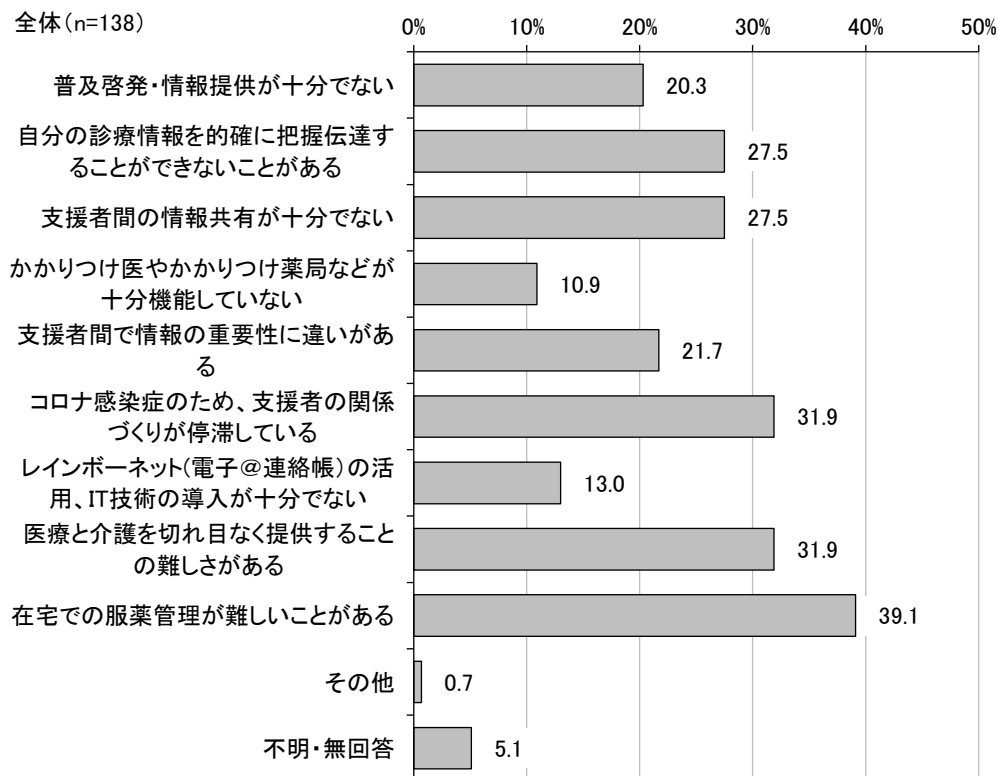
(○は①～③それぞれの項目で1つずつ)

介護予防・日常生活総合事業の必要性について、「必要」に着目すると、【訪問型サービス C】が28.3%で最も高く、【通所型サービス C】が25.4%、【通所型サービス B】が23.2%となっています。



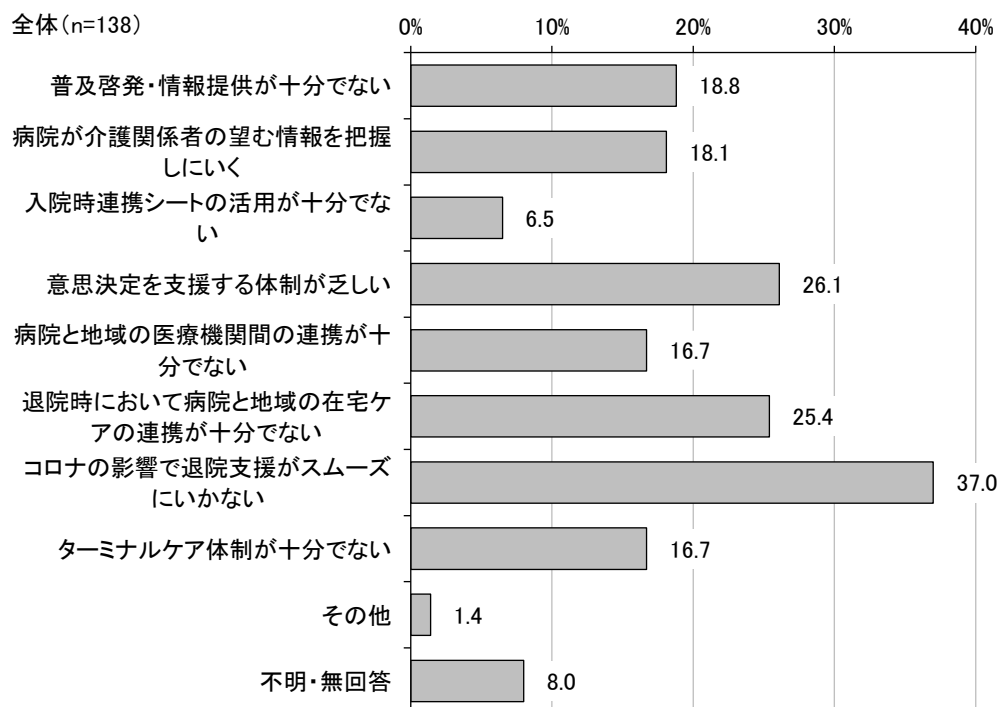
問 38 日常の療養支援に関して、どのような課題があると思いますか。(○は3つまで)

日常の療養支援に関して、どのような課題があるかについてみると、「在宅での服薬管理が難しいことがある」が39.1%で最も高く、次いで「コロナ感染症のため、支援者の関係づくりが停滞している」「医療と介護を切れ目なく提供することの難しさがある」がともに31.9%となっています。



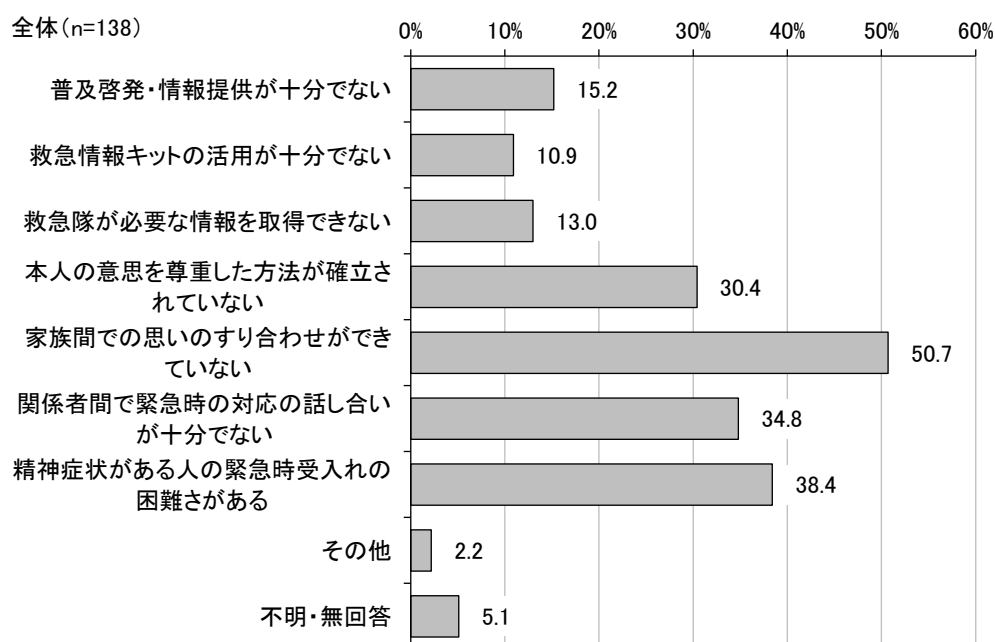
問 39 入退院支援に関して、どのような課題があると思いますか。(〇は3つまで)

入退院支援に関して、どのような課題があるかについてみると、「コロナの影響で退院支援がスムーズにいかない」が 37.0%で最も高く、次いで「意思決定を支援する体制が乏しい」が 26.1%、「退院時において病院と地域の在宅ケアの連携が十分でない」が 25.4%となっています。



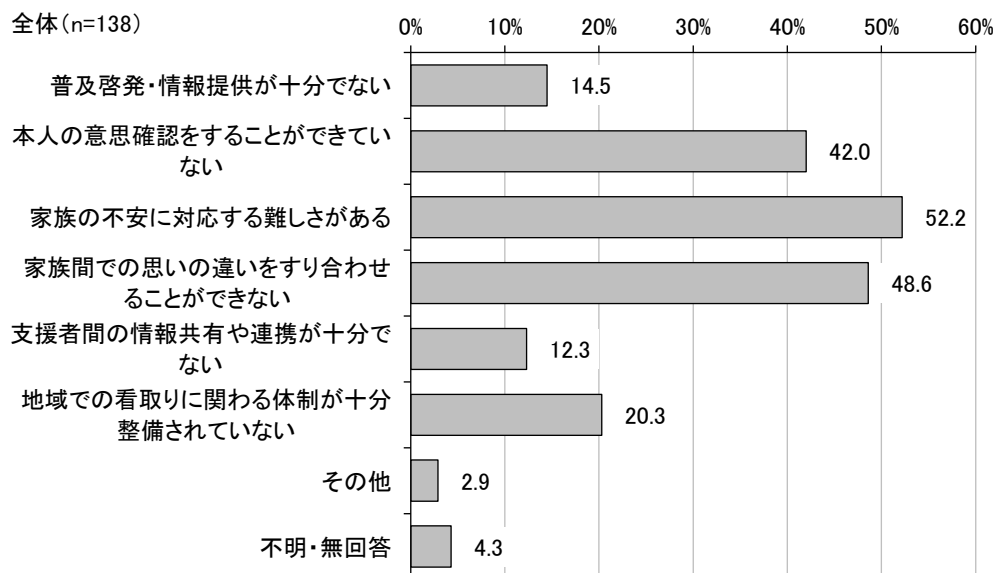
問 40 急変時の対応に関して、どのような課題があると思いますか。(〇は3つまで)

急変時の対応に関して、どのような課題があるかについてみると、「家族間での思いのすり合わせができていない」が 50.7%で最も高く、次いで「精神症状がある人の緊急時受入れの困難さがある」が 38.4%、「関係者間で緊急時の対応の話し合いが十分でない」が 34.8%となっています。



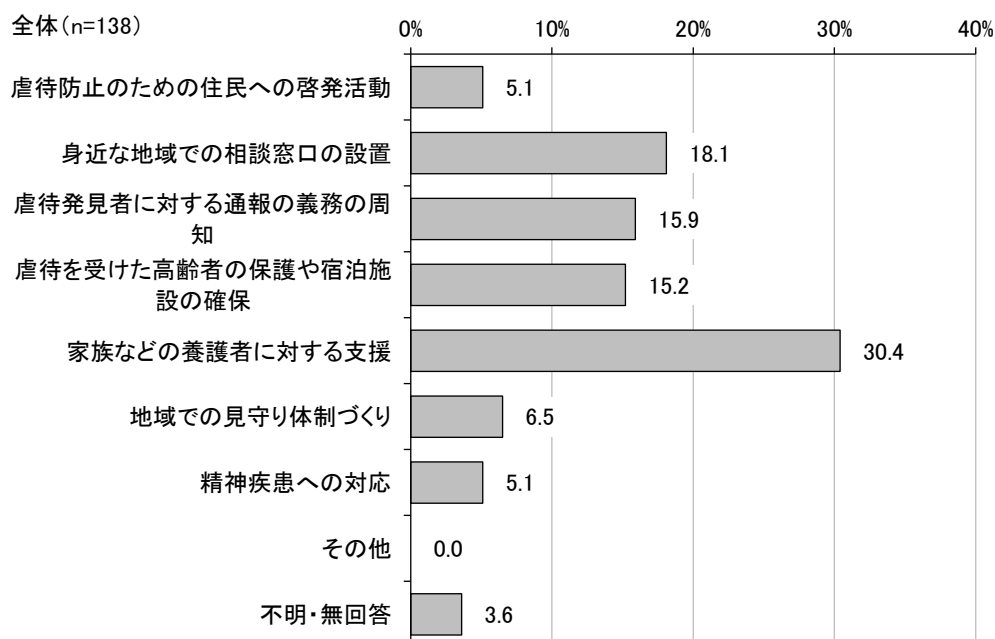
問 41 看取りの対応に関して、どのような課題があると思いますか。(〇は3つまで)

看取りの対応に関して、どのような課題があるかについてみると、「家族の不安に対応する難しさがある」が 52.2%で最も高く、次いで「家族間での思いの違いをすり合わせることができない」が 48.6%、「本人の意思確認をすることができていない」が 42.0%となっています。



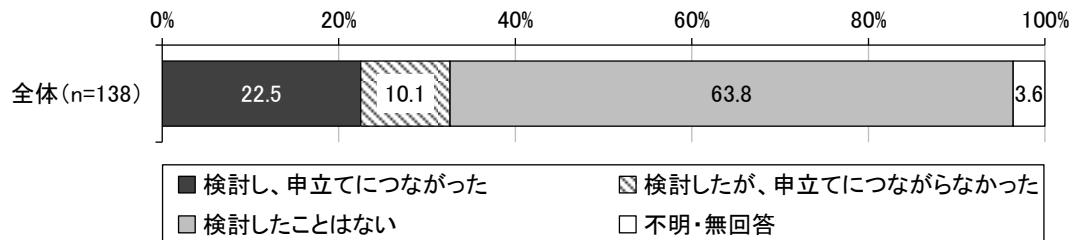
問 42 あなたは、高齢者虐待の防止のために必要な取組みはどのようなことだと思いますか。(〇は1つ)

高齢者虐待の防止のために必要な取組みについてみると、「家族などの養護者に対する支援」が 30.4%で最も高く、次いで「身近な地域での相談窓口の設置」が 18.1%、「虐待発見者に対する通報の義務の周知」が 15.9%となっています。



問 43 あなたは、成年後見制度の利用を検討した事例に関わったことはありますか。
(○は1つ)

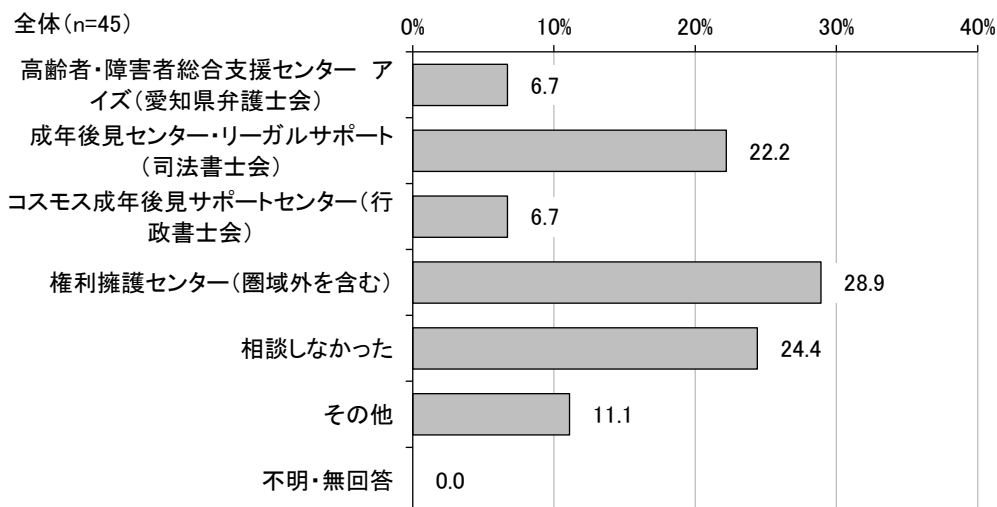
成年後見制度の利用を検討した事例に関わったことがあるかについてみると、「検討したことはない」が 63.8%で最も高く、次いで「検討し、申立てにつながった」が 22.5%、「検討したが、申立てにつながらなかった」が 10.1%となっています。



【問 44 は、問 43 で成年後見制度の利用について、「検討し、申立てにつながった」又は「検討したが、申立てにつながらなかった」を選択された方のみ】

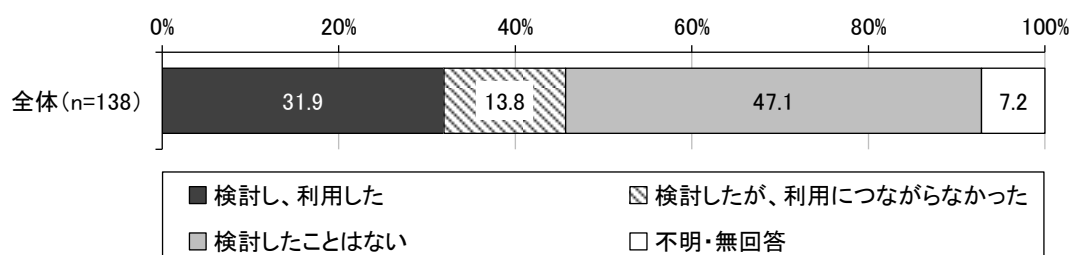
問 44 あなたは成年後見制度の利用を検討したとき、専門の相談機関に相談しましたか。
(○は1つ)※無料相談を含みます

成年後見制度の利用を検討したとき、専門の相談機関に相談したかについてみると、「権利擁護センター(圏域外を含む)」が 28.9%で最も高く、次いで「相談しなかった」が 24.4%、「成年後見センター・リーガルサポート(司法書士会)」が 22.2%となっています。



問 45 身元保証の利用を検討した事例に関わったことはありますか。(○は1つ)

身元保証の利用を検討した事例に関わったことがあるかについてみると、「検討したことはない」が 47.1%で最も高く、次いで「検討し、利用した」が 31.9%、「検討したが、利用につながらなかった」が 13.8%となっています。



北名古屋市
介護予防・日常生活圏域二一ズ調査
在宅介護実態調査 地域包括ケア調査
結果報告書

発行年月 令和5年3月
発行 愛知県北名古屋市
編集 北名古屋市 福祉部 高齢福祉課

〒481-8501
愛知県北名古屋市熊之庄御榊60番地（東庁舎）
TEL：0568-22-1111（代表）
FAX：0568-26-4477